

HUAWEI nova 2

HWV31

User Guide 取扱説明書 詳細版

au

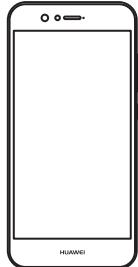
ごあいさつ

このたびは、HUAWEI nova 2 HWV31（以下、「HWV31」、「本製品」もしくは「本体」と表記します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に本製品に付属する『設定ガイド』『ご利用にあたっての注意事項』『取扱説明書』または本書をお読みいただき、正しくお使いください。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。

● 本体



- HUAWEI Quick Charger
- クリアケース（試供品）
- 取扱説明書
- ご利用にあたっての注意事項

以下のものは同梱されていません。

- microSDメモリカード

memo

◎電池は本製品に内蔵されています。

◎本文中に使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

取扱説明書について

■ご利用にあたっての注意事項

本製品をご利用になる前にお読みのうえ、正しくご使用ください。

■『取扱説明書』／『設定ガイド』

主な機能の主な操作のみ説明しています。

■取扱説明書アプリケーション

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。

また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。

ホーム画面 → [ツール] → [取扱説明書]

・初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■『取扱説明書 詳細版』（本書）

さまざまな機能のより詳しい説明を記載した『取扱説明書 詳細版』は、auホームページでご確認できます。

<https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/>



■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the "Basic Manual" from the au website (available from approximately one month after the product is released).

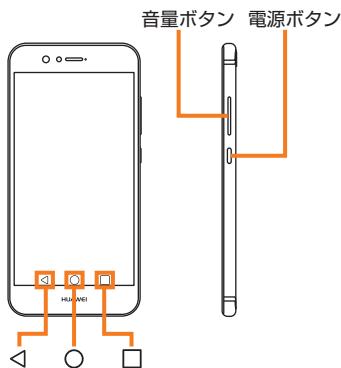
『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページに掲載しています（発売約1ヶ月後から）。

Download URL: <https://www.au.com/english/support/manual/>

本書の表記方法について

■掲載されているボタン表示について

本書では、ボタンの図を次のように表記しています。



■項目／アイコン／ボタンなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面 → [] → 「ダイヤル」タップ → [1] [4] [1] → []	ホーム画面下部の  (電話) をタップします。続けて 1、4、1 の順にタップして、最後に  をタップします。
ホーム画面 → [□]	ホーム画面下部の □ をタップします。

タップとは、ディスプレイに表示されているボタンやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■掲載されているイラスト・画面表示について

本書はau Nano IC Card O4を取り付けた状態の画面表示・操作方法となります。本書に記載されているイラストや画面は、実際のイラストや画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

実際の画面

本書の記載例

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。



- 本書では本体カラー「オーロラブルー」の表示を例に説明しています。
- 本書では「au Nano IC Card O4」の名称を「au ICカード」と表記しています。
- 本書では縦表示の操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のボタンなどが異なる場合があります。
- 本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
- 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」、「microSDHC™メモリカード（市販品）」および「microSDXC™メモリカード（市販品）」の名称を、「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 本書の表記の金額は特に記載のある場合を除き全て税抜です。
- 本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークを省略している場合があります。

目次

ごあいさつ	1
同梱品一覧	1
取扱説明書について	1
本書の表記方法について	2
目次	3
注意事項	5
注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意（必ずお守りください）	6
材質一覧	9
取り扱い上のご注意	9
Bluetooth® / 無線LAN（Wi-Fi®）機能について	11
各種暗証番号／PINコードについて	11
データ通信料についてのご注意	11
アプリケーションについて	11
アプリの権限を設定する	12
マナーも携帯する	12
ご利用の準備	13
ご利用の準備	14
各部の名称と機能	14
au ICカードについて	15
au ICカードを取り付ける／取り外す	15
充電する	16
電源を入れる／切る	17
ロック画面について	18
初期設定を行う	18
イヤホンを使用する	18
基本操作	19
基本操作	20
タッチパネルの使いかた	20
ホーム画面を利用する	20
アプリケーションを起動する	21
本製品の状態を知る	22
指紋認証機能を利用する	23
文字入力	24
文字を入力する	24
文字入力の便利な機能を利用する	24
iWnn IMEの各種設定を行う	25
電話・連絡先	27
電話	28
電話をかける	28
電話を受ける	29
自分の電話番号を確認する	29
連絡先	30
連絡先を登録する	30
連絡先から電話をかける	30
連絡先からメールを送る	30
連絡先を編集／削除する	30
グループを設定する	30
連絡先をインポート／エクスポートする	31
メール	33
auメール	34
auメールのご利用にあたって	34
画面の見かた	34
auメールを送信する	34
auメールを受信する	35
迷惑メールフィルターを設定する	35
SMS	36
SMSを送信する	36
SMSを受信する	37
SMSを返信／転送する	37
SMSを検索する	37
SMSを削除する	37
SMSを設定する	37
Gmail	38
Gmailを起動する	38
Gmailを送信する	38
Gmailを受信する	38
インターネット	39
インターネット接続	40
インターネットに接続する	40
ブラウザ（Chrome）	40
ウェブページを表示する	40
ブックマーク／履歴を利用する	40
アプリケーション	41
カメラ	42
カメラをご利用になる前に	42
撮影前の設定をする	42
静止画／動画を撮影する	43

ギャラリー	43
データを再生する	43
静止画を編集する	43
Play Music	44
音楽データを再生する	44
auサービスTOP	44
auサービスTOPを利用する	44
auスマートバス	44
auスマートバスを利用する	44
My au (auお客さまサポート)	44
My auを利用する	44
auスマートサポート	45
auスマートサポートでできること	45
位置検索サポート	45
位置検索サポートを利用する	45
位置検索をご利用いただくにあたって	45
遠隔操作サポート	45
遠隔操作サポートを利用する	45
故障紛失サポート	45
故障紛失サポートを利用する	45
あんしんフィルター for au	45
あんしんフィルター for auを利用する	45
QR・バーコードリーダーを利用する	46
Google Playを利用する	46
アプリケーションを管理する	46
YouTube	46
YouTubeを利用する	46
Facebookを利用する	46
Googleサービス	46
Duoを利用する	46
Googleマップを利用する	47
カレンダーを利用する	47
予定を新規登録する	47
時計を利用する	47
アラームを利用する	48
タイマーを利用する	48
ストップウォッチを利用する	48
世界時計を利用する	48
電卓を利用する	48
メモ帳を利用する	48
音声レコーダーを利用する	48
懐中電灯を利用する	48
ファイル管理	49
ファイル管理	50
microSDメモリカードを利用する	50
メモリの使用量を確認する	51
microSDメモリカードをフォーマットする	51
データ通信	53
Bluetooth®機能	54
Bluetooth®機能	54
Bluetooth®でデータを送受信する	54
無線LAN（Wi-Fi®）機能	55
無線LAN（Wi-Fi®）機能をオンにする	55
Wi-Fi®ネットワークに接続する	55
Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する	55
Wi-Fi®機能を切断する	55
Wi-Fi®の各種機能を利用する	55
テザリング機能	56
テザリングについて	56
USBテザリング機能を利用する	56
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	56
Bluetooth®テザリング機能を利用する	56
機能設定	57
機能設定	58
設定メニューを表示する	58
au設定メニューを利用する	58
機内モードを設定する	58
その他の設定をする	58
画面の設定をする	59
音の設定をする	59
通知とステータスバーの設定をする	59
指紋認証を設定する	60
画面ロックとパスワードの設定をする	60
セキュリティとプライバシーの設定をする	60
スマートアシストを設定する	61
通知の鳴動制限を設定する	61
アカウントの設定をする	61
Google	61
アプリの設定をする	61
電池の設定をする	62
詳細な設定をする	62
端末情報に関する設定をする	63
auネットワークサービス	65
auのネットワークサービス	66
auのネットワークサービスを利用する	66

海外利用	71
海外利用	72
au世界サービスについて	72
海外利用に関する設定を行う	72
データサービス・メッセージサービスの通信料	72
渡航先で電話をかける	72
渡航先で電話を受ける	73
お問い合わせ方法	73
サービスエリアと海外でのご利用料金	73
海外で安心してご利用いただくために	73
海外でのご利用上の注意	73
付録・索引	75
付録	76
ソフトウェアを更新する	76
故障とお考えになる前に	76
アフターサービスについて	77
SIMロック解除	78
周辺機器のご紹介	78
主な仕様	78
携帯電話機の比吸収率（SAR）について	79
輸出管理規制	79
知的財産権について	79
索引	80

注意事項

注意事項	6
本製品のご利用について	6
安全上のご注意（必ずお守りください）	6
材質一覧	9
取り扱い上のご注意	9
Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能について	11
各種暗証番号／PINコードについて	11
データ通信料についてのご注意	11
アプリケーションについて	11
アプリの権限を設定する	12
マナーも携帯する	12

注意事項

本製品のご利用について

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。

故障とお考えになる前に、「トラブル診断」を行ってください。

ホーム画面→[au] → [故障紛失サポート] → [トラブル診断]

または、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。
<https://www.au.com/trouble-check/>

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れことがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください（ただし、LTE／WiMAX 2+／GSM／UMTS方式は通信上の高い秘話・秘匿機能を備えております）。
- 日本国内の緊急通報受理機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用してもの接続はできません。
- 本製品はau世界サービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 海外でご利用される場合は、その国／地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。
- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる附隨的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本書の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本製品に登録された連絡先・メール・お気に入りなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもあります、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 撮影などした写真／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品（オプション品含む）の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。

※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）

輸入元：華為技術日本（株）

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

安全上のご注意（必ずお守りください）

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人の危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う危険が迫り生じることが想定される内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う可能性が想定される内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} 」を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかる拡大損害を指します。

■ 禁止・強制の絵表示の説明

	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
	分解してはいけないと示す記号です。
	濡れた手で扱ってはいけないと示す記号です。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないと示す記号です。
	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

△ 危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

本製品に強い圧力を加えたり、折損せたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ ご注意いただきたい例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける

分解、改造しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 オプション品は、auが指定したものを使用してください。
指示 指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 警告

 落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
禁止 火災、やけどなどの原因となります。

 所定の充電時間を超ても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。
指示 過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。

 ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本製品の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。
引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

 使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。
指示 電源プラグをコンセントから抜く。
上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意

 破損したまま使用しないでください。
禁止 火災、やけど、けがなどの原因となります。

 ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。
禁止 落下して、けがなどの原因となります。

 湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。
禁止 火災、やけど、感電などの原因となります。

 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。
禁止 けがなどの原因となります。

 乳幼児の手の届く場所に置かないでください。
誤飲、けが、感電などの原因となります。

 本製品を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。
指示 アプリ、通話、データ通信、動画視聴など、長時間の使用や充電中は、本製品や内蔵電池・アダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

■本体について

⚠ 危険

 火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
禁止 火災、やけど、けがなどの原因となります。

 釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。
禁止 火災、やけど、けがなどの原因となります。

 本製品内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
指示 本製品内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告

 フラッシュ／フォトライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。
禁止 視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

 自動車などの運転者に向けてフラッシュ／フォトライトを点灯、発光しないでください。
禁止 運転の妨げとなり、事故などの原因となります。

 点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
禁止 けいれんや意識喪失などの原因となります。

 本製品内のau ICカードやmicroSDメモリカードの挿入口に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。また、au ICカードやmicroSDメモリカードの挿入場所や向きを間違えないでください。
禁止 火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

 カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
禁止 レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

 航空機へのご搭乗にあたり、本製品の電源を切るか、機内モードに設定してください。
指示 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。
なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

 病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。
指示 使用を禁止されている場所では、本製品の電源を切ってください。
電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

 ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本製品を耳から離してください。
指示 また、イヤホンマイクなどを本製品に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本製品から大きな音が出ます。
待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。
大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。
また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。

 心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
指示 突然の着信バイブレータ（振動）や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

 医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
指示 電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。

 高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本製品の電源を切ってください。
指示 電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

! ディスプレイ部やカメラのレンズを破損した際には、割れたガラスや露出した本製品の内部にご注意ください。
指示 破損部や露出部に触ると、やけど、けが、感電などの原因となります。

! 内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
指示 漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。

! ペットなどが本製品に噛みつかないようご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

△ 注意

! モーションセンサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本製品をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
禁止 けがなどの事故の原因となります。

! ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止 目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

! 一般的のゴミと一緒に捨てないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。
禁止 不要となった本製品は、auショッピングなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。

! 内蔵電池内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
禁止 目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。

! au ICカードやmicroSDメモリカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しピン（試供品）の先端にご注意ください。
指示 SIM取り出しピン（試供品）の先端に触ると、けがなどの原因となります。

! 自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。
指示 車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。

! 本製品の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
指示 お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じことがあります。
各箇所の材質について→P9

! 本製品のスピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。
指示 付着物により、けがなどの原因となります。

! ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
指示 暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

■充電用機器について

△ 警告

! アダプタやUSBケーブルのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。
禁止

! アダプタやUSBケーブルは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! 雷が鳴り出したら、アダプタやUSBケーブルには触れないでください。
感電などの原因となります。
禁止

! コンセントにつないだ状態で外部接続端子をショートさせないでください。
また、外部接続端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! ACアダプタに海外旅行用の変圧器（トラベルコンバーター）を使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! 本製品にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

! 濡れた手でアダプタのコードやUSBケーブル、外部接続端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。

! 指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。
誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能なACアダプタ：AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）

! 電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

! アダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。
指示 確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。

! 電源プラグをコンセントから抜く場合は、アダプタやUSBケーブルのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。
指示 アダプタやUSBケーブルのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。

! 本製品にアダプタやUSBケーブルを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差してください。
指示 正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

! 外部接続端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。
また、変形を元に戻しての使用もやめてください。
指示 外部接続端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

! 使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。
電源プラグを抜く 電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。

! 水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が付着した場合は、直ちにコンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグを抜く 付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。

! お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
指示 抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

 コンセントにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。
やけどなどの原因となります。

禁止

au ICカードについて

△ 注意

! au ICカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切削面にご注意ください。

指示 切削面が鋭利になっている場合があり、けがなどの原因となります。

医療機器近くおよび医療機関でのご使用について

△ 警告

! 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本製品を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

! 自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

! 身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本製品を電波の出ない状態に切り替えてください（機内モードまたは電源OFFなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

! 医療機関内における本製品の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

指示 電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

<本体>

使用箇所	使用材質	表面処理
ディスプレイ	ガラス	—
外装ケース（前面部）	ガラス	—
外装ケース（側面部、リア部）	アルミニウム合金	サンドブラスト、陽極研磨（グラファイトブラック）
au ICカード／microSDメモリカードトレイ	PC+GF (10%)	—
電源ボタン、音量ボタン	アルミニウム合金	サンドブラスト、陽極CNC処理
スピーカーグリル	ステンレス	PVDコーティング
カメラレンズ飾り（外側）	アルミニウム合金	陽極
カメラレンズ	ガラス	シリク印刷
フラッシュ／フォトライト	PMMA樹脂	電鋳
指紋スキャナー飾り	アルミニウム合金	陽極
指紋スキャナー	PC樹脂	塗装処理
リアカバーアンテナブレークポイント	PBT+GF (40%)	—
保護フィルム	PET樹脂	—

<HUAWEI Quick Charger>

使用箇所	使用材質	表面処理
ACアダプタ本体	PC	—
電源プラグ（金属部）	Cu	Niメッキ
USBケーブル	TPE	—
USBプラグ／USB Type-Cプラグ（金属部）	Cu	Niメッキ
USBプラグ／USB Type-Cプラグ（樹脂部）	TPE	—

<クリアケース（試供品）>

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	PC	内側：高光沢処理 外側：放電加工

<イヤホンマイク（試供品）>

使用箇所	使用材質	表面処理
イヤホン部（筐体）、プラグ（樹脂部）、リモコン	PC	—
プラグ（金属部）	Cu	Niメッキ
メッシュ	SUS	—
ケーブル	TPE	—

<SIM取り出しピン（試供品）>

使用箇所	使用材質	表面処理
本体	鉄	プレーナー加工

取り扱い上のご注意

製品の故障を防ぎ、性能を十分に発揮できるようお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体、内蔵電池、充電用機器、au ICカード、周辺機器共通

● 本製品に無理な力がかかるないように使用してください。多くのものが詰まつた荷物の中に入れたり、中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。

また、外部接続端子を外部接続端子やヘッドセットジャックに差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。

● 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。（周囲温度0°C～35°C、湿度5%～95%の範囲内でご使用ください。）

● ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。

● 外部接続端子やヘッドセットジャックをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて外部接続端子やヘッドセットジャックを変形させないでください。

● お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤、ガラスクリーナーなどで拭くと、外装の印刷が消えたり、故障の原因となります。

● 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

● 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

● 腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障の原因となります。

● 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

● 必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、故障の原因となります。

● 電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に入れないでください。故障の原因となります。

● お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障の原因となります。また、本製品の改造は電波法および電気通信事業法違反になります。

● 接続端子やヘッドセットジャックをショートさせないため、指などの身体の一部や導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、それらの異物が内部に入らないようにしてください。故障の原因となります。

● 水などの液体をかけないでください。また風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。

● 水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理となります。

● 充電中に濡れた場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。

● 自動車・原動機付自転車・自転車運転中や歩きながらの使用はしないでください。自動車・原動機付自転車運転中の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

● かばんの中や布団などで覆われた状態での使用や充電は故障の原因となります。

● 充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差してください。正しい方向で抜き差しないと、故障の原因となります。

● カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。故障の原因となります。

● 直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所で使用、保管、放置しないでください。故障の原因となる場合があります。

● ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。充電中やバイブレーター設定中は特にご注意ください。落下して、故障などの原因となります。

● 本製品を充電する際は、たこ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えて使用しないでください。

■ 本体について

- 本製品の電池は内蔵されており、お客様自身では交換できません。電池の交換については、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- ボタンやディスプレイの表面に爪や鋭利な物、硬い物などを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法および電気通信事業法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等を受けており、その証として、「技適マーク金」がau電話本体内で確認できるようになっております。
《確認方法》
ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【端末情報】→【認証マーク】
- 本製品内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- キャッシュカード・クレジットカード・プリペイドカードなどの磁気カードを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触ると、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出しが近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたとき、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 照度センサーを指でふさいだり、照度センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に照度センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- 通常はau ICカード／microSDメモリカードトレイを取り付けた状態で使用してください。au ICカード／microSDメモリカードトレイを取り付けずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。
- 本製品内のmicroSDメモリカードやau ICカード挿入口に液体、金属体などの異物を入れないでください。故障の原因となります。
- 落下させる、投げつける、踏みつけるなどの強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると故障の原因となります。

■ タッチパネルについて

- ディスプレイにシールやシート類（市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど）を貼ると、タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■ 内蔵電池について

-  (本製品の内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)
内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。また、長時間ご使用にならなかつたときは、ご使用前に充電してください。
- 夏期、閉めきった（自動車）車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
 - 内蔵電池は充電後、本製品を使わなくても少しずつ放電します。長い間使わないでいると、内蔵電池が放電してしまっている場合があるため、使う前に充電することをおすすめします。
 - 内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめください。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
 - 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて影響する場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- 指定の充電用機器の電源コードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- 指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ au ICカードについて

- au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因になります。
- カードに損傷を与えるようなこと（高温の場所での使用、火中投下、金属部への異物の接触、衝撃を与える、曲げたり荷重をかける、濡らすなど）はしないでください。データの消失や故障の原因となります。

■ USBケーブルについて

- USBケーブルのコードをアダプタ本体に巻きつけないでください。また、USBケーブルのプラグとアダプタの接続部を無理に曲げたりしないでください。アダプタやUSBケーブルのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- USBケーブルのプラグをアダプタから抜くときは、プラグを持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷するおそれがあります。

■ クリアケースについて

- クリアケースが汚れた場合は清掃用アルコールをしみ込ませた布などで拭いてください。定期的に手入れ（半年に1度程度）を行うことをおすすめいたします。

■ イヤホンマイクについて

- イヤホンマイクのコードを本製品に巻きつけないでください。また、イヤホンマイクのプラグを無理に曲げたりしないでください。イヤホンマイクのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。故障の原因となります。
- イヤホンマイクのプラグをヘッドセットジャックから抜くときは、プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ SIM取り出しピンについて

- SIM取り出しピンを、au ICカード／microSDメモリカードトレイ以外の穴などに挿入しないでください。故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかかるないように使用してください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出しピンは他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ カメラ機能について

- 大切な撮影などをするときは、事前に試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮影しないでください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用をお控えください。
なお、実演や興行・展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。

■ FCC Notice

- 本製品は、Federal Communications Commission (FCC) の認証を受けています。
本製品のFCC IDは QISPIC-LX9 です。
また、以下の方法でも確認できます。
ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【端末情報】→【認証マーク】

Bluetooth® / 無線LAN (Wi-Fi®) 機能について

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の無線LAN (Wi-Fi®) 機能は日本国内およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 一部の国／地域では無線LAN (Wi-Fi®) 機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN (Wi-Fi®) アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能／無線LAN (Wi-Fi®) 機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

memo

◎本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。

◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎無線LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行なうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎Bluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎Bluetooth®と無線LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。

本製品のBluetooth®機能および無線LAN (Wi-Fi®) 機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

2.4FH4/XX8/DS4/OF4

- Bluetooth®機能 : 2.4FH4/XX8

本製品は2.4GHz帯を使用します。FH4は、変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX8はその他の方式を採用し、与干渉距離は約80m以下です。

- 無線LAN (Wi-Fi®) 機能 : 2.4DS4/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。

- 使用帯域 : 全帯域

全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。

- 航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

各種暗証番号／PINコードについて

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただけます。

各種暗証番号について

ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。なお、使用時は必ず初期値からお客様の独自の番号に変更の上お使いください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ②お客様センター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

● 画面のロックの設定

使用例	セキュリティの設定／解除をする場合
初期値	お客様が設定した任意のパターン／PIN／パスワード

● アプリのロック

使用例	アプリの起動時にロックを設定する場合
初期値	お客様が設定した任意の4桁の番号

PINコードについて

PINコード

第三者によるau ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は入力が不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力が必要な設定に変更できます。
- 入力が必要な設定で使用する場合、必ずお客様独自の番号に変更の上ご使用ください。

PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au ICカードが取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客様センターまでお問い合わせください。
- PINコードは「データの初期化」を行ってもリセットされません。

データ通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にデータ通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへのご加入をおおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、auメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、データ通信は有料となります。
※ 無線LAN (Wi-Fi®) 接続の場合はデータ通信料はかかりません。

アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションは、アプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

例：フォトを初めて起動した場合

1 ホーム画面→【Google】→【フォト】

2 アクセス権限の確認画面→【許可しない】／【許可】

通常は「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。
利用する機能が複数ある場合、以降も同様に操作してください。



◎許可をしないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

◎権限の設定を変更するには、ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【アプリ】→設定を変更するアプリをタップ→【権限】→変更する権限の【】／【】と操作します。

◎アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。
また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

◎本書では、確認画面の表示の記載については省略している場合があります。

マナーも携帯する

こんな場所では、使用禁止！

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。
自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています（自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります）。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

周りの人への配慮も大切

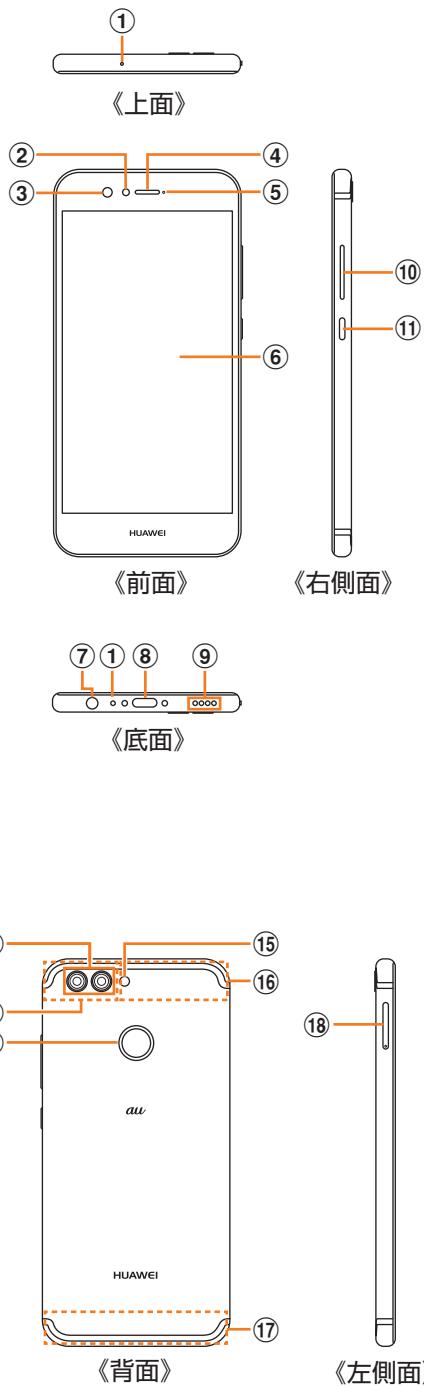
- 映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。歩行中または急に立ち止まっての通話や操作は控えましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れに注意しましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルを守りましょう。
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。事前に本製品の「機内モード」へ切り替える、もしくは電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

ご利用の準備

ご利用の準備	14
各部の名称と機能	14
au ICカードについて	15
au ICカードを取り付ける／取り外す	15
充電する	16
電源を入れる／切る	17
ロック画面について	18
初期設定を行う	18
イヤホンを使用する	18

ご利用の準備

各部の名称と機能



① マイク

② 照度センサー／近接センサー

照度センサーは周囲の明るさを感じて、ディスプレイの明るさを調整します。
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。

③ フロントカメラ

④ 受話口

⑤ ステータスインジケーター

充電中や不在着信・通知メッセージなどがある場合に点灯または点滅します
(▶P.23)。

⑥ ディスプレイ (タッチパネル)

⑦ ヘッドセットジャック

付属のイヤホンマイクやイヤホン（市販品）などの接続時に使用します。

⑧ 外部接続端子

付属のUSBケーブルなどの接続時に使用します。

⑨ スピーカー

⑩ 音量ボタン

音量を調節します。

- ・画面消灯中／画面ロック表示中に、音量ボタン（下）をすばやく2回押すと静止画が撮影されます（ウルトラスナップショット）(▶P.42)。

⑪ 電源ボタン

電源のオン／オフやスリープモードの移行／解除などに使用します。

⑫ ダブルレンズカメラ

⑬ 内蔵GPS／Wi-Fi®／Bluetooth®アンテナ*

⑭ 指紋スキャナー

指紋認証時に使用します。

⑮ フラッシュ／フォトライト

⑯ 内蔵サブアンテナ*

⑰ 内蔵メインアンテナ*

⑱ au ICカード／microSDメモリカードトレイ

* 内蔵アンテナ部を手でおおったり、シールなどを貼らないでください。通話／通信品質に影響を及ぼす場合があります。

memo

◎本製品の電池は内蔵されており、お客様による取り外しはできません。強制的に電源を切る場合は、「強制的に電源を切り再起動する」(▶ P.17) をご参照ください。

保護フィルムについて

◎ディスプレイの表面には保護フィルムが貼られています。

まれに保護フィルム自体の傷・気泡・剥がれなどが見られることがあります。保護フィルム自体の不良については保証の対象外となります。

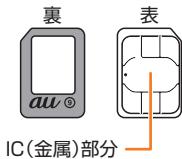
市販の保護フィルムなどをご使用される場合は、本保護フィルムは剥がしてください。

au ICカードについて

au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。

- 本製品はau Nano IC Card 04に対応しております。

《au Nano IC Card 04》



memo

- ◎au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - au ICカードのIC（金属）部分には触れないでください。
 - 正しい挿入方向をご確認ください。
 - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎au ICカードを正しく取り付けていない場合やau ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。

◎取り外したau ICカードはなくさないようにご注意ください。

◎変換アダプタを取り付けたau ICカードを挿入しないでください。故障の原因となります。

◎au ICカードの取り付け／取り外しには、付属のSIM取り出しピン（試供品）が必要です。

■au ICカードが挿入されていない場合

au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。また、ステータスバーには■が表示されます。

- 電話をかける*/受ける
- SMSの送受信
- auメールの初期設定および送受信
- PINコード設定

・本製品の電話番号およびメールアドレスの確認

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。

※ 110（警察）・119（消防機関）・118（海上保安本部）への緊急通報も発信できません。

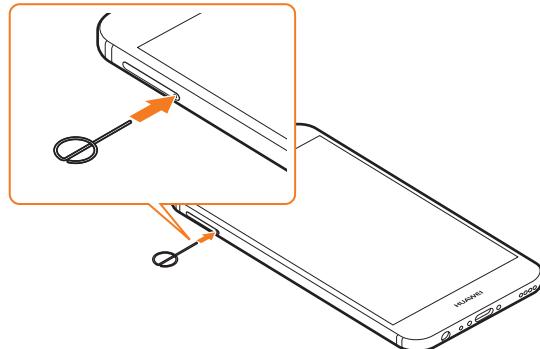
ただし、GSM／UMTS／LTEローミング中で電波の強さが「圏外」以外の場合は、発信可能です（緊急通報番号は国によって異なるため、発信してもつながらない場合もあります）。

au ICカードを取り付ける／取り外す

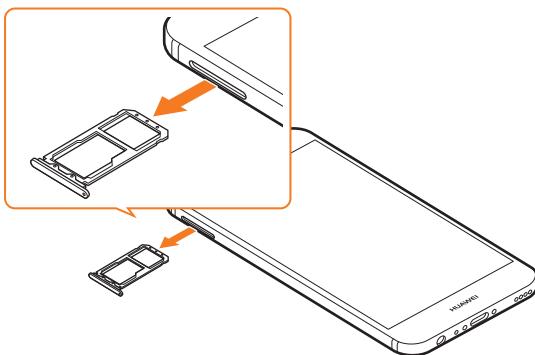
au ICカードを取り付ける

au ICカードの取り付けは、本製品の電源を切ってから行ってください。

- 1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、矢印の方向にゆっくりと押し込むトレイが押し出されます。

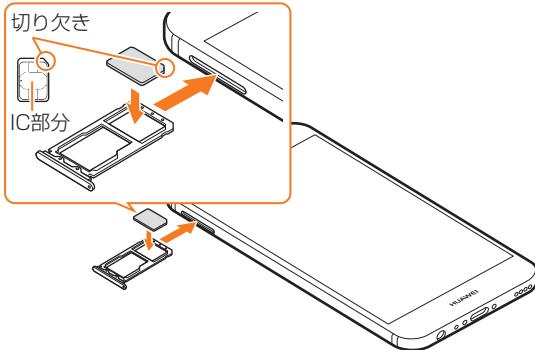


- 2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す

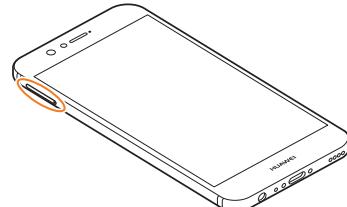


- 3 au ICカードのIC（金属）部分を下にしてトレイにはめ込み、トレイごと本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む

- ・切り欠きの方向にご注意ください。
- ・au ICカードがトレイから浮かないように、はめ込んでください。



- 4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認

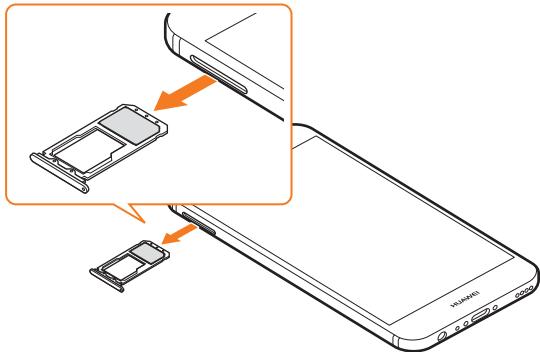


au ICカードを取り外す

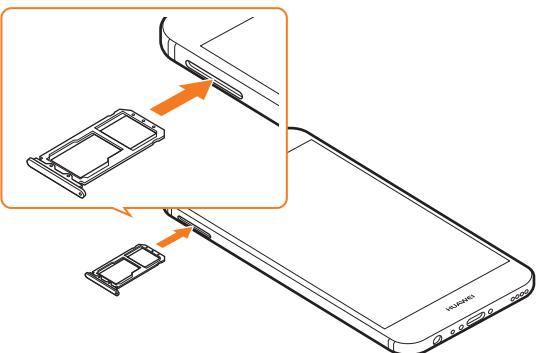
au ICカードの取り外しは、本製品の電源を切ってから行ってください。

- 1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード／microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む
トレイが押し出されます。

- 2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す



- 3 au ICカードを取り出し、トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



- 4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認

充電する

お買い上げ時には、内蔵電池は十分に充電されていません。初めてお使いになるときや電池残量が少なくなったときは、充電してからお使いください。

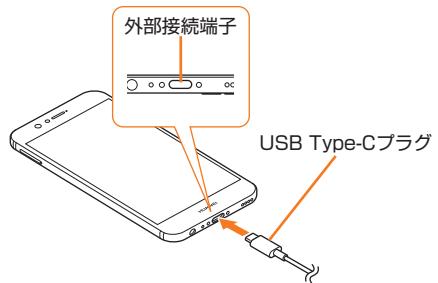
memo

- ◎充電中、本製品が温かくなることがあります。異常ではありません（充電しながら、カメラの起動や通信を行うと、内蔵電池の温度が高くなります）。
- ◎カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎指定の充電用機器を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電／放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、内蔵電池の寿命が短くなります。
- ◎周囲温度や本製品の温度が、極端に高温や低温になっている場合には、充電が停止することがあります。できるだけ常温の環境で充電してください。

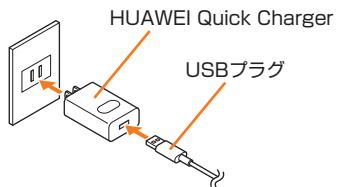
付属のACアダプタを使って充電する

本製品に付属のHUAWEI Quick Chargerを接続して充電する方法を説明します。

- 1 付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む



- 2 USBケーブルのUSBプラグをHUAWEI Quick ChargerのUSBポートに差し込み、HUAWEI Quick Chargerの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む



画面上部のステータスバー（▶P.22）に が表示され、充電が開始されます。
充電が完了するとステータスバーに「100%」が表示されます。

- 3 充電が終わったら本製品の外部接続端子からUSBケーブルのUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜く

- 4 HUAWEI Quick Chargerの電源プラグをコンセントから抜く

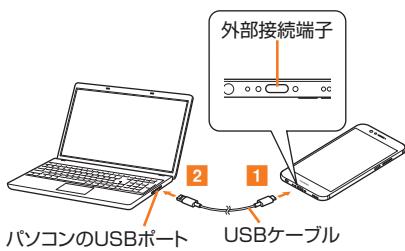
memo

が表示されない場合

- ◎画面上部のステータスバーに が表示されるまでしばらくお待ちください。しばらく待っても表示されないときは接触不良が考えられます。USBケーブルのUSB Type-Cプラグが確実に接続されているかご確認ください。それでも表示されない場合は充電を中止して、auショップもしくは故障紛失サポートセンターまでご連絡ください。

パソコンを使って充電する

- 付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子にまっすぐに差し込む
- 付属のUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートにまっすぐに差し込む



memo

- ◎本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
- ◎HUAWEI Quick Chargerでの充電と比べて、時間が長くかかる場合があります。
- ◎パソコン上に「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示された場合は、「キャンセル」を選択してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 電源ボタン（2秒以上長押し）

ロック画面が表示されます。

画面をスワイプすると、ロックが解除されます。
お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。
初期設定について詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

memo

◎電源を入れる際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

- 電源ボタン（2秒以上長押し）
- 【電源を切る】→【タップして電源をOFF】

再起動する

- 電源ボタン（2秒以上長押し）
- 【再起動】→【タップして再起動】

強制的に電源を切り再起動する

画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に、強制的に本製品の電源を切り再起動することができます。

- 電源ボタンを10秒以上長押し

memo

◎強制的に電源を切り再起動すると、保存されていないデータは消失します。本製品が操作できなくなったとき以外は行わないでください。

スリープモードについて

電源ボタンを押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。次の操作を行うと、スリープモードを解除できます。

- スリープモード中に電源ボタン

スリープモードが解除され、ロック画面が表示されます。

memo

◎スリープモード中に電源ボタンを押して画面を表示する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

ロック画面について

電源を入れたときやスリープモード解除後に表示されます。ロック画面では、日付と時刻、通知情報を確認したり、カメラのショートカットを利用できます。

① ステータスバー

② 通知情報

不在着信などの新着情報が表示されます。

③ 歩数計

④ 日付と時刻

⑤ カメラのショートカット

上にスワイプするとカメラが起動します。



初期設定を行う

お買い上げ後、初めて本製品の電源を入れたときは、自動的に初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、各機能の設定を行います。

詳しくは、同梱の『設定ガイド』をご参照ください。

- 【日本語（日本）】→【次へ】→【同意する】→【同意する】→【すべて同意】

- 接続するネットワークをタップ→パスワードを入力→【接続】→接続を確認→【次へ】

・設定しない場合は「スキップ」をタップしてください。

- Googleアカウントを設定する

- 画面ロックのスタイルを設定する

- セットアップの設定を行う

- データ移行の設定を行う

- 指紋認証の設定を行う

以降は画面の指示に従って設定を行ってください。

- 【はじめる】

Googleアカウントをセットアップする

Googleアカウントをセットアップすると、Googleが提供するオンラインサービスを利用できます。

Googleアカウントのセットアップ画面は、Googleアカウントが必要なアプリケーションを初めて起動したときなどに表示されます。

- Googleアカウントのセットアップ画面

■ Googleアカウントをすでにお持ちの場合

- メールアドレスを入力→【次へ】

- パスワードを入力→【次へ】

- 画面の指示に従って操作

■ Googleアカウントをお持ちではない場合

- 【または新しいアカウントを作成】→画面の指示に従って操作し、Googleアカウントを登録

■ ログインできない場合

- ホーム画面→【】→URL表示欄を選択→「<http://www.google.com/accounts/recovery/>」を入力

- 画面の指示に従って操作する



◎Googleアカウントを設定しない場合でも本製品をお使いになれます。Gmail、Google PlayなどのGoogleサービスがご利用になれません。

◎ログインするためにはGoogleアカウントおよびパスワードが必要です。



《マガジンロック画面》

au IDを設定する

au IDを設定すると、auスマートパスやGoogle Playに掲載されているアプリケーションの購入ができる「auかんたん決済」の利用をはじめとする、au提供のさまざまなサービスがご利用になれます。

- ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【au設定メニュー】→【au初期設定】

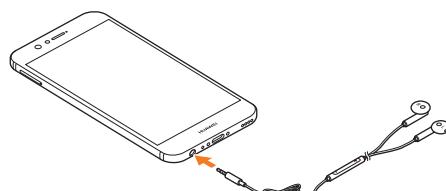
- 【はじめる】→画面の指示に従って操作し、au IDを設定

au IDすでに取得されている場合は、お持ちのau IDを設定します。
au IDをお持ちでない場合は、新規登録を行います。

イヤホンを使用する

付属のイヤホンマイクを接続します。

- 付属のイヤホンマイクのプラグを本製品のヘッドセットジャックに差し込む



基本操作

基本操作	20
タッチパネルの使いかた.....	20
ホーム画面を利用する.....	20
アプリケーションを起動する.....	21
本製品の状態を知る.....	22
指紋認証機能を利用する.....	23
文字入力	24
文字を入力する.....	24
文字入力の便利な機能を利用する.....	24
iWnn IMEの各種設定を行う	25

基本操作

タッチパネルの使いかた

- 本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。
- ・タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
 - ・以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作*
 - 川の先での操作
 - 異物を操作面に乗せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼っての操作
 - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
 - 濡れた指または汗で湿った指での操作
 - 水中での操作
 - ※「グローブモード」がオンの場合、手袋を装着したまま使用できます。

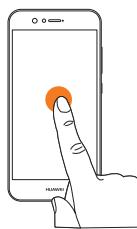
■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。



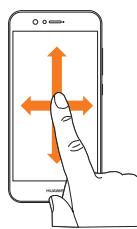
■ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。



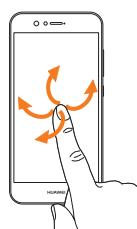
■スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。



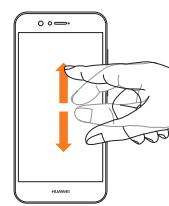
■フリック（スワイプ）

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。



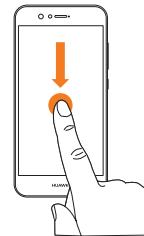
■ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり（ピンチアウト）、閉じたり（ピンチイン）します。



■ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。



ホーム画面を利用する

ホーム画面の見かた

お買い上げ時のホーム画面には、スマートフォンでよく使うアプリがワンタップで利用できる「Huaweiホーム」が設定されています。ホーム画面は切り替えることもできます。（▶P.20）

- ① ステータスバー
- ② クイック検索ボックス（ウィジェット）
- ③ 時計・天気（ウィジェット）
- ④ アプリ／フォルダ
- ⑤ インジケーター
- ⑥ ドックバー
- ⑦ ナビゲーションキー

- △戻るボタン
1つ前の画面に戻ります。
○ホームボタン
ホーム画面を表示します。

□タスクボタン

起動中のアプリケーション一覧を表示します。また、アプリ起動中にロングタップすると画面分割モードが起動、表示が昌に変わります。

- ・画面分割モードを起動すると、画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。（▶P.22）

※ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [ナビゲーションキー] と操作すると、ボタンの種類や配置を変更できます。



memo

○○をロングタッチするとGoogleアシスタントを起動できます。

ホーム画面を利用する

ホーム画面は複数の画面で構成されており、左右にスライド／フリックすると画面を切り替えることができます。



- ・画面下部には、現在の表示位置を示すインジケーターが表示されます。



ホーム画面のスタイルを切り替える

- 1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [ホーム画面のスタイル]
- 2 以下の項目をタップ

標準	お買い上げ時のホーム画面です。
ドロワー	一般的なスマートフォンの操作方法で利用できます。

ホーム画面の壁紙を変更する

- 1 ホーム画面 → 空きスペースをロングタッチ → [壁紙]

- 2 画面下部の壁紙を選択 → [✓]

- ・「詳細」をタップすると壁紙を拡大して確認できます。
- ・「ギャラリー」をタップすると、ギャラリー（▶P.43）を利用して画像を選択できます。

■ ウィジェットを追加する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[ウィジェット]
- 2 ウィジェットをロングタッチ→追加する位置にドラッグして指を離す

■ フォルダを追加する

- 1 ホーム画面→フォルダに格納するアプリをロングタッチ

2 別のアプリの上へドラッグして、指を離す

フォルダが作成され、アプリがフォルダに格納されます。



フォルダについて

- ◎表示しているホーム画面に空きスペースがない場合などは追加できません。
- ◎フォルダを選択→フォルダ上部のフォルダ名をタップすると、フォルダ名を変更できます。
- ◎フォルダをタップして、表示されるアプリアイコンをドラッグしてフォルダの外に移動すると、フォルダから移動することができます。
- ◎アプリアイコンが1つになると、フォルダ表示は解除されます。

■ アプリ／ウィジェット／フォルダを移動／削除する

- 1 ホーム画面→移動または削除するアプリ／ウィジェット／フォルダをロングタッチ

■ 移動する場合

移動する位置へドラッグして、指を離す

■ ウィジェットを削除する場合

画面上部の「削除」にドラッグして、指を離す



- ◎アプリアイコンをロングタッチ→画面上部の「アンインストール」にドラッグして、指を離すとアプリをアンインストールできます。

■ ホーム画面を設定する

- 1 ホーム画面→空きスペースをロングタッチ→[設定]

2 以下の項目をタップ／確認

ホーム画面の配置	ホーム画面に配置するアイコンの数を変更します。
自動調整	アプリを移動／削除したあとの空きスペースを自動的に調整するかどうかを設定します。
振る	本製品を振ったときにホーム画面のアイコンの位置を自動的に調整するかどうかを設定します。
バッジアプリアイコン	アプリのアイコン上に通知バッジを表示するかどうかを設定します。
アプリのレコメンド	データなどの選択時に、利用するアプリの候補を表示するかどうかを設定します。
検索結果	アプリを検索したときの対象に含めるかどうかを設定します。
ホーム画面ループ	ホーム画面をループスクロールするかどうかを設定します。
自動回転	本製品の向きに合わせてホーム画面を自動的に回転するかどうかを設定します。

■ アプリケーションを起動する

アプリケーションのアイコンをタップすると、アプリケーションが起動します。



◎アプリケーションのアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。

アイコンの表示名	ページ
Playストア	P.46
サービスTOP ニュース、天気、乗換案内などはもちろん、プレゼントやクーポン、auのスマートフォンを楽しむためのお得で便利な情報を届け。	P.44
電話	P.28
Chrome	P.40
auメール	P.34
カメラ	P.42
auスマートパス 「auスマートパスプレミアム/auスマートパス」を最大限活用するためのアプローチです。 お得で、楽しく、あんしんなタブレットライフを提供します。	P.44
My au auのご利用料金、データ通信量、ご契約内容、ポイントなどが簡単に確認できるアプリです。各種お手続き、お問い合わせもスムーズに行えます。	P.44
au災害対策 災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報、特別警報）、災害用音声お届けサービス、災害関連情報を利用することができます。	—
Facebook 友達の近況チェックや写真・動画のアップロード、知り合いやグループとのメッセージのやりとりができる無料の『実名制』コミュニケーションアプリです。	P.46

■ Google フォルダ

アイコンの表示名	ページ
Google キーワードから本製品内やWebページを対象に検索できます。	—
Gmail	P.38
マップ	P.47
YouTube	P.46
ドライブ Google ドライブに保存したファイルを閲覧・編集できます。	—
Play Music	P.44
Playムービー＆TV	—
Duo	P.46
フォト 撮影した静止画や動画を表示・編集したり、Google+™にバックアップすることができます。	—
ドキュメント ドキュメントの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。	—
スプレッドシート スプレッドシートの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。	—
スライド プレゼンテーションの作成や編集ができます。また、他のユーザーと共同編集することもできます。	—
Google+	—
Playブックス コミック・小説・写真集など多くの電子書籍を楽しむことができます。	—
Playニューススタンド 最新のニュースを閲覧できます。	—
Playゲーム	—

■ 基本フォルダ

アイコンの表示名	ページ
設定	P.58
ギャラリー	P.43
Player (LISMO) うたバスアプリをより便利にお楽しみいただくための音楽アプリです。	—
時計	P.47
カレンダー	P.47
SMS	P.36

■ auフォルダ

アイコンの表示名	ページ
ニュースパス たくさんの新聞・雑誌・テレビ・ネットのニュース記事の中から、旬なニュースや、あなたの興味や関心にあった記事を読むことができるニュースアプリです。	—
au Market auスマートパスのアプリ取り放題に対応したAndroidアプリをインストールできます。	—
データお預かり 写真やアドレス帳などスマートフォンに保存されているさまざまなデータをauのサーバに預けたり、microSDメモリカードに保存したりするアプリです。 機種変更時のデータ移行のツールとしてもご利用できます。	—
au Wi-Fi接続ツール auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi機器サービス、「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアプリです。	—
故障紛失サポート スマートフォンの調子が悪いときのトラブル診断やかんたん検査、簡単操作で故障紛失サポートセンターへ電話相談、インターネットでの交換申込、データ移行をトータルにサポートするアプリです。	P.45
Messenger* 友達や知り合いとリアルタイムにメッセージのやりとりやグループチャット・ビデオチャットができる無料アプリです。	—
Instagram* 写真や動画を自由に編集・投稿し、ビジュアルを通して家族や友達、そして世界中の利用者と簡単につながることができるアプリです。	—
Twitter Twitterは多くの人々とつながったり、自分を表現したり、大好きなものについていろいろ知ることができます。お問い合わせください。	—
au WALLET au WALLETをより便利に使いこなすためのアプリです。 au WALLET ブリペイドカードへのチャージやカード残高の確認、au WALLET クレジットカードの請求額の確認、auかんたん決済の情報の確認、ポイントの残高・お買い物履歴・特典の確認などをご利用いただけます。	—
au WALLET Market au WALLET Marketは、日常生活をより豊かにする「こだわりのもの」をお店でもネットでも気軽にご購入いただける、「お買い物上手」なショッピングサービスです。	—
Wowma! for au 日用品・グルメ・ファッショングから家電まで2800万品の品ぞろえからお買い物が楽しめるau公式のショッピングアプリです。	—
あんしんフィルター for au お子さまが「スマートフォン」「タブレット」「携帯電話」などを安心してご利用いただけるよう、不適切と思われるウェブページへのアクセスやアプリケーションのご利用を制限するフィルタリングアプリです。	P.45
SATCH QRコードやバーコードを読み取ることができます。その他、ARを楽しむことができます。ARとは対象物をカメラにかざして、動画やCGなどを表示できる機能です。アプリ内のキャンペーンページの案内に沿ってお楽しみください。	P.46

■ ツールフォルダ

アイコンの表示名	ページ
天気 現在地や設定したエリアの天気情報を確認できます。	—
電卓	P.48
音声レコーダー	P.48
懐中電灯	P.48
ミラー 本製品を鏡として利用できます。	—
コンパス 方角や緯度／経度を確認できます。	—
バックアップ 連絡先や電話履歴、アプリ、コンテンツなどをバックアップします。	—
ダウンドロード ダウンドロードしたデータを一覧で表示します。	—
端末管理 端末内の不要なファイルの削除やウィルススキャンなど、端末の動作速度やセキュリティに対する管理を行います。	—
テーマ 壁紙やアイコンなどの表示をアレンジできます。	—
音楽 音楽データを再生します。	—
ビデオ 動画データを再生します。	—
ヘルス 歩数やランニングなどの活動量を計測し、健康管理に役立てることができます。	—

アイコンの表示名	ページ
連絡先	P.30
ファイル 本製品やmicroSDメモリカードに保存した静止画や動画、ドキュメントなどのデータを管理できます。	—
メモ帳	P.48
取扱説明書* 『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。	P.1

※ 利用するにはダウンロード／インストールが必要です。



○アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

○表に記載のアプリケーション以外にも、以前ご利用・ご契約いただいたアプリケーションがアプリ一覧に表示される場合があります。

○「データの初期化」(▶P.63)を行うと一部のアプリは本製品から削除されます。

■ 最近使用したアプリを起動する

最近使用したアプリをサムネイルで一覧表示します。

1 ホーム画面 → [□]

最近使用したアプリ一覧画面が表示されます。

2 使用するアプリをタップ



○一覧からアプリを削除するには、使用したアプリの一覧でアプリを左右にフリックするか、「×」をタップします。すべてのアプリを削除するには「○」をタップします。

■ 画面分割モードを利用する

アプリ起動中に □ をロングタッチすると、画面を分割して複数のアプリを同時に表示できます。

1 アプリ起動中に □ をロングタッチ

画面が2分割されます。

アプリをタップすると、画面の下半分に表示できます。

・吕をロングタッチすると、画面分割モードを終了します。画面中央の「→」を上下にスライドしても終了できます。



○アプリによっては画面分割モードに対応していない場合があります。

■ スクリーンショットを撮る

電源ボタンと音量ボタン（下）を同時に1秒以上長押しすると、現在表示されている画面を画像として保存（スクリーンショット）できます。



○スクリーンショットを行った画像は、「ギャラリー」(▶P.43)で確認できます。

○スクリーンショット撮影直後の画面で「共有」または「編集」をタップすると、スクリーンショットを行った画像をBluetooth®通信やメールなどを使って共有したり、編集することができます。

■ 本製品の状態を知る

アイコンの見かた



ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせする通知アイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

また、ステータスバーを下方向にスライドすると通知パネルが表示され、通知の内容を確認できます (▶P.23)。

■ 主な通知アイコンの例

アイコン	概要
✉	不在着信あり
✉	新着メールあり (auメール)
✉	新着メールあり (Gmail)
✉	新着SMSあり
⌚	アラームのスヌーズ中
📅	カレンダーの予定通知あり

アイコン	概要
音楽再生中	
着信中	
本体の空き容量が少ないと	
USB接続中	
データを送信／アップロード	
データを受信／ダウンロード	
インストール／アップデート完了	
まとめられたアイコンあり	
USBテザリング中	

■ 主なステータスアイコンの例

アイコン	概要
12:34	時刻
アラーム	アラーム設定あり
電池	電池レベル状態 100% / 電池残量ほとんどなし / 充電中
機内モード	機内モード
電波	電波の強さ（受信電界） レベル4 / 番外
4G	4G (LTE / WiMAX 2+)*データ通信状態
VoLTE	VoLTE利用可能
R	海外利用中
VPN	VPN接続中
バイブレート	バイブルートのみ設定中／サイレント設定中
Wi-Fi	Wi-Fi®の電波の強さ レベル4 / レベル0
Bluetooth	Bluetooth®機能利用中 待機中 / 接続中
GPS	GPS利用中
WiFi	WiFi®テザリング中
イヤホンマイク	イヤホンマイク接続中
イヤホン	イヤホン接続中

* 日本国内においては、「LTE」「WiMAX 2+」の2つのネットワークをご利用いただけます。いずれの場合も画面表示は「4G」となります。回線の混雑状況等に応じ、より混雑が少ないと当社が判断したネットワークに接続します。

■ 通知パネルについて

通知アイコンが表示されたときは、通知パネルを開くと通知の概要を確認できます。また、ショートカットをタップすると、よく使う機能のオン／オフがすぐに設定できます。

1 ステータスバーを下方向にスライド

- ① 日付と時刻
 - ② ショートカット
 - ③ 画面の明るさ
 - ④ 通知情報
 - ⑤ 通知パネル編集
 - ⑥ 設定
 - ⑦ ショートカットエリア拡大／縮小
 - ⑧ 消去
- ショートカットが表示されるエリアを拡大／縮小します。
- 通知情報と通知アイコンの表示を消去します。



■ ステータスインジケータについて

ステータスインジケータの点灯／点滅により、充電を促したり、充電中の充電状態、不在着信やメールの受信などをお知らせしたりします。

ステータスインジケータの色と動作	通知内容
赤の点灯	充電中（電池残量10%未満）であることを示します。
オレンジ色の点灯	充電中（電池残量10%～90%未満）であることを示します。
緑の点灯	充電中（電池残量90%以上）または満充電状態であることを示します。
緑の点滅（スリープモード中）	不在着信／通知メッセージなどがあることを示します。

■ 指紋認証機能を利用する

- ・本機能は指紋画像の特徴情報を認証に利用するものです。指紋の特徴情報が少ないお客様の場合は、指紋認証機能を利用できないことがあります。
- ・認証性能（正しく指を触れた際に指紋が認証される性能）はお客様の使用状況により異なります。指の状態が次のような場合は、指紋の登録が困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。なお、手を洗う、手を拭く、認証する指を変えるなど、お客様の指の状態に合わせて対処することで、認証性能が改善されることがあります。
 - お風呂上がりなどで指がふやけている
 - 指が濡れたり、汗をかいたりしている
 - 指紋の間が埋まっていたり、泥や油などで汚れている
 - 手が荒れたり、指に損傷（切傷やただれなど）を負ったりしている
 - 手が極端に乾燥している、乾燥肌である
 - 磨耗して指紋が薄い
 - 登録時に比べ、認証時の指の表面状態が極端に異なる
- ・指紋認証技術は完全な本人認証・照合を保証するものではありません。当社では本端末を使用されたこと、または使用できなかったことによって生じるいかなる損害に関しても、一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ 指紋スキャナー利用時のご注意

- ・次のような場合は、故障および破損の原因となることがあります。
 - ぶつけたり、強い衝撃を与えたりする
 - ひっかいたり、先の尖ったものでついたりする
 - 爪やストラップの金具など硬いものを押し付け、指紋スキャナー表面にキズが入る
 - 泥などで指紋スキャナー表面が汚れる
 - シールを貼ったり、インクなどで塗りつぶしたりする
 - ほこりや皮脂などの汚れ、汗などの水分の付着や結露があると、指紋の読み取りが困難になったり、認証性能が低下したりすることがあります。指紋スキャナー表面は時々清掃してください。
- ・指紋の登録失敗や認証失敗が頻発する場合は、指紋スキャナー表面を清掃してください。現象が改善されることがあります。

■ 指紋を登録する

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【指紋ID】→【指紋管理】

- ・あらかじめ画面ロックを設定している場合は、表示されたロック解除画面でロックを解除します。
- ・画面ロックを設定していない場合は、予備のロック解除方法としてPINまたはパスワードを登録します。画面の指示に従って操作してください。

2 【新しい指紋】→指紋スキャナーに指の腹を押し付ける

振動を感じたら一度指を離し、画面の指示に従って指の別の場所を押しつけてください。以降、「登録に成功しました」のメッセージが表示されるまで繰り返し行います。

3 【OK】

4 指紋管理画面で指紋認証を利用する機能を選択

画面ロックの解除に利用する場合は【ロック解除画面】をオンに設定します。



○登録した指紋の確認や追加登録／削除、名前の変更、指紋認証を利用する機能の変更などを行うには、ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【指紋ID】→【指紋管理】と操作して、目的の操作を行ってください。

■ 指紋認証を行う

1 画面消灯中／ロック画面表示中／指紋認証画面表示中に、指紋スキャナーに指の腹で触れる

画面ロックが解除されます。

文字入力

文字を入力する

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。
ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

iWnn IMEメニューを表示する

1 文字入力画面 → 「」をロングタッチ

iWnn IMEメニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

各種設定	iWnn IMEの設定を変更できます。
キーボードタイプ切替	▶P.24 「キーボードを切り替える」
入力モード切替	入力する文字種を切り替えます。
単語登録-日本語	▶P.25 「ユーザー辞書に登録する」
単語登録-英語・その他	
キャンセル	iWnn IMEメニューを閉じます。

キーボードを切り替える

1 iWnn IMEメニュー → [キーボードタイプ切替]

2 [テンキーボード] / [QWERTYキーボード] / [50音キーボード]

memo

◎ソフトウェアキーボードを非表示にするには、ナビゲーションバーに表示されている「▽」をタップします。

キーボードで入力する



① 変換候補リスト

候補をタップすると文字を入力できます。

▼をタップすると、変換候補リストを広げられます。

➡: キーボードを縮小し、移動できます。続けて □ をタップするとキーボードを透過させることができます。

② 音声入力ボタン/バックボタン/取消ボタン/設定ボタン

♪: Google音声入力を起動し、音声で文字を入力します。(デフォルトのキーボード(▶P.62)でGoogle音声入力をオンにすると表示されます。)

⌚: キーに割り当てられた文字を逆順に表示します。

Undo: 文字入力確定後にタップして未確定の状態に戻すなど、直前の操作をキャンセルします。

redo: 50音キーボードで、各種設定画面を表示します。

③ カーソルボタン (左)

変換範囲を1文字縮小します。

未確定の文字がないときは、カーソルを左に移動します。

④ 記号ボタン/英数・カナボタン/シフトボタン

記号: 絵文字/記号/顔文字の一覧を表示します。

英数: 英数字・カタカナの変換候補を表示します。

△ / * / #: QWERTYキーボード/50音キーボードで英字入力時に、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。また、QWERTYキーボードで数字入力時では、入力できる記号を切り替えます。

※ QWERTYキーボード/50音キーボードで英字入力時のみ表示されます。

⑤ 文字種切替ボタン

入力する文字種（かな／英字／数字）を切り替えます。

ロングタッチすると、各種設定やキーボードタイプ、入力モードの切り替えなどができます。50音キーボードでは50音配列の切り替えもできます。

⑥ 大文字・小文字切替ボタン/シフトボタン

△: 入力中の文字の大文字／小文字を切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。

Ⓐ: 英字入力時に、大文字／小文字を切り替えます。

△ / Ⓜ / Ⓛ: 50音キーボードで英字入力時に、小文字／1文字のみ大文字／大文字を切り替えます。

⑦ 削除ボタン

カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

⑧ カーソルボタン (右)

変換範囲を1文字拡大します。

未確定の文字がないときは、カーソルを右に移動します。

⑨ 変換ボタン/スペースボタン

変換: 変換を行います。

━: スペースを入力します。

・ QWERTYキーボード/50音キーボードで、未確定の文字がないときはスペースを入力します。

⑩ 確定ボタン/改行ボタン

✓: 入力中の文字を確定します。

✖: 改行します。

・ アプリや入力中の項目によって、表示が切り替わります。

memo

ワイルドカード予測機能について

◎「日本語ワイルドカード予測」(▶P.25)または「ワイルドカード予測」(▶P.25)を設定している場合は、字数を指定して変換させることができます。カーソルが文末または未確定の文字の右位置にあるとき、カーソルボタン(右)をタップするたびに「〇」が表示されます。「〇」は任意の1文字とし、変換候補には入力文字数以上の候補を表示します。

■ フリック入力について

ソフトウェアキーボードが「テンキーボード」の場合、キーを上下左右にフリックすることで、キーを繰り返してタップすることなく、入力したい文字を入力することができます。

例：「ま」行を入力する場合

「ま」はタップするだけで入力できます。「み」は左、「む」は上、「め」は右、「も」は下にそれぞれフリックして入力できます。



文字入力の便利な機能を利用する

1 絵文字/記号/顔文字を入力する

1 文字入力画面 → [記号]

絵文字/記号/顔文字一覧画面が表示されます。

2 絵文字/記号/顔文字を選択

2 絵文字/記号/顔文字一覧画面の操作

⬅: キーボード画面に戻ります。

✖: カーソルの左側にある文字を削除します。

・ 絵文字/記号/顔文字一覧の下部には、カテゴリを選択できる項目が表示されます。

memo

◎操作するアプリや画面によっては、一覧画面の表示方法が異なる場合や、絵文字/記号/顔文字の表示や入力ができない場合があります。

文字列の選択/コピー/切り取り/貼り付けをする

1 文字入力画面→文字列をロングタッチ

2 文字列範囲の両端にあるつまみをドラッグして文字列を選択

・「全て選択」をタップすると、すべての文字列を選択できます。

3 [コピー] / [カット]

4 貼り付ける位置をタップ→カーソルをタップ→ [貼り付け]



memo

◎操作3で「共有」をタップすると、選択した文字列をBluetooth®やauメールなどで共有できます。

◎つまみの表示はご利用のアプリによって異なります。

iWnn IMEの各種設定を行う

iWnn IMEでのキー操作時の操作音などを設定できます。

1 iWnn IMEメニュー→【各種設定】

iWnn IMEの各種設定画面が表示されます。

2 以下の項目をタップ

入力言語		入力言語を設定します。
表示	キーボードタイプ	ソフトウェアキーボードのタイプを変更します。
	キーボードイメージ	キーボードイメージを変更します。
	言語切り替えキーを表示	ソフトウェアキーボードを変更するキーを表示するかどうかを設定します。
	他の入力方法に切り替え	言語切り替えキーで他の入力方法にも変更するかどうかを設定します。
	音声入力キーを表示	音声入力ボタンを表示するかどうかを設定します。
	Undoキーを表示	取消ボタンを表示するかどうかを設定します。
	左右キーを表示	QWERTYキーボードで左右キーを表示するかどうかを設定します。
	数字キーを表示	QWERTYキーボードで数字キーを表示するかどうかを設定します。
	フルスクリーンモード	フルスクリーンモードを有効にするかどうかを設定します。
	候補表示エリア	ソフトウェアキーボードで文字入力するときに表示される、変換候補リストの行数を変更します。
予測／変換	半角英字モード	日本語入力時、半角英数字モードを有効にするかどうかを設定します。
	日本語候補学習	日本語入力時、変換候補から確定した文字を学習するかどうかを設定します。
	日本語予測変換	日本語入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	日本語ワイルドカード予測	日本語入力時、ワイルドカード予測機能(▶P.24)を利用するかどうかを設定します。
	日本語入力補正	入力間違いの際に修正候補を表示するかどうかを設定します。
	半角スペース入力	全角文字の入力時でも半角スペースを入力するかどうかを設定します。
	候補学習	日本語以外を入力時、変換候補リストから確定した文字を学習するかどうかを設定します。
	予測変換	日本語以外を入力時、よく使う言葉や過去に変換・確定した文節を途中まで入力したときに変換候補を予測表示するかどうかを設定します。
	ワイルドカード予測	日本語以外を入力時、ワイルドカード予測機能(▶P.24)を利用するかどうかを設定します。
	入力補正	QWERTYキーボードで半角英字入力時、入力ミスの修正候補を表示するかどうかを設定します。
キー操作	自動スペース入力	半角英字入力時に、変換候補の単語を選択するとスペースを自動入力するかどうかを設定します。
	自動大文字変換	半角英字入力時に、文頭の文字を自動的に大文字に変換するかどうかを設定します。
	キー操作音	キーをタップしたときにキー操作音を鳴らすかどうかを設定します。
	キー操作バイブ	キーをタップしたときにバイブレータが振動するかどうかを設定します。
	キー操作バイブ時間	キー操作バイブで振動する時間を設定します。
	キーポップアップ	タップしたキーを拡大表示させるかどうか、フリック入力のガイドを表示させるかどうかを設定します。
	括弧内カーソル移動	括弧(「」、【】など)の入力時、括弧内にカーソルを移動するかどうかを設定します。
	フリック入力	フリック入力機能(▶P.24)を利用するかどうかを設定します。
外部アプリ連携	フリック感度	フリック入力時のフリックの感度を設定します。
	トグル入力	フリック入力が有効のとき、同じキーに割り当てられた文字を、そのキーを繰り返しタップすることによって切り替えるかどうかを設定します。
	自動カーソル移動	文字入力後、自動でカーソルが移動するまでの間隔を設定します。
外部アプリ連携	入力拡張プラグイン	入力拡張プラグインを使用するかどうかを設定します。
	プラグインへの全文送信	入力欄の全文をプラグインに送るかどうかを設定します。

辞書	日本語	▶P.25 「ユーザー辞書に登録する」
	英語・その他	
その他	学習辞書リセット	学習辞書の登録内容をすべて削除します。
	設定リセット	iWnn IMEの設定を初期化します。
	iWnn IME	iWnn IMEの情報が表示されます。

ユーザー辞書に登録する

よく利用する単語などの読みと表記を、日本語と英語をそれぞれ最大500件まで登録できます。文字の入力時に登録した単語などの読みを入力すると、変換候補リストに表示されます。

- iWnn IMEの各種設定画面→【辞書】→【日本語】／【英語・その他】
ユーザー辞書単語一覧画面が表示されます。

2 [■] → [登録]

3 【読み・単語】を入力→ [OK]



◎登録した単語を編集する場合は、ユーザー辞書単語一覧画面→編集する単語を選択→[■]→[編集]と操作します。

◎ユーザー辞書単語一覧画面→削除する単語を選択→[■]→[削除]→[OK]と操作すると、選択した単語を削除できます。また、ユーザー辞書単語一覧画面→[■]→[すべて削除]→[OK]と操作すると、すべての単語を削除できます。

電話・連絡先

電話	28
電話をかける.....	28
電話を受ける.....	29
自分の電話番号を確認する.....	29
連絡先	30
連絡先を登録する.....	30
連絡先から電話をかける.....	30
連絡先からメールを送る.....	30
連絡先を編集／削除する.....	30
グループを設定する.....	30
連絡先をインポート／エクスポートする.....	31

電話

電話をかける

1 ホーム画面 → []

電話番号入力画面が表示されます。

① 画面切替タブ

画面表示を切り替えられます。

② 通話履歴

履歴をタップすると電話をかけることができます。

③ ダイヤルキー

④ ダイヤルキー非表示／表示キー

⑤ 発信キー

電話をかけます。また、発信履歴がある場合、電話番号未入力のときにタップすると最新の発信履歴が入力されます。

⑥ メニューアイコン

電話番号が入力された場合、削除キー()が表示されます。



2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [] → 通話

通話中画面が表示されます。

通話中に音量ボタン(上／下)を押すと、通話音量(相手の方の声の大きさ)を調節できます。

4 []



- 発信中／通話中に顔などによって画面をおおうと、誤作動を防止するため画面が消灯します。
- マイクをおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。

■電話番号入力画面のメニューを利用する

■電話番号入力画面のオプションメニューの場合

1 電話番号入力画面 → [:]

2 以下の項目をタップ

貼り付け	コピーした文字列を貼り付けます。
ブロック	▶P.28「着信やメッセージを拒否する」
設定	▶P.28「通話に関する設定をする」

■通話中に利用できる操作

通話中は以下の操作が行えます。

カレンダー	カレンダーを表示します。
保留	通話を保留／解除状態にします。
新しく通話を開始	別の相手に電話をかけます。
メモ帳	メモ帳を表示します。
ミュート	相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。
連絡先	連絡先を表示します。
ダイヤルキー	ダイヤルキーを表示／非表示します。
通話終了	通話中の電話を終了します。
ハンズフリー	ハンズフリーで通話できます。 タップするとスピーカーから相手の声が聞こえるようになります。再度タップすると元に戻ります。

■着信やメッセージを拒否する

特定の番号からの着信やメッセージをブロックします。

着信を拒否した場合は、着信音・バイブレータの鳴動は行われません。

1 ホーム画面 → [] → [:] → [ブロック]

2 []

3 以下の項目をタップ

ブロックルール	ブロックする条件を設定します。
電話番号のブラックリスト	ブロックする電話番号を登録します。
キーワードのブラックリスト	ブロックするメッセージのキーワードを登録します。
電話番号のホワイトリスト	ブロックしない電話番号を登録します。
通知	ブロックした着信やメッセージを通知するかどうかを設定します。

■通話に関する設定をする

着信転送などネットワークサービスを設定します。

1 ホーム画面 → [] → [:] → [設定]

2 以下の項目をタップ

音声ブロードキャスト着信	イヤホン使用時に、イヤホンから電話番号や発信者名を通知するかどうかを設定します。
通話履歴を統合	同じ連絡先や番号の通話履歴を統合して、通話履歴を整理します。
着信拒否時にSMSを送信	着信拒否時の応答メッセージを設定します。
着信音とバイブ	着信音や着信時に振動させるかどうかを設定します。
ポケットモード	本製品をポケットなどに入れている場合、着信音の音量を次第に大きくするかどうかを設定します。
ダイヤルタップ音	ダイヤルキーをタップ時に音を鳴らすかどうかを設定します。
スピードダイヤル	ダイヤルキーを長押しして発信できる連絡先を登録します。
電源ボタンで通話を終了	電源ボタンを押して通話を終了するかどうかを設定します。

■履歴のメニューを利用する

1 ホーム画面 → []

2 履歴をロングタッチ

3 以下の項目をタップ

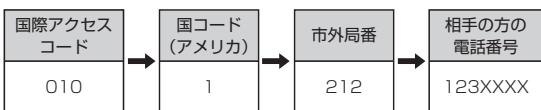
新しい連絡先を作成	連絡先に新規登録します。
既存の連絡先に保存	既存の連絡先に追加登録します。
SMS送信	メッセージ(SMS)を作成し送信します。
番号のコピー	電話番号をコピーします。
発信前に編集	電話番号を修正して発信できます。
ブラックリストに追加	選択した履歴と同じ電話番号からの着信とメッセージをすべてブロックするかどうかを設定します。
エントリの削除	選択した履歴を削除します。

au電話から海外へかける（au国際電話サービス）

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

- 1 電話番号入力画面 → 國際アクセスコード、國コード、市外局番、相手の方の電話番号を入力 → []



※「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「010」が自動で付加されます。

※市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。

memo

◎au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。

◎ご利用限度額超過によりご利用停止となつても、翌月1日からご利用を再開します。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。

◎通話料は、auより毎月のご利用料金と一緒に請求となります。

◎ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。

au国際電話サービスに関するお問い合わせ：

- au電話から（局番なしの）157番（通話料無料）
- 一般電話から 0077-7-111（通話料無料）
- 受付時間 毎日9:00～20:00

緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎日本国内の緊急機関に接続する場合は、auのVoLTE（LTEネットワーク）を利用します。3G（回線交換ネットワーク）を利用しての接続はできません。

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と共にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。

◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかげになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命・身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

◎着信拒否を設定した状態で緊急通報を発信した場合、緊急通報受理機関からの着信を受けるため、着信拒否設定は自動的に約120分間解除されます。

電話を受ける

- 1 着信中に []

- ・スリープモード中やロック画面表示中は「[]」を「[]」までドラッグして指を離します。

- 2 通話 → []

■電話がかかってきた場合の表示について
着信すると、次の内容が表示されます。

- ・相手の方から電話番号の通知があると、画面に電話番号が表示されます。電話番号と名前が連絡先に登録されている場合は、名前などの情報が表示されます。
- ・相手の方から電話番号の通知がないと、画面に理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能*」

※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

◎LTE NET、LTE NET for DATAをご契約いただいている場合、「モバイルデータ」（▶P.58）をOFFにしてご利用ください。

かかってきた電話に出なかった場合は

◎ステータスバーに「[]」が表示されます。ステータスバーを下にスライドして通知パネルを開くと、着信のあった時間や電話番号、または電話帳に登録されている名前が表示されます。

着信時に着信音、バイブレーターを無効にするには

◎着信時に電源ボタンや音量ボタン（上／下）を押すと、着信音、バイブレーターを無効することができます。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎動画を録画していた場合は、録画が中断され、録画していたデータは保存されます。

着信を拒否する

着信を拒否すると、かかってきた電話が切れます。相手の方には「おかげになつた電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

- 1 着信中に []

着信時の操作

着信中に次の操作ができます。

メッセージ	応答拒否メッセージ（SMS）を送信して、応答を拒否します。
通知	応答を拒否し、カレンダーにコールバックの予定を追加して指定の時間に通知します。

memo

◎着信中に電源ボタンや音量ボタン（上／下）を押すと、着信音が消音になり、バイブルーファーを停止します。

自分の電話番号を確認する

- 1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [端末情報] → [端末の状態]

電話番号欄に電話番号が表示されます。

連絡先

連絡先を登録する

1 ホーム画面 → [ツール] → [連絡先]

連絡先一覧画面が表示されます。

① 連絡先を検索

② グループ

グループの一覧を表示します。

③ 名刺

読み取った名刺の一覧を表示します。

④ 連絡先・画像

登録されている連絡先／画像が表示されます。

タップすると、連絡先の詳細画面が表示され、次の操作ができます。

- 「お気に入り」をタップすると、連絡先をお気に入りに登録できます。
- 「編集」をタップすると、連絡先を編集できます。
- 「その他」をタップすると、連絡先の共有や削除、履歴の消去やショートカットの作成などができます。
- 「QR」をタップするとQRコードが表示され、連絡先を共有できます。

⑤ 新規登録

連絡先を新規に登録します。

⑥ インデックス

スライドして連絡先を検索します。

⑦ その他

表示設定や連絡先の整理、インポート／エクスポートなどができます。

⑧ 名刺読み取り

名刺を読み取り、連絡先に登録します。

2 [連絡先を新規登録]

連絡先を新規登録する画面が表示されます。

3 各項目を選択して入力

名前や電話番号、メールアドレスなどを登録します。

- 「名前」をタップすると、敬称や姓名、ミドルネームを登録できます。
- 「別のフィールドを追加」をタップして項目を増やすことができます。
- 入力中または入力後に「」をタップすると、項目を削除できます。

4 [✓]

連絡先から電話をかける

1 連絡先一覧画面→電話をかける連絡先をタップ

連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2 電話番号をタップ

連絡先からメールを送る

1 連絡先一覧画面→メールを送る連絡先をタップ

連絡先の詳細表示画面が表示されます。

2 [] / [] / メールアドレスをタップ

「」をタップするとSMSを作成できます。

「」をタップすると、メールアプリを選択しメールを作成できます。



連絡先を編集／削除する

連絡先を編集する

1 編集する連絡先の詳細表示画面→[編集]

連絡先編集画面が表示されます。

2 項目を選択して編集

3 [✓]

連絡先を削除する

1 削除する連絡先を選択→[その他]→[連絡先を削除]

2 [削除]

[memo]

- 連絡先一覧画面で連絡先を長押ししても編集／削除することができます。
- 連絡先一覧画面で[その他]→[連絡先を整理]→[一括で連絡先を削除]と操作すると、連絡先を複数選択して削除することができます。
- 連絡先に登録された電話番号や名前は、事故や故障によって消失してしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。事故や故障が原因で連絡先が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 登録する電話番号が一般電話の場合は、市外局番から入力してください。

グループを設定する

グループの設定や、追加、削除、編集などをすることができます。

1 連絡先一覧画面→[グループ]

グループ一覧画面が表示されます。

2 [新規]

3 グループの名前を入力→[OK]

4 [メンバーを追加]→追加するメンバーにチェックを付ける→[追加]

グループを編集する

1 グループ一覧画面でグループを選択

2 [その他]

3 [メンバーを削除] / [グループの削除] / [名前を変更]

メンバー／グループの削除、名前の変更ができます。

[memo]

- グループを削除しても、登録されている連絡先は削除されません。
- グループ一覧画面でグループを選択→[SMS送信] / [メール送信]をタップすると、グループメンバーに一斉にメッセージ(SMS)やメールを送信できます。

連絡先をインポート／エクスポートする

連絡先を内部ストレージ／microSDメモリカード／au ICカードから、インポート／エクスポートできます。

- 連絡先によっては、データの一部がインポート／エクスポートされない場合があります。

インポートする

内部ストレージ／microSDメモリカードなどに保存されている連絡先をインポートします。

- 連絡先一覧画面→【その他】→【インポート／エクスポート】

■ 内部ストレージ／au ICカードからインポートする場合

- 【ストレージからインポート】／【SIMカードからインポート】

- アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

- vCardファイルを選択→【OK】

■ 別のデバイスからインポートする場合

- 【別のデバイスからインポート】

- インポートするデバイスを選択→【次へ】

- 画面の指示に従って操作する

エクスポートする

内部ストレージ／microSDメモリカードなどへエクスポートします。

- 連絡先一覧画面→【その他】→【インポート／エクスポート】

- 【ストレージにエクスポート】／【SIMカードにエクスポート】／【連絡先の共有】

- 画面の指示に従って操作する

- アカウントの選択画面が表示された場合は、使用するアカウントを選択してください。

auメール	34
auメールのご利用にあたって	34
画面の見かた	34
auメールを送信する	34
auメールを受信する	35
迷惑メールフィルターを設定する	35
SMS	36
SMSを送信する	36
SMSを受信する	37
SMSを返信／転送する	37
SMSを検索する	37
SMSを削除する	37
SMSを設定する	37
Gmail	38
Gmailを起動する	38
Gmailを送信する	38
Gmailを受信する	38

auメール

auメールのご利用にあたって

- auメールを利用するには、LTE NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップまたはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- auメールサービス詳細は、auホームページをご参照ください。<https://www.au.com/mobile/service/smartphone/communication/email/aumailapp>
- 操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。

auメールの初期設定について

- auメールアプリを利用するには、あらかじめ初期設定が必要です。詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- 初期設定は、日本国内の電波状態の良い場所で行ってください。電波状態の悪い場所や、移動中に使うと、正しく設定されない場合があります。Wi-Fi®通信では初期設定ができません。
- 時間帯によっては、初期設定の所要時間が30秒～3分程度かかります。「Eメールアドレスの設定中です。しばらくお待ちください。」と表示された画面のまま、お待ちください。

memo

◎auメールの送受信には、データ量に応じて変わるデータ通信料がかかります。海外でのご利用は、通信料が高額となる可能性があります。詳しくは、au総合カタログおよびauホームページをご参照ください。

◎添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、auメールの送受信に時間がかかることがあります。

画面の見かた

一覧画面には、受信ボックスや送信ボックス、フォルダーなどが表示されます。



① メニュー（Eメール設定など）が表示されます。

② 受信したメールが格納されます。

③ 送信したメールが格納されます。

④ 下書き、未送信のメールが格納されます。

⑤ 90日以前に受信したメールが格納されます。

⑥ 削除したメールが格納されます。

⑦ アドレス帳に登録されている人とのメールが表示されます。

⑧ 端末に保存したメールが格納されます。

⑨ メールを検索します。

⑩ メールを新規作成します。

memo

◎受信したメールは受信から90日が経過すると90日以前のメールボックスに移動されます。

◎重要なメールは保存フォルダーに保存（コピー）することができます。

◎フィルターとは、アドレス帳登録者からのメールなど、条件にあったメールのみ閲覧できる機能です。

auメールを送信する



① 宛先を入力します。

② CC、BCCの宛先を入力します。

③ 件名を入力します。

④ 本文を入力します。

⑤ 送信します。

⑥ メールにデータ（写真など）を添付します。

1 ホーム画面→ []

2 [作成]

上記の送信メール新規作成画面が表示されます。

3 ① [To] →宛先を入力

4 ③ [件名] →件名を入力

5 ④本文入力欄をタップ→本文を入力

6 [送信]

auメールを受信する

受信ボックス（送信者別表示画面）



- ① 表示方法を送信者別（送信元メールアドレス単位にまとめて表示）、新着順（受信した順番に表示）から選択します。
② 送信元メールアドレス単位にまとめて表示されます。

受信ボックス（新着順表示画面）



- ① 表示方法を送信者別（送信元メールアドレス単位にまとめて表示）、新着順（受信した順番に表示）から選択します。
② 新着順にメールを一覧表示します。
③ メールの返信、転送、フラグ付けを行います。

受信詳細画面



- ① 本メールにフラグをつけます。
② 本メールを返信・転送します。
③ 本メールを削除（ゴミ箱へ移動）します。
④ 本メールのコピー・保存・迷惑メール報告などをします。

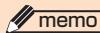
1 ホーム画面→[]

2 [受信]

受信メール一覧画面が表示されます。

3 閲覧したいメールをタップ

上記の受信詳細画面が表示されます。



◎受信状態および受信データにより、正しく受信されなかった場合でもデータ通信料がかかることがあります。

◎受信したauメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりますとしてくるメールを拒否する機能があります。

1 [] → [アドレス変更／迷惑メール設定]

■おすすめの設定にする場合

2 [オススメの設定はこちる] → [OK]

なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。本設定により大幅に迷惑メールを削減できます。

■詳細を設定する場合

2 [迷惑メールフィルターの設定／確認へ] → 暗証番号入力欄をタップ → 暗証番号を入力→ [送信]

3 オススメ設定をする

個別設定	受信リストに登録／アドレス帳受信設定をする	とにかく迷惑メールでお悩みの方にオススメします。なりすましメール・自動転送メールおよび迷惑メールの疑いのあるメールを拒否します。
拒否リストに登録する		個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。
携帯／PHS以外からのメールを拒否する		・受信リストに登録したメールアドレス以外のメールをすべてブロックする場合は、「個別設定」の「携帯／PHS以外からのメールを拒否する」で「設定する」に設定し、「携帯／PHS等の事業者毎に受信／拒否設定する場合はコチラ」の「事業者毎の設定」ですべての事業者を「受信しない」に設定してください。 ※必ず受信にチェックを入れることにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。ただし、「ご自身のauメールアドレス」またはその一部(@ezweb.ne.jp)などを設定する場合は、「必ず受信」のチェックを外してください。 アドレス帳受信設定へ：「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
その他の詳細設定をする		アドレス帳受信設定へ：「auアドレス帳」もしくは「データお預かり」に保存したメールアドレスからのメールを受信することができます。
全ての設定を一括解除する		個別に指定したメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
		PCメールは拒否し、携帯電話とPHSからのメールのみ受信します。 また、携帯／PHS事業者毎にメールを一括で受信／拒否します。
		迷惑メールおまかせ規制：メールサーバーで受信したメールの中で、迷惑メールの疑いのあるメールを自動検知して規制します。 なりすまし規制：送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(低)の2つの設定を選択いただけます。 ※以前ご利用の携帯電話で（中）を設定されている場合も（高）（低）のみ選択可能です。 ※「受信リスト設定」の「必ず受信」にチェックを入れて登録することにより、「なりすまし規制」を回避して、メーリングリスト、転送メールを受信することができます。
		HTMLメール規制：メール本文がHTML形式で記述されているメールを拒否することができます。
		URLリンク規制：本文中にURLが含まれるメールを拒否することができます。
		ウィルスメール規制：添付ファイルがウイルスに感染している受信メールをメールサーバーで規制します。

※「ヘルプ」をタップすると迷惑メールフィルターの各種機能の説明を表示します。

※最新の設定機能およびパソコンからの迷惑メールフィルター設定は、auのホームページをご確認ください。

- ◎暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- ◎迷惑メールフィルターの設定により、受信しなかったメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- ◎迷惑メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
 - ウイルスマail規制>受信リスト設定（「必ず受信」チェック有り）>なりすまし規制>拒否リスト設定>受信リスト設定>アドレス帳受信設定>HTMLメール規制>URLリンク規制>携帯／PHS以外のメール拒否設定>迷惑メールおまかせ規制
- ◎「受信リスト設定（「必ず受信」チェック有り）」は、自動転送されてきたメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるの回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを「受信リスト設定（「必ず受信」チェック有り）」に登録することにより、そのメールアドレスが「To」（宛先）もしくは「Cc」（同報）に含まれているメールについて、規制を受けることなく受信できます。
- ※ Bcc（隠し同報）のみに含まれていた場合（一部メールマガ含む）は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

- ◎「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
- ◎「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるメールの中にHTML形式で記述されているメールが含まれる場合、それらのメールが受信できないことがあります。また、携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTMLメール規制」を設定している場合でも受信できます。
- ◎「なりすまし規制」は、送られてきたメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。この判定は、送られてきたメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証（SPFレコード記述）を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
- ※ パソコンなどで受け取ったメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「受信リスト設定（「必ず受信」チェック有り）」に登録してください。

SMS

「SMS」アプリはau電話番号でメッセージのやりとりができるアプリケーションです。

au電話番号宛だけではなく、国内他事業者や海外の現地携帯電話の電話番号を宛先にしてもメッセージが送れます。

SMSを送信する

漢字・ひらがな・カタカナ・英数字・記号・絵文字・顔文字のメッセージ（メール本文）を送信できます。

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [SMS]

相手先別のスレッド一覧画面が表示されます。

2 [④]

SMS作成画面が表示されます。

- 同じ相手にSMSを送信するときは、スレッドをタップしてもSMSを作成できます。その場合は、操作4へ進みます。

3 [宛先を入力] → 相手先電話番号を入力

[④] → 連絡先から相手先を選択することができます。

- 海外へ送信する場合は、相手先電話番号の前に「010」と「国番号」を入力します。

「0」「1」「0」+国番号+相手先電話番号

※ 相手先電話番号が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

※ 連絡先などから相手先電話番号を引用した場合は、もう一度宛先をタップして「010」と「国番号」を入力してください。

4 [メッセージを入力] → 本文を入力

本文は、全角最大670／半角最大1530文字まで入力できます。

※ 国内・海外他事業者宛には全角最大70／半角最大160文字まで送信できます。

5 [送信]

送信したメッセージをロングタッチ → [送達確認結果] と操作すると送信結果を確認できます。

- ◎メッセージ作成中に ◄ をタップすると、スレッド一覧画面に「下書き保存しました」が表示され、メールを送信せずに保存できます。

- ◎SMSセンターは、次のとおりSMSをお預かりします。

お預かり（蓄積）可能時間	72時間まで ※ 蓄積されてから72時間経過したSMSは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	300件 ※ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、SMSセンターでお預かりできない場合があります。

- ◎蓄積されたSMSが配信されるタイミングは、次のとおりです。

SMS蓄積後すぐに配信	新しいSMSがSMSセンターに蓄積されるたびに、SMSセンターでお預かりしていたSMSがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へSMSを繰り返し送信するリトライ機能によりSMSを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様が本製品で通話を終了したときに、SMSセンターにお預かりしていたSMSをすべて配信します。

※ 国際SMSの場合、配信タイミングが異なることがあります。

- ◎発信者番号通知をせずにSMSを送信することはできません。

- ◎絵文字を他社の携帯電話に送信すると、一部他社の絵文字に変換されたり、受信側で正しく表示されないことがあります。また、異なるau電話に送信した場合は、auの旧絵文字に変換されることがあります。

- ◎SMSの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに送信したメッセージに ① が表示される場合があります。

- ◎国際SMSの詳細につきましては、auホームページをご覧ください。

<http://www.au.kddi.com/mobile/service/global/sms/>

SMSを受信する

1 SMSを受信

SMSの受信が終了すると、ポップアップ通知され、メール受信音が鳴ります。

2 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [SMS]

未読のSMSがあるスレッドには  が表示されます。

3 確認する相手先のスレッドをタップ

受信したSMSを含むスレッド内容表示画面が表示されます。



◎SMSの受信は、無料です。

◎受信したSMSでは、送信してきた相手の方の電話番号を確認できます。

◎スレッド内容表示画面で  をタップすると、相手先に電話をかけることができます。

◎受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

◎受信したSMSがダイアログ表示される場合があります。「閉じる」をタップするとメッセージを破棄します。

◎本体メモリの空き容量が不足した場合、SMSを正しく受信できません。

◎データお預かりアプリでバックアップ・復元処理中に、SMSアプリを終了させないでください。正しく受信できない場合があります。

SMSを返信／転送する

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [SMS]

2 返信／転送するスレッドをタップ

受信したSMSを含むスレッド内容表示画面が表示されます。

■返信する場合

3 [メッセージを入力] → 本文を入力

4 [送信]

■転送する場合

3 転送するメッセージをロングタッチ

オプションメニューが表示されます。

4 [転送]

5 [宛先を入力] → 相手先電話番号を入力

[] → 連絡先から相手先を選択することもできます。

6 本文を入力

7 [送信]

電話番号／メールアドレス／URLを利用する

1 スレッド内容表示画面を表示

■本文中の電話番号を利用する場合

2 本文中の電話番号をタップ

・選択メニューが表示された場合は、使用するアプリケーションを選択してください。

■本文中のメールアドレスを利用する場合

2 本文中のメールアドレスをタップ

3 アプリケーションを選択 → Eメールを作成

■本文中のURLを利用する場合

2 本文中のURLをタップ

選択したURLのページが表示されます。

SMSを保護／保護解除する

1 スレッド内容表示画面を表示

2 保護／保護解除するメッセージをロングタッチ

3 [保護] / [保護解除]

保護したメッセージには  が表示されます。

SMSの電話番号を連絡先に登録する

1 スレッド内容表示画面を表示

2 [] → [アドレス帳への登録]

連絡先の登録画面が表示されます。「新しい連絡先を作成」または「既存の連絡先に保存」をタップしてください。

・スレッド一覧画面で登録する相手先の [] → [はい] と操作しても連絡先の登録画面が表示されます。

SMSを検索する

1 スレッド一覧画面 → [] → 検索する文字列を入力 半角と全角を区別して入力してください。

2 []

検索結果一覧画面が表示されます。

SMSを削除する

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [SMS]

■1件削除する場合

2 削除するメッセージがあるスレッドをタップ

3 削除するメッセージをロングタッチ

4 [削除] → [削除]

■スレッドごと削除する場合

2 削除するスレッドをタップ

3 [] → [メッセージの全件削除] → [削除]

■複数のスレッドを削除する場合

2 削除するスレッドをロングタッチ

3 続けて削除するスレッドをタップ

4 [] → [削除]

■すべてのスレッドを削除する場合

2 [] → [全てのスレッドを削除] → [削除]

SMSを設定する

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [SMS]

2 [] → [設定]

SMS設定メニューが表示されます。

3 以下の項目をタップ

通知設定	SMS受信時のポップアップ通知を設定します。OFFに設定すると、着信音、バイブレーション、LEDもOFFになります。 [差出人・本文] / [差出人] / [通知のみ] / [OFF] → [OK]
着信音	SMS受信時の着信音を設定します。 [OFF] / [プリセットから選択] / [ダウンロード曲から選択] → 着信音を選択 → [OK]
バイブレーション	SMS受信時のバイブレーションを設定します。 [OFF] / パターンを選択 → [OK]
LED	SMS受信時にステータスインジケータを点滅するかどうかを設定します。
文字サイズ	本文の文字サイズを設定します。 [特大] / [大] / [中] / [小] / [極小] → [OK]
署名	SMSの新規作成時に、本文にあらかじめ署名を挿入するかどうかを設定します。
署名編集	挿入する署名の内容を設定します。 署名 (全角20 / 半角45文字 [*] まで) を入力 → [設定] ※ 半角カナは20文字まで
受信フィルター	▶P.38 「受信フィルターを設定する」
送達確認	SMSが相手に届いた際、送信したメッセージに  を表示させるかどうかを設定します。
テーマカラー	SMSアプリのテーマカラーを設定します。 「ホワイト」 / 「ブラック」 / 「ピンク」 / 「グリーン」 / 「ブルー」 / 「オレンジ」 → [OK]



◎SMS設定画面で [] → [初期値に戻す] → [はい] と操作すると、初期値に戻すことができます。

■受信フィルターを設定する

1 SMS設定メニュー → [受信フィルター]

2 以下の項目をタップ

指定番号	指定した番号からのSMSを受信した場合、受信拒否するかどうかを設定します。
指定番号リスト	指定番号リストが表示されます。 入力欄をタップ → 登録する電話番号を入力 → [追加] ・団をタップすると、連絡先から、電話番号を登録できます。 ・スレッド内容表示画面で [+] → [受信フィルター登録] → [追加] と操作することができます。 ・登録した電話番号を削除するには、[削除] → 削除する番号にチェックを付ける → [削除] → [はい] と操作します。 ・電話番号は、最大150件まで登録できます。
アドレス帳登録外	連絡先に登録されていない電話番号からのSMSを受信拒否するかどうかを設定します。チェックを付けてONに設定すると、連絡先に登録されていない電話番号からのSMSを受信しないようになります。

Gmail

Gmailとは、Googleが提供するメールサービスです。本製品からGmailの確認・送信などができます。

- Gmailの利用にはGoogleアカウントが必要です。詳しくは、「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18) をご参照ください。
- Gmailの連絡先は、本製品の連絡先と同期することができます。
- 利用方法などの詳細については、Googleのホームページ、または受信トレイ画面 → [?] → [ヘルプとフィードバック] でGoogleのヘルプをご参照ください。
- サービスの内容は、予告なく変更される場合があります。

Gmailを起動する

1 ホーム画面 → [Google] → [Gmail]

Gmailの受信トレイ画面が表示されます。

Gmailを更新する

本製品の「Gmail」アプリケーションとサーバーのGmailを同期して、新着メールを受信できます。

1 メール一覧を下にスライド

Gmailを送信する

1 受信トレイ画面 → []

2宛先入力欄を選択 → 宛先を入力

Cc、Bccを追加する場合は、「▼」をタップします。

3 件名入力欄を選択 → 件名を入力

4本文入力欄を選択 → 本文を入力

ファイルを添付する場合は、[] → ファイルを選択します。

5 []

Gmailを受信する

Gmailを受信すると、ステータスバーに [] が表示され、メール受信音が鳴ります。

1 ステータスバーを下にスライド

2 メールの情報を選択

受信メール内容表示画面が表示されます。

Gmailを返信／転送する

■宛先のみに返信する場合

1 受信トレイ画面 → 返信するメールをタップ → [返信]

2 本文入力欄を選択 → 本文を入力 → []

■全員に返信／転送する場合

1 受信トレイ画面 → 返信／転送するメールをタップ → [全員に返信] / [転送]

「転送」を選択した場合は、転送先の宛先を入力します。

2 本文入力欄を選択 → 本文を入力 → []

インターネット

インターネット接続.....	40
インターネットに接続する.....	40
ブラウザ (Chrome)	40
ウェブページを表示する.....	40
ブックマーク／履歴を利用する.....	40

インターネット接続

インターネットに接続する

データ通信または無線LAN（Wi-Fi®）機能を使用してインターネットに接続できます。

- ・データ通信（LTE NET、LTE NET for DATA）
- ・Wi-Fi®（▶P.55 「無線LAN（Wi-Fi®）機能」）



◎LTE NETまたはLTE NET for DATAに加入していない場合は、データ通信を利用できません。

データ通信を利用する

本製品は、「LTE NET」や「LTE NET for DATA」のご利用により、手軽にインターネットに接続してデータ通信を行うことができます。本製品にはあらかじめLTE NETでインターネットへ接続する設定が組み込まれており、インターネット接続を必要とするアプリケーションを起動すると自動的に接続されます。

LTE NET for DATAでインターネットへ接続するには、ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [その他] → [モバイルネットワーク] → [アクセスポイント名] から、「LTE NET for DATA」を選択してください。



◎LTEフラットなどのデータ通信料定額／割引サービスご加入でインターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。LTE NET、LTE NET for DATA、データ通信料定額／割引サービスについては、最新のau総合カタログ／auのホームページをご参照ください。

■ データ通信ご利用上の注意

- ・画像を含むホームページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うアプリケーションを使用するなど、データ量の多い通信を行うとデータ通信料が高額となるため、データ通信料定額サービスのご加入をおすすめします。
- ・ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限されることがあります。

■ ご利用データ通信料のご確認方法について

ご利用データ通信料は、次のURLでご照会いただけます。
<https://cs.kddi.com/> (auお客さまサポート)

- ・初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

ブラウザ（Chrome）

Google Chromeを利用して、パソコンと同じようにウェブページを閲覧できます。

ウェブページを表示する

1 ホーム画面 → []

ウェブページが表示されます。

初めて起動したときは、利用規約とプライバシーに関する確認やアカウント設定などの画面が表示されます。画面の指示に従って操作してください。



◎非常に大きなウェブページをChromeで表示した場合は、アプリケーションが自動的に終了することがあります。

URL表示欄を利用する

ウェブページの上部に表示されるURL表示欄にキーワードを入力して、ウェブサイトの情報を検索できます。また、URLを直接入力してサイトを表示できます。

1 ウェブページでURL表示欄を選択

2 URL表示欄にキーワード／URLを入力

入力した文字を含む検索候補などがURL表示欄の下に一覧表示されます。

3 一覧表示から項目を選択／キーボードの []

ウェブページのメニューを利用する

1 ウェブページ → [:]

2 以下の項目をタップ

新しいタブ	新しいウィンドウを開きます。
新しいシークレットタブ	新しいウィンドウをシークレットモードで開きます。
ブックマーク	ブックマークの一覧を表示します。（▶P.40）
最近使ったタブ	最近使ったタブを表示します。
履歴	履歴の一覧を表示します。（▶P.40）
ダウンロード	ダウンロードしたアイテムを確認できます。
共有...	表示しているサイトのURLや画像をメールやBluetooth®、Facebookなどで送信できます。
ページ内検索	表示しているページ内でテキストを検索します。
ホーム画面に追加	表示しているウェブページのショートカットをホーム画面に追加します。
PC版サイトを見る	PC版のサイトを表示します。
設定	検索エンジンの変更やパスワードの自動保存の設定、プライバシーの管理などの操作を行います。
ヘルプとフィードバック	ヘルプの表示やフィードバックの送信を行います。

ウェブページのリンクを利用する

1 ウェブページでリンクや画像、メールアドレスなどをロングタッチ

コンテキストメニューが表示され、リンク先を新しいタブで開いたり、リンクのアドレスやテキスト、画像をコピーしたりすることができます。

ブックマーク／履歴を利用する

ブックマークに追加する

表示中のサイトをブックマークに追加します。

1 ウェブページ → [:]

メニュー画面が表示されます。

2 [☆]

サイトがブックマークに登録されます。

ブックマーク画面を利用する

1 ウェブページ → [:] → [ブックマーク]

ブックマーク画面が表示されます。

- ・ブックマークをタップするとサイトが表示されます。
- ・ブックマークをロングタッチすると、ブックマークの編集／削除などの操作をすることができます。

履歴を確認する

閲覧したサイトの履歴を確認できます。

1 ウェブページ → [:] → [履歴]

閲覧履歴画面が表示されます。

- ・履歴をタップするとサイトが表示されます。



◎履歴を削除するには閲覧履歴画面で【閲覧データを削除...】→データを消去する期間を選択→消去する項目にチェックを付けて【データを消去】と操作します。

アプリケーション

カメラ	42
カメラをご利用になる前に	42
撮影前の設定をする	42
静止画／動画を撮影する	43
ギャラリー	43
データを再生する	43
静止画を編集する	43
Play Music	44
音楽データを再生する	44
auサービスTOP	44
auサービスTOPを利用する	44
auスマートパス	44
auスマートパスを利用する	44
My au (auお客さまサポート)	44
My auを利用する	44
auスマートサポート	45
auスマートサポートでできること	45
位置検索サポート	45
位置検索サポートを利用する	45
位置検索をご利用いただけにあたって	45
遠隔操作サポート	45
遠隔操作サポートを利用する	45
故障紛失サポート	45
故障紛失サポートを利用する	45
あんしんフィルター for au	45
あんしんフィルター for auを利用する	45
QR・バーコードリーダーを利用する	46
Google Playを利用する	46
アプリケーションを管理する	46
YouTube	46
YouTubeを利用する	46
Facebookを利用する	46
Googleサービス	46
Duoを利用する	46
Googleマップを利用する	47
カレンダーを利用する	47
予定を新規登録する	47
時計を利用する	47
アラームを利用する	47
タイマーを利用する	48
ストップウォッチを利用する	48
世界時計を利用する	48
電卓を利用する	48
メモ帳を利用する	48
音声レコーダーを利用する	48
懐中電灯を利用する	48

カメラ

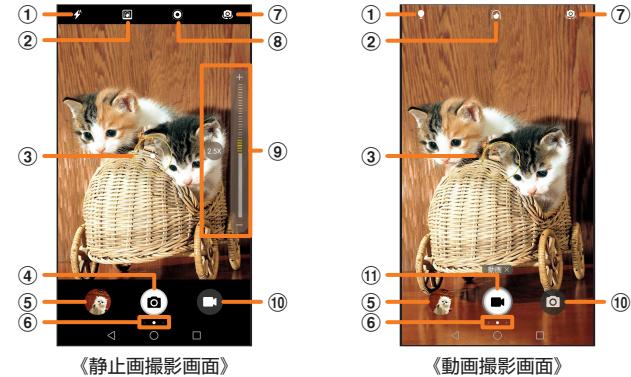
カメラをご利用になる前に

- 電池残量が少なくなった場合は、カメラを起動できません。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、鮮明な静止画／動画を撮影できなくなります。撮影する前に、柔らかい布などでレンズをきれいに拭いてください。
- 撮影時にはレンズ部に指や髪などがかからないようにご注意ください。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわいないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなることがあります。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、着信などでバイブレータが振動するなどして本製品が落下するおそれがあります。
- マナーモード設定中でもシャッター音や動画撮影の開始音、終了音は鳴ります。
- 手ブレにご注意ください。画像がブレる原因となりますので、本製品が動かないようしっかりと持って撮影するか、セルフタイマー機能を利用して撮影してください。特に室内など光量が十分でない場所では、手ブレが起きやすくなりますのでご注意ください。
- また、被写体が動いた場合もブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッター操作をしてください。カメラを動かしながらシャッター操作をすると、画像がブレる原因となります。
- 動画を録画する場合は、マイクを指などでおおわいないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 次のような被写体に対しては、ピントが合わないことがあります。
 - 無地の壁などコントラストが少ない被写体
 - 強い逆光のもとにある被写体
 - 光沢のあるものなど明るく反射している被写体
 - ブラインドなど、水平方向に繰り返しパターンのある被写体
 - カメラからの距離が異なる被写体がいくつもあるとき
 - 暗い場所にある被写体
 - 動きが速い被写体
- フラッシュ／フォトライトを目に近づけて点灯させないでください。フラッシュ／フォトライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。また、他の人に目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障害を起こす原因となります。
- マナーモードを設定している場合でも、静止画撮影時にシャッター音やセルフタイマーのカウントダウン音が鳴ります。動画録画時も、録画開始時、録画停止時に音が鳴ります。音量は変更できません。
- 不安定な場所に本製品を置いてセルフタイマー撮影を行うと、本製品が落下するおそれがあります。
- 本製品を利用して撮影または録音したものを複製、編集などする場合は、著作権侵害にあたる利用方法をお控えいただくことはもちろん、他人の肖像を勝手に使用、改変などをしてしまうと肖像権を侵害することとなりますので、そのような利用方法もお控えください。なお実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。
- お客様が本製品のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。
- 位置情報が付加された写真をインターネット上にアップロードする場合、第三者に位置情報を知られる可能性がありますので、ご注意ください。

撮影画面の見かた

1 ホーム画面→[]

撮影画面が表示されます。



《静止画撮影画面》

《動画撮影画面》

① フラッシュ／フォトライト

フラッシュ／フォトライトの (オート) / (OFF) / (ON) / (常時ON) を切り替えます。

② ポートレートモードのオン／オフ切り替え

ビューティー効果とボケ味のある写真を撮影することができます。

③ オートフォーカス枠

タップしたところにピントが合います。

画面をロングタッチすると、フォーカス（外側）と露出の計量点（内側）が表示され、それぞれ好みの位置にドラッグして調整できます。

④ シャッターボタン

⑤ 前回撮影した画像のサムネイル

⑥ インジケーター

画面の現在位置を示します。

⑦ カメラ切り替え

アウトカメラ（背面）／インカメラ（前面）を切り替えます。

⑧ アニメーション写真のオン／オフ切り替え

写真撮影時に短い動画を同時に撮影することができます。

⑨ ズーム

スライダーを上下にドラッグしてズームを設定します。

画面をズームイン／ズームアウトするとスライダーが表示されます。

点線はデジタルズーム範囲を、実線はレンズのズーム範囲を示します。

⑩ 静止画／動画切り替え

動画撮影中は一時停止／再開ボタンが表示されます。

⑪ 動画の撮影開始／停止ボタン

memo

○撮影画面を右にフリックするとモード切替画面が表示され、撮影モードを設定できます。また撮影画面を左にフリックすると設定画面が表示され、解像度や位置情報の利用などを設定できます。

○画面消灯中／画面ロック表示中に、音量ボタン（下）をしばらく2回押すと、ウルトラスナップショットが起動し、静止画が撮影されます。

撮影前の設定をする

1 撮影画面→画面を左にフリック

カメラの設定画面が表示されます。

2

解像度	静止画のサイズを設定します。
RAW形式	RAW形式の静止画を保存するかどうかを設定します。
GPSタグ	撮影した静止画に位置情報を付加するかどうかを設定します。
SDカード内に保存（優先）	連写で撮影された静止画をmicroSDメモリカードに保存するかどうかを設定します。
ウォーターマークを自動追加	静止画撮影時にウォーターマークを自動で追加するかどうかを設定します。
カメラグリッド	撮影画面にグリッド線を表示するかどうかを設定します。
水準器	静止画撮影時に傾きを補正しながら撮影するかどうかを設定します。
パフェクトセルフィー	自分の顔にビューティー設定を自動的に適用するかどうかを設定します。
ミラー反射	インカメラ撮影時に正像／鏡像で撮影するかどうかを設定します。
高品質モード	高品質モードで撮影するかどうかを設定します。
タイマー	タイマーを設定します。
タップして撮影	画面内でタップしたところにピントを合わせて撮影するかどうかを設定します。

スマイルキャプチャ	笑顔を検出すると自動的に撮影するかどうかを設定します。
オブジェクトトラッキング	任意の物体を追跡するかどうかを設定します。
ジェスチャー操作	カメラに手をかざして撮影するかどうかを設定します。
シャッターボタンを長押し	シャッターボタンをロングタッチしたときの動作を設定します。
音量ボタンの機能	音量ボタン（上／下）を押したときの動作を設定します。
ウルトラスナップショット	画面消灯中／画面ロック表示中に、音量ボタン（下）をしばらく2回押して静止画を撮影するかどうかなどを設定します。
ホワイトバランス	ホワイトバランスを設定します。
ISO	ISO感度を設定します。
画像調整	画像の彩度やコントラストなどを調整します。

※ ご利用になる機能や条件などによって、表示される項目は異なります。



◎静止画の撮影可能枚数や動画の録画可能時間は、microSDメモリカードや内部ストレージの空き容量によって異なります。

◎モード切替画面で「①」をタップすると各モードの説明が表示されます。また、「②」をタップすると、アイコンの並べ替えができます。

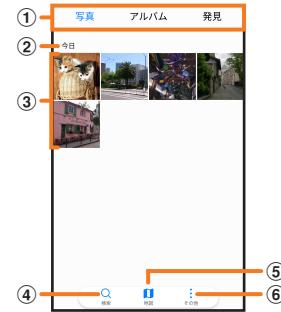
ギャラリー

データを再生する

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【ギャラリー】

データ一覧画面／アルバム一覧画面が表示されます。

- データ一覧画面／アルバム一覧画面によって、表示される項目は異なります。



《データ一覧画面》

- データ一覧画面／アルバム一覧画面／発見一覧画面の切り替え
発見一覧画面では「人物」や「場所」、「モノ（風景や文書）」などでグループ分けされた一覧が表示されます。
- 撮影日時などの情報
- 保存データ
- 検索
日付や場所などでデータを検索できます。
- 地図を表示
位置情報が付加されたデータを地図上に表示します。
アルバム一覧画面では「新規アルバム」が表示され、新規アルバムを追加できます。
- その他
スライドショーや設定メニューが表示されます。

2 データを選択

データが再生されます。

ギャラリーのメニューを利用する

データ再生中は、次のメニューが表示されます。

項目	説明
共有	Bluetooth®通信やメールなどを使って共有できます。
お気に入り	「自分のお気に入り」アルバムに追加できます。
削除	削除します。
編集	静止画／動画を編集します。
その他	詳細な編集やスライドショー、名前の変更などができます。



◎メニューが非表示になった場合は、画面をタップすると再表示できます。

◎静止画再生の場合は、タッチパネルを使って次の操作ができます。

- 左／右にフリック：前／後の静止画／動画を表示
- ダブルタップ：拡大表示／縮小表示
- ズームアウト／ズームイン：縮小表示／拡大表示

◎再生中画面上部の「①」をタップするとデータの情報が表示されます。また、「②」が表示された場合、タップするとアニメーション写真（▶ P.42）撮影時の短い動画が再生されます。

静止画を編集する

静止画を編集できます。編集可能なファイル形式は、.jpg形式、.png形式などです。データによっては利用できない場合があります。

1 データ一覧画面→データを選択

2 画面をタップ→【編集】

データ編集画面が表示されます。

- 【その他】→【詳細な編集】と操作すると、他のアプリを選択して静止画を編集できます。

3 画面下部のアイコンで編集

4 【回】

撮影モードを切り替える

1 撮影画面→画面を右にフリック

写真	通常の写真撮影をします。
プロ写真	シャッターレート速度や手動フォーカスなど、詳細な設定をして静止画を撮影できます。
動画	通常の動画撮影をします。
プロビデオ	手動フォーカスやホワイトバランスなど、詳細な設定をして動画を撮影できます。
3Dパノラマ	縦と横の広角な3Dパノラマ写真を撮影できます。
HDR	明暗部の鮮明さが向上します。
夜間撮影	夜景の撮影に適しています。
パノラマ	縦と横の広角なパノラマ写真を撮影できます。
ライトペインティング	4つのシーンでライトペインティング撮影ができます。
コマ抜き	コマ抜きの動画を撮影します。
スロー	動画をスローモーションで撮影します。
フィルタ	フィルタを設定し撮影します。
エフェクト	エフェクト効果を設定し撮影します。
ウォーターマーク	さまざまなウォーターマークを設定し撮影します。
音声写真	静止画に音声を録音して撮影します。
文書スキャン	文書をスキャンします。
その他	その他の効果設定を追加します。

※ ご利用になる機能や条件などによって、表示される項目は異なります。

Play Music

音楽をプレイリストなどで視聴できます。

音楽データを再生する

内部ストレージ／microSDメモリカードに保存されたコンテンツをカテゴリ別に表示して再生できます。

- 音楽再生中にmicroSDメモリカードのマウント解除（▶ P.51）は行わないでください。

音楽を再生する

1 ホーム画面→ [Google] → [Play Music]

アカウントの追加画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

2 [] → [音楽ライブラリ]

3 アイテムをタップ

4 曲をタップ



◎音量は、音量ボタン（上／下）で調節します。

曲や曲に関連する情報を検索する

内部ストレージ／microSDメモリカードに保存されている曲を検索したり、曲に関連する情報を検索することができます。

1 ホーム画面→ [Google] → [Play Music]

2 [] → [音楽ライブラリ]

3 [] → 検索する曲の情報を入力

プレイリストを作成する

1 ホーム画面→ [Google] → [Play Music]

2 [] → [音楽ライブラリ] → 「アルバム」／「曲」／「ジャンル」タップをタップ

3 アルバム／曲の「：」をタップ→ [プレイリストに追加] → [新しいプレイリスト]

4 タイトルと説明を入力→ [プレイリストを作成]



◎プレイリストに曲を追加するには、操作③で [プレイリストに追加] → プレイリストを選択、と操作します。

◎プレイリストを削除するには、ホーム画面→ [Google] → [Play Music] → [] → [音楽ライブラリ] → [プレイリスト] → プレイリストの「：」→ [削除] → [OK] と操作します。なお、曲は削除されません。

auサービスTOP

auサービスTOPを利用する

最新ニュースや天気、乗換案内などのデイリーツールはもちろん、「auスマートパス」や「au WALLET」などのauの様々なサービスを最大限活用するためのポータルアプリです。au WALLETポイントが当たるコンテンツやお得なプレゼント情報などをご案内します。

- 利用方法、最新のお知らせについては、「auサービスTOP」アプリをご参照ください。



◎ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへの加入をおすすめします。

◎一部のアプリは、別途有料となる場合があります。

1 ホーム画面→ [サービスTOP]

auサービスTOPのホーム画面が表示されます。

- auサービスTOPのご利用にはau IDのログインが必要です。
au IDについて詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- 初めて起動したときは、基本設定画面などが表示されます。
内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
- ニュース、天気、乗換などのデイリーツールやポイントガチャ、au WALLET情報、各種auサービスの特典情報などが表示されます。
- 設定内容はauサービスTOPのホーム画面で【メニュー】→ [設定] と操作すると変更ができます。



◎お客様が操作していない場合でも自動的にデータ通信が行われる場合があります。

◎コンテンツによっては、本製品に対応していない場合があります。

◎各コンテンツは予告なく終了、または内容が変更になる場合があります。

auスマートパス

auスマートパスを利用する

「auスマートパスプレミアム」／「auスマートパス」を最大限活用するためのアプリです。おでで、楽しく、あんしんなスマホライフを提供します。

- 利用方法、最新のお知らせについては、「auスマートパス」アプリをご参照ください。



◎ご利用の際はデータ通信料が高額になる場合がありますので、データ通信料定額／割引サービスへの加入をおすすめします。

◎一部アプリは、別途有料となる場合があります。

1 ホーム画面→ [auスマートパス]

auスマートパスTOPページが表示されます。

- auスマートパスアプリのご利用にはau IDのログインが必要です。
au IDについて詳しくは、本製品同梱の『設定ガイド』をご参照ください。
- 初めて起動したときは、利用権限の概要、初期設定などの画面が表示されます。
内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
- 設定内容はサイドメニュー*の『設定』から変更ができます。
※ サイドメニューを表示するには画面左下の「」をタップしてください。

My au (auお客さまサポート)

My auを利用する

月々のご請求金額やご利用状況などを簡単に確認できるほか、My auのWebサイトへアクセスして、料金プランやオプションサービスなどの申し込み・変更手続きができます。

- 利用方法などの詳細については、My auアプリ起動中に【MENU】→ [本アプリについて] → [ヘルプ] と操作してMy auのヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→ [My au]

My auのトップ画面が表示されます。

- 初めて起動したときは画面の指示に従ってログインしてください。
- 「端末管理者権限」を有効にする画面や利用規約が表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。
※「端末管理者権限」を有効にすることで、本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターから遠隔操作でロックする機能をご利用いただけます。

2 確認する項目を選択する

現在のご利用状況、ご請求金額、ご契約内容の確認や、各種お手続きができます。

auスマートサポート

auスマートサポートでできること

24時間365日体制^{※1}のauスマートサポートセンターによる電話サポートでは、「遠隔操作サポート（リモートサポート）」を利用して、遠隔操作によるサポートサービスを利用することができます。

その他、初期設定・基本操作や人気アプリの利用方法を、ご自宅に訪問し丁寧にご説明する「スマホ訪問サポート^{※2}（8,500円～14,500円/回、税抜）^{※3}」や、初心者の方にも分かりやすい「使い方ガイド本^{※4}」プレゼントなど、安心してスマートフォンをご利用いただけるよう各種サービス、特典をご用意しています。

ご利用にはお申し込みが必要です。ご利用料金や詳細については、auホームページ（<https://www.au.com/>）をご確認ください。

※1 22時から翌9時のご利用は事前予約が必要となります。

※2 訪問先はお客様のご契約住所に限ります。また、別途交通費がかかる地域がございます。

※3 コースにより料金が異なります。コースやメニューの内容はauホームページをご確認ください。

※4 本のプレゼントは一回限りとなります。



◎「遠隔操作サポート」のご利用にあたっては、「遠隔操作サポート」（▶ P.45）をあわせてご参照ください。

位置検索サポート

位置検索サポートを利用する

本製品を盗難・紛失された場合に、お客さまセンターやお客様のパソコンから本製品を遠隔操作で位置検索、ロックをすることができます。

※本製品を遠隔操作で位置検索、ロックする場合は、auスマートサポートまたはauスマートパス、故障紛失サポートへの加入が必要です。



- ご利用の際には、端末管理で「My au」を有効にしてください。無効の場合は、ロックが正常に動作しないことがあります。
- My auのアプリ上で位置情報へのアクセスなどの確認ダイアログが表示される場合には、「許可」をタップし、機能の利用を許可してください。

位置検索をご利用いただくにあたって

位置検索をご利用いただくにあたって当社では、提供した基地局から推測される位置情報およびGPS情報に起因する損害については、その原因の内容にかかわらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ご利用上の注意

- My auに本製品の位置情報へのアクセス許可がされていない場合は、GPS情報による位置検索をご利用いただけません。
- サービスエリア内でも地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信状態が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

遠隔操作サポート

スマートフォンの操作についてお問い合わせいただいた際に、オペレーターがお客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートすることで、直接問題を解決します。

※ご利用にあたってはauスマートサポートまたはauスマートパス、故障紛失サポートへの加入が必要です。

遠隔操作サポートを利用する

1 お客さまセンター、auスマートサポートセンターまでお問い合わせ

auスマートパス会員は局番なしの157番（au電話から/通話料無料）、**0077-7-111**（一般電話から/通話料無料）までご連絡ください。
auスマートサポート会員は、auスマートサポート加入後に送付される会員証に記載の「専任チーム専用番号」までご連絡ください。

2 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【au設定メニュー】→【コミュニケーションが遠隔操作でサポート】

初回起動時には許可画面や使用許諾契約書を確認する画面が表示されます。内容をご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

3 オペレーターの指示に従って操作

故障紛失サポート

故障紛失サポートを利用する

「故障かな？」と思ったときのトラブル診断、簡単操作で故障紛失サポートセンターへ電話相談、インターネットでの交換申込、データ移行をトータルにサポートする便利なアプリです。

1 ホーム画面→【au】→【故障紛失サポート】

トップメニュー画面が表示されます。

・初めて起動したときは許可画面や利用規約などの確認画面が表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

2

トラブル診断	お客様ご自身で診断することができます。質問に答えていくと、トラブルの対処方法が見つかります。 調子が悪いと思ったら、まずは診断！
オンライン交換受付	オンライン交換受付のログイン画面をワンタッチで呼び出します。
故障相談受付	簡単操作で、故障相談窓口となる「故障紛失サポートセンター」へお電話をおつなぎします。
データ移行アプリ	ご利用の機種に対応したデータ移行アプリを起動します。



◎【■】をタップするとサイドメニューが開きます。

トップメニュー画面の4機能へのアクセスに加え、電話機本体機能の診断などいくつかのメニューを提供しています。

◎各機能利用中にトップメニュー画面に戻るときはサイドメニューの「トップ」をタップしてください。

あんしんフィルター for au

あんしんフィルター for auを利用する

お子様にスマートフォンを安心して持たせられるよう、青少年に不適切なWebページへのアクセスやアプリのご利用を制限するフィルタリングアプリです。

お子様の年代に合わせ、「小学生」・「中学生」・「高校生」・「高校生プラス」の4段階から制限レベルを簡単に選択できるほか、特定のWebページやアプリの制限／許可を保護者が個別にカスタマイズすることも可能です。

また、保護者が指定した相手先にのみ通話を制限したり、夜間などスマートフォンのご利用を制限したりすることもできます。

・au IDでご利用の場合はau IDが必要です。au IDの設定方法については「au IDを設定する」（▶P.18）をご参照ください。

1 ホーム画面→【au】→【あんしんフィルター for au】

初めて起動したときは、アクセス権限画面が表示されます。内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

2 【au 電話番号でログイン】／【au IDでログイン】

画面の指示に従って操作してください。

※ご利用になるお子様のau 電話番号もしくはau IDでログインしてください。

※旧サービス「安心アクセス」から継続でご利用されるお子様の場合のみ、au IDでログインしてください。

3 仮パスワードを入力→仮パスワード（確認）を入力

仮パスワードは管理者登録の際に必要となります。必ず保護者の方がご自身で設定し、忘れないように管理してください。

4 フィルタリングの強度を選択

小学生	<ul style="list-style-type: none">お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識・経験・判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるもの、時間の浪費が心配なもの、また前記以外の心配事を含むサイトの閲覧やアプリの利用はできません。本製品内の個人情報を読み取るものの、アプリ内課金（一部）があるものの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。EMA[※]が認定するサイト／アプリでも、初期の状態では利用できません。設定を変更することで利用可能になります。
中学生	<ul style="list-style-type: none">お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるもの、利用に知識・経験・判断力が必要なもの、水着や下着の描写が含まれるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。本製品内の個人情報を不適切に読み取るものの、アプリ内課金（一部）があるものの、お子様に不適切な広告があるアプリも利用できません。EMA[※]が認定するサイト／アプリは利用可能です。
高校生	<ul style="list-style-type: none">お子様の閲覧に不適切なもの、知らない人と交流できるサイトの閲覧やアプリの利用はできません。本製品内の個人情報を不適切に読み取るアプリも利用できません。EMA[※]が認定するサイト／アプリは利用可能です。
高校生プラス	<ul style="list-style-type: none">お子様の閲覧に不適切なサイトの閲覧やアプリの利用はできません。本製品内の個人情報を不適切に読み取るアプリも利用できません。EMA[※]が認定するサイト／アプリは利用可能です。

※一般社団法人モバイルコンテンツ審査・運用監視機構

5 [規約に同意してサービスを利用開始する] → [OK]

利用規約を必ずご確認ください。

「[端末管理者権限]」を有効にする画面が表示されます。

6 [有効にする]

Webページが表示されます。

■管理者情報を有効にする

1 ホーム画面 → [au] → [あんしんフィルター for au]

2 [≡] → [管理者登録]

- 画面上の「ここをタップして、あんしんフィルター for auの管理者IDを登録してください。」の表示をタップしても管理者登録の設定画面に進むことができます。

3 仮パスワードを入力 → [仮パスワードを照会する]

4 管理者IDを入力 → 管理者ID（確認）を入力 → [管理者ID確認へ進む]

管理者IDには、保護者の方のメールアドレスを入力します。

5 [申請する]

管理者IDとして登録したメールアドレスに、「anshin-access@netstar-inc.com」よりメールが送信されます。

6 受信メールに記載されている管理者用パスワードを入力 → [管理者登録を行う] → [OK]



◎管理者情報の登録は、ID登録日の翌日までに行ってください。

■管理者ページを利用する

パソコンから、管理者登録後にメール送信される管理者ページURLに接続してください。

※以下の手順でお子様のスマートフォンから利用することも可能です。

1 ホーム画面 → [au] → [あんしんフィルター for au]

2 [≡] → [設定] → [管理者ページ]

3 管理者IDとパスワードを入力 → [ログイン]

4 管理者設定	管理者ID（メールアドレス）やパスワードの変更ができます。
端末情報	管理しているスマートフォンの名前を設定できます。
フィルタリング機能	年代設定の変更や、個別のサイトやアプリの許可／制限などカスタマイズが可能です。



◎詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/smartphone/safety/anshin-access/>

QR・バーコードリーダーを利用する

SATCHを利用して、QRコードやバーコードを読み取ることができます。読み取った内容は、WEBサイト表示などに利用できます。QRコードとJANコードの読み取りに対応しています。

1 ホーム画面 → [au] → [SATCH] → [QR/バーコードを読み取る]

初回起動時は、アンケートなどが表示されます。内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。



◎SATCHではQR・バーコードリーダー以外にも、AR（Augmented Reality）を楽しむことができます。ARとはカメラにかざして対象物を読み込むことで、動画やCGなどを表示できる機能です。SATCHアプリ内のキャンペーンなどの画面の案内に沿ってお楽しみください。

Google Playを利用する

- Google Playの利用にはGoogleアカウントの設定が必要です。

■アプリを検索しインストールする

1 ホーム画面 → [Play ストア]

Google Play画面が表示されます。

利用規約画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

■有料のアプリを購入するときは

アプリが有料の場合は、ダウンロードする前に購入手続きをを行います。

- アプリに対する支払いは一度だけです。一度ダウンロードした後のアンインストールと再ダウンロードには料金がかかりません。

アプリケーションを管理する

■提供元不明のアプリのダウンロード

提供元不明のアプリをダウンロードする前に、本製品の設定でダウンロードを許可する必要があります。

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [セキュリティとプライバシー] → [その他の設定] → 「提供元不明のアプリ」の []

2 注意文を確認し [OK]

YouTube

YouTubeを利用する

Googleが提供するオンライン動画ストリーミングサービス「YouTube」を利用して、動画の再生や、キーワード入力による動画検索、カテゴリ別表示、撮影した動画のアップロードができます。

1 ホーム画面 → [Google] → [YouTube]

新機能の紹介画面などが表示された場合は、内容をご確認のうえ、画面の指示に従って操作してください。

2 再生する動画を選択



◎動画をアップロードするには、YouTubeへのログインが必要になります。あらかじめGoogleアカウントを取得してください。

◎YouTubeの詳細については、YouTube画面 → [≡] → [ヘルプとフィードバック] と操作してご確認ください。

Facebookを利用する

Facebookを利用して、友達の近況チェックや写真のアップロード、知り合いとのメッセージのやりとりなどができます。

- Facebookの利用方法などの詳細については、Facebookのホームページをご参照ください。
<http://www.facebook.com>

1 ホーム画面 → [Facebook]

2 電話番号またはメールアドレスを入力 → パスワードを入力 → [ログイン]

アカウントをお持ちではない場合は「Facebookに登録」をタップし、画面の指示に従って登録を行ってください。

Googleサービス

Duoやマップ、カレンダーなどGoogleが提供するアプリやサービスを利用するることができます。

Duoを利用する

Duoは、Googleのインスタントメッセージサービスです。

Duoを使用して、メンバーとチャットを楽しむことができます。

- Duoの利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

Duoにログインする

1 ホーム画面 → [Google] → [Duo]

Googleアカウントを設定していない場合は、画面の指示に従って設定してください。



◎Duoの詳細については、Duoの画面 → [≡] → [ヘルプとフィードバック] と操作して確認してください。

Googleマップを利用する

Googleマップで現在地の表示や別の場所の検索、ルート検索などを行うことができます。Googleマップを起動すると、近くの基地局からの情報によって、おおよその現在地が表示されます。GPS受信機が現在地を測位すると、現在地はより正確な場所に更新されます。

- Googleマップの利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

1 ホーム画面→[Google]→[マップ]

Googleマップ画面が表示されます。

メッセージが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。



◎Googleマップで現在地の確認や目的地の検索などを行うには、あらかじめデータ通信／GPS機能を有効にする必要があります。

◎Googleにより最新のサービス、機能が提供される場合があります。

ストリートビューを表示する

地図から実際の景色を表示できます。

1 Googleマップ画面→表示する地点をロングタッチ

2 地点情報をタップ→画像をタップ

ストリートビュー画面が表示されます。

興味のある場所を検索する

1 Googleマップ画面→キーワード入力欄に検索する場所を入力

2 [🔍]

マップ画面に検索した場所の詳細情報が表示されます。

周辺のスポットを確認する

1 Googleマップ画面→キーワード入力欄をタップ

2 カテゴリのアイコンをタップ

道案内を取得する

Googleマップを利用して、目的地への詳しい道案内を取得できます。

1 Googleマップ画面→[⌚]

2 [🚗] (車) / [🚌] (公共交通機関) / [🚶] (徒歩)

3 出発地と目的地を入力→[🔍]

経路候補一覧画面が表示されます。

- 「現在地」をタップすると、出発地を入力できます。
- 「[🚗]」をタップすると、出発地と目的地を入れ替えることができます。

4 目的の経路を選択

目的地への道案内が表示されます。

- 移動方法に車または徒歩を選択した場合は、経路を選択→[開始]と操作すると道案内が開始されます。経路情報をタップすると、経路を確認できます。
- 移動方法に公共交通機関を選択した場合は、経路情報をタップすると経路を確認できます。

カレンダーを利用する

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。また、本製品のカレンダーをウェブ上のGoogleカレンダーなどと同期させることができます。

1 ホーム画面→[基本フォルダ]→[カレンダー]

カレンダー画面が表示されます。

- 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

予定を新規登録する

1 カレンダー画面→[予定を作成]

新規作成画面が表示されます。

2	タイトル	予定のタイトルを入力します。
	場所	予定の場所を入力します。
	終日	終日の予定にするかどうかを設定します。
	開始	予定の開始日時を設定します。
	終了	予定の終了日時を設定します。
	タイムゾーン	タイムゾーンを設定します。
	繰り返し	予定を定期的に繰り返すかどうかを設定します。
	アカウント	予定を登録するアカウントを選択します。
	通知	予定の通知を設定します。 ・「通知を追加」の「+」をタップすると、通知の設定を追加できます。
	説明	予定の説明を入力します。

3 [✓]



◎カレンダー画面で [≡] → [設定] と操作すると、カレンダーの表示、通知方法、通知音などを変更できます。

時計を利用する

アラームやタイマーなどを設定したり利用したりすることができます。

1 ホーム画面→[基本フォルダ]→[時計]

時計画面が表示されます。

- 各タブをタップしたり、画面を左右にスライドすると、各機能に切り替えられます。

アラームを利用する

1 時計画面→[アラーム]タブをタップ

アラーム画面が表示されます。

2 [追加]、または編集したいアラームをタップ

3	時刻	アラーム時刻を選択します。
	繰り返し	繰り返しの設定をします。
	アラーム音	アラーム音を設定します。
	バイブレーション	アラーム音と一緒にバイブレーターを動作させるかどうかを設定します。
	ラベル	アラーム鳴動時に表示するメッセージを入力します。

4 [✓]

アラームが追加または編集されます。



◎アラーム画面で設定した各アラームの「[OFF]」／「[ON]」をタップすると、アラームのオン／オフを切り替えます。

◎アラーム画面で「設定」をタップすると、スヌーズ動作やアラーム鳴動中に音量上下ボタンを押したときの動作などを設定できます。

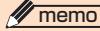
■アラームが鳴ったときは

- 設定した時刻になるとアラームが鳴動し、アラーム画面が表示されます。
- アラームの設定の「音量ボタンの機能」を「サイレント」に設定している場合、音量上下ボタンを押すと鳴動中のアラーム音をミュートできます。以降はアラームの設定の「スヌーズの設定」に従って動作します。
 - スヌーズ動作中に次の操作をすると、アラーム鳴動を停止します。また、「スヌーズの設定」の「スヌーズ回数」のカウントはリセットされます。
 - 電源ボタンを押す
 - 「X分タップしてスヌーズ」をタップ（アラームの設定の「スヌーズの設定」により数字が異なります）
 - 「[]」をタップ
 - アラーム鳴動を停止し、さらにスヌーズをオフにする場合は、次の操作をしてください。
 - 「スライドしてアラームをオフにする」を左右にスライド（スワイプ）
 - 音量上下ボタンを押す（アラームの設定の「音量ボタンの機能」を「解除」に設定している場合）
 - ステータスバーを下にスライド→「アラーム（スヌーズ）」の通知情報で「解除」をタップしてもスヌーズをオフにできます。

アラームを削除する

1 アラーム画面→削除するアラームをロングタッチ

2 削除するアラームの [×] → [✓]



◎削除するアラームをタップ→「アラームを削除」→「削除」と操作しても削除できます。

タイマーを利用する

指定した時間をタイマー音でお知らせできます。

1 時計画面→「タイマー」タブをタップ

タイマー画面が表示されます。

2 「時間」／「分」／「秒」をドラッグして時間を設定

3 [▶]

一時停止するには「[]」、続行するには「[▶ 〕」、リセットするには「[○ 〕」をタップします。



◎タイマー画面で「[○ 〕」をタップすると、アラーム音を変更できます。

ストップウォッチを利用する

1 時計画面→「ストップウォッチ」タブをタップ

ストップウォッチ画面が表示されます。

2 [▶]

「[▶ 〕」をタップすると、ラップタイムを計測できます。

3 [○]

再び続きを計測するには「[▶ 〕」、時間をリセットするには「[○ 〕」をタップします。

世界時計を利用する

世界の主要都市の時計を設定することができます。

■都市を追加する

1 時計画面→「世界の時刻」タブをタップ

世界の時刻画面が表示されます。

2 [追加]

3 都市を選択

■追加した都市を削除する

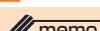
1 世界の時刻画面→時計をロングタッチ

2 削除する都市の [×] → [✓]

■都市の表示順を変更する

1 世界の時刻画面で2つ以上の都市を追加しているときに時計をロングタッチ

2 「=」をドラッグして表示順を変更→ [✓]



◎世界時計画面で「設定」をタップすると、システム日時や時計スタイルの変更ができます。

電卓を利用する

四則演算（+、-、×、÷）や関数計算などができます。

1 ホーム画面→「ツール」→「電卓」

電卓画面が表示されます。

縦画面表示では通常の電卓、横画面表示では関数電卓になります。

2 キーをタップして計算



◎電卓画面で計算結果の数字をロングタッチして、数字のコピー／貼り付けができます。電卓の表示欄や他のアプリに貼り付けて利用できます。

◎「[✖ 〕」をタップすると、入力した数値や演算子、計算結果が削除されます。

メモ帳を利用する

■メモを作成する

1 ホーム画面→「ツール」→「メモ帳」

メモ一覧画面が表示されます。

2 「新規メモ」→テキストを入力

- 「[To-do 〕」をタップするとメモにチェックマーク（箇条書き）が追加され、ToDoの管理ができます。
- 「画像」／「写真撮影」をタップすると、メモに画像や写真撮影した静止画を追加できます。
- 「形式」をタップするとインデントや文字サイズなどを設定できます。

3 [✓]

■メモを削除する

1 メモ一覧画面→削除するメモをロングタッチ

2 「削除」→「削除」



◎メモ一覧画面→削除するメモをタップ→「その他」→「削除」→「削除」と操作してもメモを削除できます。

■メモを編集する

1 メモ一覧画面→編集するメモをタップ

2 メモの本文をタップ→メモを編集→ [✓]

- 「お気に入り」をタップするとメモをお気に入りに設定できます。

音声レコーダーを利用する

■音声を録音する

1 ホーム画面→「ツール」→「音声レコーダー」

2 「開始」

- 一時停止する場合は、「一時停止」をタップします。「再開」をタップすることで、録音を再開できます。

3 「停止」→ファイル名入力→「保存」

■録音された音声を聞く

1 ホーム画面→「ツール」→「音声レコーダー」

2 「録音ファイル」

録音ファイル一覧画面が表示されます。

3 聞きたい音声をタップ

■録音ファイル名を変更する

1 録音ファイル一覧画面→名前を変更したいファイルをロングタッチ

2 「名前変更」→ファイル名を変更→「OK」

■録音された音声を削除する

1 録音ファイル一覧画面→削除したいファイルをロングタッチ

2 「削除」→「削除」

懐中電灯を利用する

1 ホーム画面→「ツール」→「懐中電灯」

2 「[⚡]」

タップするたびにフラッシュ／フォトライトが点灯／消灯します。

ファイル管理

ファイル管理	50
microSDメモリカードを利用する	50
メモリの使用量を確認する	51
microSDメモリカードをフォーマットする	51

ファイル管理

本製品は、本体メモリとmicroSDメモリカードにデータを保存することができます。

本体メモリ	アプリケーションや各アプリケーションが使用するデータ、スクリーンショットで撮影した画像などのメディアファイルを保存します。
microSDメモリカード	メディアファイルなどを保存します。



◎アプリケーションによってはmicroSDメモリカードに保存するメニュー/メッセージが表示されても、本体メモリに保存される場合があります。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカードを本製品にセットすることにより、データを保存/移動/コピーすることができます。

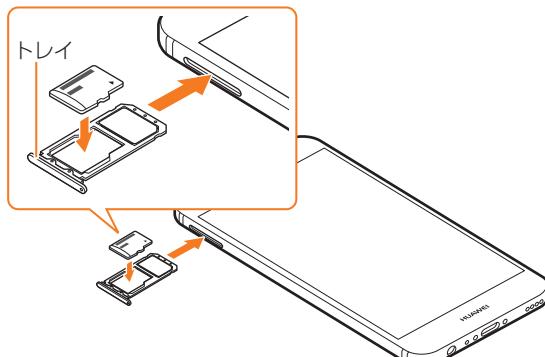


- ◎microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えるとデータが壊れることがあります。
- ◎本製品はmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードに対応しています。対応のmicroSD/microSDHC/microSDXCメモリカードにつきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせいただくか、auホームページをご参照ください。
- ◎他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。本製品でフォーマットしてください。(▶P.51)。
- ◎著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動/コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。
- ◎microSDXCメモリカードはSDXC対応機器でのみご使用いただけます。万一、SDXC非対応の機器にmicroSDXCメモリカードを差し込んだ場合、フォーマットを促すメッセージが表示されることがあります。フォーマットはしないでください。
- SDXC非対応の機器でmicroSDXCメモリカードをフォーマットした場合、microSDXCメモリカードからデータが失われ、異なるファイルシステムに書き換えられます。また、microSDXCメモリカード本来の容量で使用できなくなることがあります。

microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードの取り付けは、本製品の電源を切ってから行います。

- 1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード/microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む(▶P.15)
トレイが押し出されます。
- 2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す(▶P.15)
- 3 microSDメモリカードの端子（金属）面を下にしてトレイにはめ込み、トレイごと本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む
 - ・microSDメモリカードがトレイから浮かないように、はめ込んでください。



- 4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認(▶P.15)

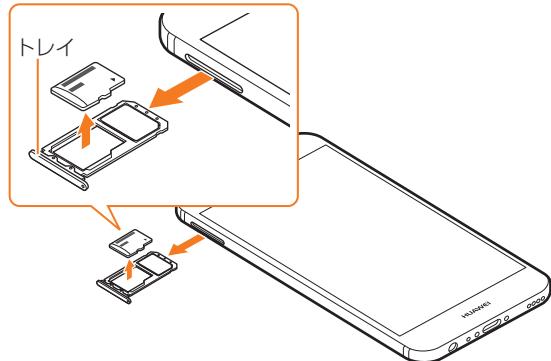


◎microSDメモリカードには、表裏/前後の区別があります。
無理に入れようすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードの取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。

- 1 SIM取り出しピン（試供品）の先端をau ICカード/microSDメモリカードトレイの穴に差し込み、ゆっくりと押し込む(▶P.15)
トレイが押し出されます。
- 2 トレイをまっすぐに引き出し、本体からトレイを取り外す(▶P.15)
- 3 microSDメモリカードを取り出し、トレイを本体に差し込んで奥までまっすぐ押し込む



- 4 トレイをしっかりと押し、本体とすき間がないことを確認(▶P.15)

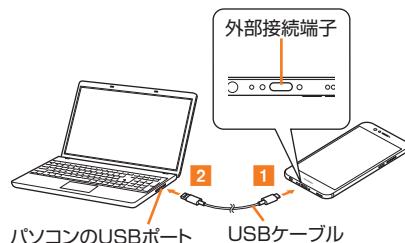


◎microSDメモリカードの端子部には触れないでください。
◎長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

USBケーブルでパソコンと接続する

microSDメモリカードをセットした本製品とパソコンを付属のUSBケーブルで接続して、本製品にセットしたmicroSDメモリカード内のデータを読み書きできます。また、音楽/動画データの転送も可能です。

- 1 本製品が完全に起動している状態で、付属のUSBケーブルのUSB Type-Cプラグを本製品の外部接続端子に接続
- 2 パソコンが完全に起動している状態で、付属のUSBケーブルのUSBプラグをパソコンのUSBポートに接続

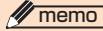


- 3 端末データへのアクセスの許可画面で【はい（アクセスを許可）】

通知パネルからUSB接続方法を選択する

- 1 本製品のステータスバーを下方向にスライド→「設定」が表示されている通知をタップ
- 2 USB接続方法を以下の項目から選択

充電のみ	充電のみ行えます。
メディアデバイス (MTP)	ファイル転送やWindows Media® Playerとの同期が行えます。
カメラ (PTP)	カメラやMTP非対応の機器と接続して、データを転送できます。
給電	接続した機器への給電を行えます。
MIDI	デバイスMIDI経由で楽曲データを再生します。



- ◎著作権保護されたデータは、転送時に使用した端末以外では再生できない場合があります。
- ◎データによっては著作権保護されているため再生できないものがあります。
- ◎著作権保護されていないデータでも、本製品以外で保存したデータは再生できない場合があります。
- ◎本製品以外でファイルを保存したmicroSDメモリカードを使用すると、パソコンとの接続時にアクセス許可の設定をしてもパソコンで認識されないことがあります。その場合は、microSDメモリカードを本製品でフォーマットすることをおすすめします。なお、microSDメモリカードをフォーマットすると、すべてのデータが消去されますのでご注意ください。

転送ファイルについて

- ◎拡張子を含め64文字目まで同じファイル名のデータを転送したときは、データが上書きされる場合があります。
- ◎著作権保護されたデータのライセンス情報は、microSDメモリカードに保存されます。ライセンス情報データの削除、データの初期化などを行うと、転送したデータが再生できなくなります。

■ 本体メモリやmicroSDメモリカード内のデータをパソコンで操作する

あらかじめパソコンと本製品を接続し、利用するUSB接続方法を選択してください。

1 パソコンから本製品を開く

本体メモリを操作する場合は、「内部ストレージ」を開いてください。

2 パソコンを操作してデータを転送

3 転送終了後、USBケーブルを本製品から取り外す

USBケーブルのUSB Type-Cプラグをまっすぐに引き抜いてください。

メモリの使用量を確認する

本製品の内部ストレージやmicroSDメモリカードの合計容量や空き容量の確認などの操作ができます。

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [メモリとストレージ]

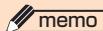
内部ストレージ	本製品内のメモリの合計容量や空き容量が確認できます。
外部ストレージ SDカード	microSDメモリカードの合計容量や空き容量の確認、マウント解除や初期化の操作ができます。

microSDメモリカードをフォーマットする

microSDメモリカードをフォーマット（初期化）すると、microSDメモリカードに保存されているデータがすべて削除されます。

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [メモリとストレージ]

2 [SDカード] → [フォーマット] → [消去してフォーマット] → [完了]



- ◎フォーマットは、充電しながら行うか、内蔵電池が十分に充電された状態で行ってください。

Bluetooth [®] 機能	54
Bluetooth [®] 機能	54
Bluetooth [®] でデータを送受信する	54
無線LAN (Wi-Fi [®]) 機能	55
無線LAN (Wi-Fi [®]) 機能をオンにする	55
Wi-Fi [®] ネットワークに接続する	55
Wi-Fi [®] ネットワークを手動で追加する	55
Wi-Fi [®] 機能を切断する	55
Wi-Fi [®] の各種機能を利用する	55
テザリング機能	56
テザリングについて	56
USBテザリング機能を利用する	56
Wi-Fi [®] テザリング機能を利用する	56
Bluetooth [®] テザリング機能を利用する	56

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能

Bluetooth®機能は、パソコンやハンズフリー機器などのBluetooth®デバイスとワイヤレス接続できる技術です。

memo

- ◎本製品はすべてのBluetooth®機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続は保証できません。
- ◎無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®通信を行う際はご注意ください。
- ◎Bluetooth®通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■Bluetooth®機能使用時のご注意

良好な接続を行うために、以下の点にご注意ください。

1. 本製品とほかのBluetooth®対応機器とは、見通し距離10m以内で接続してください。周囲の環境（壁、家具など）や建物の構造によっては、接続可能距離が極端に短くなることがあります。
2. ほかの機器（電気製品、AV機器、OA機器など）から2m以上離れて接続してください。特に電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、必ず3m以上離れてください。近づいていると、ほかの機器の電源が入っているときに正常に接続できないことがあります。また、テレビやラジオに雑音が入ったり映像が乱れたりすることがあります。

■無線LAN (Wi-Fi®) との電波干渉について

Bluetooth®機能と無線LAN (Wi-Fi®) 機能(IEEE802.11b/g/n)は同一周波数帯(2.4GHz)を使用しています。そのため、本製品のBluetooth®機能と無線LAN (Wi-Fi®) 機能を同時に使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になることがありますので、同時には使用しないでください。

また、本製品のBluetooth®機能のみ使用している場合でも、無線LAN (Wi-Fi®) 機能を搭載した機器が近辺で使用されていると、同様の現象が発生します。このようなときは、以下の対策を行ってください。

1. 本製品と無線LAN (Wi-Fi®) 機能を搭載した機器は、10m以上離してください。
2. 10m以内で使用する場合は、無線LAN (Wi-Fi®) 機能を搭載した機器の電源を切ってください。

■Bluetooth®機能をオンにする

本製品でBluetooth®機能を利用する場合は、あらかじめ次の操作でBluetooth®機能をオンに設定します。

他のBluetooth®機器からの接続要求、機器検索への応答、オーディオ出力、データ送受信などが利用可能になります。

- ・他のBluetooth®機器からの接続を受けるには、本製品をあらかじめ他の機器から検出可能に設定しておく必要があります（▶P.54）。

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【Bluetooth】

Bluetooth設定画面が表示されます。

2 【BluetoothをONにする】

Bluetooth®機能がオンになり、ステータスバーに「」（接続待機中のアイコン）が表示されます。

memo

- ◎Bluetooth®機能のオン／オフ設定は、電源を切っても変更されません。
- ◎Bluetooth®機能は本製品の電源を切った状態では利用できません。
- ◎Bluetooth®機能をオンになると、電池の消耗が早くなります。使用しない場合は電池の消耗を抑えるためにBluetooth®機能をオフにしてください。
また、航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。

■Bluetooth®機器を登録する

本製品と他のBluetooth®機器を接続するには、あらかじめペアリング（登録）を行います。

- ・機器によって、ペアリングのみ行う場合と、続けて接続まで行う場合があります。

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【Bluetooth】→【BluetoothをONにする】

検出されたBluetooth®デバイス名が一覧表示されます。

2 ペアリングを行うBluetooth®デバイス名を選択

3 画面の指示に従って操作

パスキー入力画面が表示されたときは、本製品とBluetooth®機器で同じパスキー（4～16桁の数字）を入力します。

memo

- ◎Bluetooth®機器との接続中には、他のBluetooth®機器を登録できない場合があります。
- ◎ペアリングを行うデバイス側で、Bluetooth®機能が有効になっていることとBluetooth®検出機能がオンになっていることを確認してください。
- ◎接続するBluetooth®デバイス名が表示されていないときは、「検索」をタップして機器を再検索します。

■パスキーについて

パスキーは、Bluetooth®機器同士が初めて通信するときに、お互いに接続を許可するために、本製品およびBluetooth®機器で入力する暗証番号です。本製品では、4～16桁の数字を入力できます。

memo

- ◎パスキー入力は、セキュリティ確保のために約30秒の制限時間が設けられています。
- ◎接続する機器によっては、毎回パスキーの入力が必要な場合があります。

■他のBluetooth®機器から検出可能にする

1 Bluetooth設定画面→「表示」をオンにする

一定時間、他のBluetooth®機器から検出可能になります。

■他のBluetooth®機器からペアリング要求を受けた場合

ペアリングを要求された場合は、必要に応じて「ペア設定する」をタップまたはパスキーを入力し、Bluetooth®機器を認証します。

■Bluetooth®機器の接続を解除する

1 Bluetooth設定画面→接続を解除するBluetooth®デバイス名の

[] → [ペアリング解除]

■Bluetooth®でデータを送受信する

あらかじめ本製品のBluetooth®機能をオンにしてください。

■Bluetooth®機能でデータを送信する

連絡先、静止画、動画、音楽などのファイルを、他のBluetooth®機器に送信できます。

- ・送信は各アプリの共有メニューなどから行ってください。

■Bluetooth®機能でデータを受信する

1 他のBluetooth®デバイスからデータ送信

2 画面上のポップアップ通知で【受信】

ポップアップ通知が表示されない場合は、ステータスバーを下にスライド→通知パネルのBluetooth共有の通知で【受信】と操作します。

無線LAN (Wi-Fi®) 機能

家庭内で構築した無線LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットサービスに接続できます。

memo

- ◎ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN (Wi-Fi®) 親機 (Wi-Fi®ネットワーク) をご用意ください。
- ◎外出先でご利用になる場合は、あらかじめ外出先のWi-Fi®ネットワーク状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。公衆無線LANサービスをご利用になるときは、別途サービス提供者との契約などが必要な場合があります。
- ◎すべての公衆無線LANサービスとの接続を保証するものではありません。
- ◎無線LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行いうため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

無線LAN (Wi-Fi®) 機能をオンにする

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【Wi-Fi】

Wi-Fi設定画面が表示されます。

2 「Wi-Fi」の【】

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

memo

- ◎Wi-Fi®機能がオンのときでもモバイルデータ通信を利用できます。ただしWi-Fi®ネットワーク接続中は、Wi-Fi®機能が優先されます。
- ◎Wi-Fi®ネットワークが切断されると、自動的にモバイルデータ通信に切り替わります。
- ◎Wi-Fi®機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようご注意ください。Wi-Fi®ネットワークの電波強度は、本製品をお使いの位置によって異なります。Wi-Fi®ルーターの近くに移動すれば、電波強度が改善されることがあります。

Wi-Fi®ネットワークに接続する

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【Wi-Fi】

2 「Wi-Fi」の【】

Wi-Fi®機能が起動し、利用可能なWi-Fi®ネットワークがスキャンされます。

- ・接続するWi-Fi®ネットワークが表示されていないときは、「スキャン」をタップして再検索します。

3 接続するWi-Fi®ネットワークを選択→【接続】

- ・セキュリティで保護されたWi-Fi®ネットワークに接続する場合は、パスワード（セキュリティキー）*を入力し、「接続」をタップします。
※ パスワード（セキュリティキー）は、アクセスポイントで設定されています。
詳しくは、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- ・接続が完了すると、ステータスバーに「」が表示されます。

memo

- ◎Wi-Fi設定画面で接続中のWi-Fi®ネットワークをタップすると、ネットワーク情報の詳細が表示されます。
- ◎お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。

Wi-Fi®ネットワークを手動で追加する

1 Wi-Fi設定画面→【ネットワークの追加...】

2 追加するWi-Fi®ネットワークのネットワークSSIDを入力

3 セキュリティを選択

必要に応じて、追加するWi-Fi®ネットワークのセキュリティ情報を入力します。

4 【接続】

memo

- ◎手動でWi-Fi®ネットワークを追加する場合は、あらかじめネットワークSSIDや認証方式などをご確認ください。

Wi-Fi®機能を切断する

1 Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークを選択

2 【切断】

memo

- ◎Wi-Fi設定画面→接続中のWi-Fi®ネットワークをロングタッチ→【ネットワークを削除】と操作しても、接続を切断できます。
- ◎切断すると、再接続のときにパスワード（セキュリティキー）の入力が必要になる場合があります。

Wi-Fi®の各種機能を利用する

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【Wi-Fi】

2	Wi-Fi+	Wi-Fi®機能とモバイルデータ通信の切り替えやWi-Fi®機能のオン／オフなど、Wi-Fi®の各機能を自動的に制御します。
	スキャン	Wi-Fi®ネットワークを検索します。
	Wi-Fi Direct	他のWi-Fi Direct®対応デバイスとの接続を設定します。
	設定	保存済みネットワークの一覧やMACアドレス／IPアドレスを確認したり、スリープモード時のWi-Fi®接続を設定したりできます。
	その他	WPS (Wi-Fi Protected Setup™) 対応アクセスポイントへの接続やWi-Fi®認証用の証明書のインストール操作を行ったり、ヘルプを確認したりできます。

テザリング機能

テザリングについて

テザリングとは、本製品をポータブルアクセスポイントとしてインターネットに接続することができる機能です。



◎テザリング機能のご利用には別途ご契約が必要です。

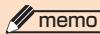
USBテザリング機能を利用する

付属のUSBケーブルでパソコンと本製品を接続して、インターネットに接続することができます。

- ・あらかじめ「USBケーブルでパソコンと接続する」(▶P.50)を参照してUSBケーブルを接続してください。

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【その他】→【テザリングとポータブルアクセス】

2 「USBテザリング」の []



◎USBテザリング機能をオフにする場合は、操作2で「USBテザリング」を再度タップしてオフにするか、USBケーブルを抜いてください。

Wi-Fi®テザリング機能を利用する

無線LAN (Wi-Fi®) 機器を最大8台まで接続して、インターネットに接続することができます。

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【その他】→【テザリングとポータブルアクセス】

2 【ポータブルWi-Fiアクセスポイント】→「HUAWEI nova 2_xxxx」(または本製品のネットワーク名) の []

3 各項目を設定

Bluetooth®テザリング機能を利用する

Bluetooth®機能を利用してインターネットに接続することができます。

1 ホーム画面→【基本フォルダ】→【設定】→【その他】→【テザリングとポータブルアクセス】

2 「Bluetoothテザリング」の []

機能設定	58
設定メニューを表示する	58
au設定メニューを利用する	58
機内モードを設定する	58
その他の設定をする	58
画面の設定をする	59
音の設定をする	59
通知とステータスバーの設定をする	59
指紋認証を設定する	60
画面ロックとパスワードの設定をする	60
セキュリティとプライバシーの設定をする	60
スマートアシストを設定する	61
通知の鳴動制限を設定する	61
アカウントの設定をする	61
Google	61
アプリの設定をする	61
電池の設定をする	62
詳細な設定をする	62
端末情報に関する設定をする	63

機能設定

設定メニューを表示する

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定]

設定メニューが表示されます。

■ 設定メニュー項目一覧

項目	設定内容	ページ
au設定メニュー	auの各サービスの設定を行います。	P.58
auサポート	My auのサイトへの接続やお客さまセンター（157）への発信を行います。	P.44
機内モード	機内モードを設定します。	P.58
Wi-Fi	無線LAN（Wi-Fi®）機能を設定します。	P.55
Bluetooth	Bluetooth®機能を設定します。	P.54
モバイルデータ通信	データ通信量の確認や通信を行うアプリの設定、バックグラウンドでの通信の制限など、モバイルデータ通信の詳細な設定ができます。	—
その他	モバイルネットワークやデータ通信、テザリング、VPNなどの通信に関する設定を行います。	P.58
ホーム画面のスタイル	ホーム画面のスタイルを切り替えます。	P.20
画面	フォントサイズや壁紙、明るさ、画面の向きなど、画面表示に関する設定を行います。	P.59
音	音量やマナーモード、通知音、操作音など、音に関する設定を行います。	P.59
通知とステータスバー	ステータスインジケータやステータスバーの表示を設定します。	P.59
ナビゲーションキー	ナビゲーションキーの種類や配置を設定します。	P.20
指紋ID	指紋認証を設定します。	P.60
画面ロックとパスワード	画面ロックとパスワードに関する設定を行います。	P.60
セキュリティとプライバシー	SIMカードロックの設定などセキュリティに関する設定を行います。	P.60
スマートアシスト	片手操作や手袋着用時の操作、電源オン／オフタイマーなど、便利な機能を設定できます。	P.61
通知の鳴動制限	通知の鳴動を制限する時間帯や内容を設定します。	P.61
アカウント	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。	P.61
Google	Googleのアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。	P.61
アプリ	ダウンロードしたアプリを確認したり、実行中のアプリに関する設定を行います。	P.61
権限	各アプリから個人データにアクセスできる権限を設定し、個人データを保護できます。	—
メモリとストレージ	本製品本体内やmicroSDメモリカードのメモリ容量の確認、microSDメモリカードのフォーマットを行います。	P.51
電池	電池残量の確認や、省電力モードなどの設定を行います。	P.62
ツインアプリ	1つのアプリに対して異なるアカウントでログインできます。有効にするとホーム画面にツインアプリのアイコンが追加されます。	—
詳細設定	日付と時刻、言語と文字入力、ユーザー補助やバックアップ／リセットなど、本製品の詳細な設定を行います。	P.62
システム更新	ソフトウェア更新を行います。	P.76
端末情報	ソフトウェアのバージョンや電池残量などの情報を確認できます。	P.63

au設定メニューを利用する

1 設定メニュー → [au設定メニュー]

2 以下の項目をタップ

au ID	▶P.18「au IDを設定する」
au初期設定	以前にご利用のアプリのダウンロードや、auの便利な機能の設定など、本機種のご利用を始められる際の設定をサポートするアリです。
おすすめアプリ一覧	おすすめアプリのダウンロードや、インストール済みのアプリの確認、アンインストールを行うことができます。
au位置情報サービス	auが提供する位置情報サービスです。対応アプリが、少ない電力消費で現在地周辺の情報表示・配信をするためなどに使います。
au Wi-Fi接続ツール	auの公衆無線LANサービス「au Wi-Fi SPOT」やauの宅内Wi-Fi機器サービス「Wi-Fi HOME SPOT」を便利にご利用いただくためのアリです。
データを移行する	スマートフォンで撮影した写真や連絡先など、さまざまなデータをauサーバーに預けたり、microSDメモリカードへのバックアップやスマートフォンへの復元ができます。また機種変更時のデータ移行にもご利用できます。
コミュニケーションが遠隔操作でサポート	▶P.45「遠隔操作サポートを利用する」
au災害対策・緊急速報メール	緊急速報メール（緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報）の受信設定や受信音の音量など、受信に関する設定ができます。
データお預かり設定	自動で預けるデータの種類を設定したり、自動お預かり設定の詳細を確認したりできます。
au通信品質レポート機能	さらなる通信品質向上のため、音声通話やデータ通信時などにおける品質、電波状況および発生場所（GPS位置情報）を検知・収集し、auに自動送信する機能です。
セルフケア設定	アプリケーションの更新確認の実行や、更新通知の表示設定を行います。
法的情報	法的情報を表示します。

機内モードを設定する

機内モードを設定すると、ワイヤレス機能（電話、データ通信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能）がすべてOFFになります。

1 設定メニュー → [機内モード]

memo

- ◎航空機内や病院などでご利用になる場合は各社・各施設の指示に従ってください。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話をかけることができません。ただし、110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）には、電話をかけることができます。なお、電話をかけた後は、自動的に無効に設定されます。
- ◎機内モードを有効に設定すると、電話を受けることはできません。また、メールの送受信、無線LAN（Wi-Fi®）機能、Bluetooth®機能による通信などもご利用になれません。

その他の設定をする

モバイルネットワークやテザリング、VPNなどに関する設定を行います。

1 設定メニュー → [その他]

2 以下の項目をタップ

モバイルネットワーク	モバイルデータ通信のオン／オフやデータローミング、アクセスポイント名の設定など、モバイルネットワークの詳細な設定を行うことができます。
テザリングとポータブルアクセス	▶P.56「テザリング機能」
Link+ライブアップデート	無線ネットワークの通信パラメータを自動的に更新し、接続性や通話品質を改善できます。
VPN	▶P.59「VPNを設定する」

memo

- ◎「モバイルデータ通信」をオフにするとデータ通信が無効になり、4G（LTE／WiMAX 2+）通信でのデータ通信ができなくなります。

VPNを設定する

仮想プライベートネットワーク（VPN：Virtual Private Network）は、保護されたローカルネットワーク内の情報に、別のネットワークから接続する技術です。VPNは一般に、企業や学校、その他の施設に備えられており、ユーザーは構内にいなくてもローカルネットワーク内の情報にアクセスできます。本製品からVPNアクセスを設定するには、ネットワーク管理者からセキュリティに関する情報を得る必要があります。

- ・本製品は以下の種類のVPNに対応しています。

- PPTP
- L2TP
- L2TP/IPSec PSK
- L2TP/IPSec RSA
- IPSec Xauth PSK
- IPSec Xauth RSA
- IPSec Hybrid RSA

■ VPNを追加する

1 設定メニュー → [その他] → [VPN]

2 [VPNネットワークの追加]

初回起動時など、セキュリティの設定が必要な場合は画面の指示に従って設定してください。項目の内容については、「画面ロックとパスワードの設定をする」(▶P.60) をご参照ください。

3 VPN設定の各項目を設定→ [保存]

VPN設定画面のリストに、新しいVPNが追加されます。



◎追加したVPNは編集したり、削除したりできます。編集するには、変更するVPNをロングタッチ→ [ネットワークの編集] →必要に応じてVPNの設定を変更→ [保存] と操作します。削除するには、削除するVPNをロングタッチ→ [ネットワークを削除] と操作します。

■ VPNに接続する

1 設定メニュー → [その他] → [VPN]

VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続するVPNをタップ

3 必要な認証情報を入力→ [接続]

VPNに接続すると、ステータスバーに が表示されます。

■ VPNを切断する

1 設定メニュー → [その他] → [VPN]

VPN設定画面に、追加したVPNがリスト表示されます。

2 接続中のVPNをタップ→ [切断]

画面の設定をする

画面の明るさや文字サイズなど、ディスプレイに関する設定を行います。

1 設定メニュー → [画面]

2 以下の項目をタップ

壁紙	▶P.20 「ホーム画面の壁紙を変更する」
フォントサイズ	文字サイズを設定します。
スクリーンセーバー	スクリーンセーバーを設定します。
視力保護	ブルーライトをカットし、目の負担を軽減するモードにするかどうかを設定します。
画面の明るさ	画面の明るさを設定します。 <ul style="list-style-type: none">「明るさを自動調整」をオンにすると、設定した画面の明るさを、周囲の明るさに合わせて自動的に調整します。
色温度	画面の暖色／寒色のバランスを調整します。
スリープ	スリープモードに移行するまでの時間を設定します。
画面の自動回転	本製品の向きに合わせて、自動的に横表示／縦表示を切り替えるかどうかを設定します。

音の設定をする

マナーモードの設定や着信音など、音やバイブレータに関する設定を行います。

1 設定メニュー → [音]

2 以下の項目をタップ

音量	着信音やアラーム音など、各種音量を調節します。
マナーモード	▶P.59 「マナーモードを設定する」
マナーモード時のバイブ	マナーモード時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
着信音	着信音を設定します。
着信時のバイブ	着信時にバイブレータを振動させるかどうかを設定します。
デフォルトの通知音	通知音を選択します。
Huawei Histen サウンド効果	HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.が開発した音響効果技術「HUAWEI Histen」の各種設定を行います。
ダイヤルタップ音	電話アプリのダイヤルパッドをタップしたときの音を設定します。
タッチ操作音	アプリやメニューを選択したときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
画面ロックの音	画面ロックまたはロック解除時に通知音を鳴らすかどうかを設定します。
タッチ操作バイブ	アプリやメニューを選択したときにバイブレータを振動させるかどうかを設定します。

マナーモードを設定する

マナーモードを設定することで、公共の場所で周囲の迷惑とならないように設定できます。

1 設定メニュー→ [音]

2 「マナーモード」をオンにする

マナーモードがオンに設定されます。

- ・マナーモード時にバイブレータを振動させるには、「マナーモード時のバイブ」をオンにします。



◎以下の操作でもマナーモードをオンにできます。

- 音量ボタン（下）を長く押す→「ミュート」をオンにする
- 通知パネルを開く→ [サウンド] / [バイブ] / [サイレント]

◎マナーモード中でもカメラのシャッター音や録画開始／停止音は鳴動します。

通知とステータスバーの設定をする

ステータスインジケータやステータスバーの表示に関する設定を行います。

1 設定メニュー → [通知とステータスバー]

2 以下の項目をタップ

通知管理	通知機能を利用するアプリを設定します。
通知で画面を点灯	通知のあったときに画面を点灯するかどうかを設定します。
LED通知	着信時などにステータスインジケータでお知らせするかどうかを設定します。
通知方法	通知方法をアイコン／件数で切り替えます。
電池残量表示位置	電池残量表示の位置を設定します。

指紋認証を設定する

指紋認証機能を利用した画面ロックの解除方法を設定します。また、指紋スキャナーのロングタッチやスライド操作での各種動作を設定できます。

1 設定メニュー→【指紋ID】

指紋ID設定メニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

指紋管理	▶P.23「指紋認証機能を利用する」
写真／ビデオを撮影	指紋スキャナーをロングタッチして静止画／動画を撮影できるようにするかどうかを設定します。
電話に出る	指紋スキャナーをロングタッチして電話に出られるようにするかどうかを設定します。
アラーム停止	指紋スキャナーをロングタッチしてアラームを停止できるようにするかどうかを設定します。
通知パネル表示	指紋スキャナーをスライドして通知パネルの表示／非表示を操作できるようにするかどうかを設定します。
写真を閲覧	写真の閲覧時に指紋スキャナーを左右にスライドして切り替え操作ができるようにするかどうかを設定します。

セキュリティとプライバシーの設定をする

1 設定メニュー→【セキュリティとプライバシー】

セキュリティ設定メニューが表示されます。

2 以下の項目をタップ

ブロック	迷惑通話やメッセージ、通知をブロックします。																																						
ウィルススキャン	本製品内をスキャンして、マルウェアを削除します。																																						
その他の設定	<table border="1"><tr><td>SIMカードロック設定</td><td>▶P.61「SIMカードロックを設定する」</td></tr><tr><td>SDカードの暗号化</td><td>microSDメモリカード内のデータを暗号化します。暗号化を行うと、本製品以外でデータを使用できなくなります。</td></tr><tr><td>SDカードパスワードを設定</td><td>microSDメモリカードにパスワードを設定します。設定後は、microSDメモリカードを他の機器で使用するときにパスワードの入力が必要になります。</td></tr><tr><td>パスワードを表示する</td><td>パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。</td></tr><tr><td>端末管理</td><td>端末管理アプリを表示または無効にします。</td></tr><tr><td>提供元不明のアプリ</td><td>▶P.46「提供元不明のアプリのダウンロード」</td></tr><tr><td>HiSuiteからHDBの使用を許可</td><td>HiSuite[*]を利用してパソコンから本製品に接続し、アプリやデータを操作することを許可します。</td></tr><tr><td>HiSuiteのHDB許可を取り消し</td><td>HiSuiteからの接続許可を取り消します。</td></tr><tr><td>ストレージタイプ</td><td>証明書やIDなどの認証情報が保存されるストレージの場所を表示します。</td></tr><tr><td>信頼できる認証情報</td><td>信頼できるCA証明書を表示します。</td></tr><tr><td>ユーザー認証情報</td><td>保存されている認証情報の表示と変更を行います。</td></tr><tr><td>SDカードからインストール</td><td>暗号化された証明書を内部ストレージとmicroSDメモリカードからインストールします。</td></tr><tr><td>認証ストレージの消去</td><td>認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。</td></tr><tr><td>信頼できるエージェント</td><td>信頼できるエージェント（Smart Lockなどの機能）を管理します。</td></tr><tr><td>画面の固定</td><td>特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します。</td></tr><tr><td>使用履歴にアクセスできるアプリ</td><td>アプリの使用履歴データへのアクセスを許可するアプリを管理します。</td></tr><tr><td>位置情報サービス</td><td>▶P.61「位置情報の設定をする」</td></tr><tr><td>ファイルのSafeボックス</td><td>パスワードで保護されたSafeボックスにデータを保存します。</td></tr><tr><td>アプリのロック</td><td>アプリを暗号化し、不正なアクセスを防止します。</td></tr></table>	SIMカードロック設定	▶P.61「SIMカードロックを設定する」	SDカードの暗号化	microSDメモリカード内のデータを暗号化します。暗号化を行うと、本製品以外でデータを使用できなくなります。	SDカードパスワードを設定	microSDメモリカードにパスワードを設定します。設定後は、microSDメモリカードを他の機器で使用するときにパスワードの入力が必要になります。	パスワードを表示する	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。	端末管理	端末管理アプリを表示または無効にします。	提供元不明のアプリ	▶P.46「提供元不明のアプリのダウンロード」	HiSuiteからHDBの使用を許可	HiSuite [*] を利用してパソコンから本製品に接続し、アプリやデータを操作することを許可します。	HiSuiteのHDB許可を取り消し	HiSuiteからの接続許可を取り消します。	ストレージタイプ	証明書やIDなどの認証情報が保存されるストレージの場所を表示します。	信頼できる認証情報	信頼できるCA証明書を表示します。	ユーザー認証情報	保存されている認証情報の表示と変更を行います。	SDカードからインストール	暗号化された証明書を内部ストレージとmicroSDメモリカードからインストールします。	認証ストレージの消去	認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。	信頼できるエージェント	信頼できるエージェント（Smart Lockなどの機能）を管理します。	画面の固定	特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します。	使用履歴にアクセスできるアプリ	アプリの使用履歴データへのアクセスを許可するアプリを管理します。	位置情報サービス	▶P.61「位置情報の設定をする」	ファイルのSafeボックス	パスワードで保護されたSafeボックスにデータを保存します。	アプリのロック	アプリを暗号化し、不正なアクセスを防止します。
SIMカードロック設定	▶P.61「SIMカードロックを設定する」																																						
SDカードの暗号化	microSDメモリカード内のデータを暗号化します。暗号化を行うと、本製品以外でデータを使用できなくなります。																																						
SDカードパスワードを設定	microSDメモリカードにパスワードを設定します。設定後は、microSDメモリカードを他の機器で使用するときにパスワードの入力が必要になります。																																						
パスワードを表示する	パスワード入力時に文字を表示するかどうかを設定します。																																						
端末管理	端末管理アプリを表示または無効にします。																																						
提供元不明のアプリ	▶P.46「提供元不明のアプリのダウンロード」																																						
HiSuiteからHDBの使用を許可	HiSuite [*] を利用してパソコンから本製品に接続し、アプリやデータを操作することを許可します。																																						
HiSuiteのHDB許可を取り消し	HiSuiteからの接続許可を取り消します。																																						
ストレージタイプ	証明書やIDなどの認証情報が保存されるストレージの場所を表示します。																																						
信頼できる認証情報	信頼できるCA証明書を表示します。																																						
ユーザー認証情報	保存されている認証情報の表示と変更を行います。																																						
SDカードからインストール	暗号化された証明書を内部ストレージとmicroSDメモリカードからインストールします。																																						
認証ストレージの消去	認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアして、パスワードをリセットします。																																						
信頼できるエージェント	信頼できるエージェント（Smart Lockなどの機能）を管理します。																																						
画面の固定	特定のアプリの画面を固定して表示するように設定します。																																						
使用履歴にアクセスできるアプリ	アプリの使用履歴データへのアクセスを許可するアプリを管理します。																																						
位置情報サービス	▶P.61「位置情報の設定をする」																																						
ファイルのSafeボックス	パスワードで保護されたSafeボックスにデータを保存します。																																						
アプリのロック	アプリを暗号化し、不正なアクセスを防止します。																																						

*HiSuiteは、HUAWEI携帯電話・タブレットのために開発された専用アプリです。HUAWEI携帯電話・タブレットに保存されたユーザーデータの管理やバックアップ・復元、システム更新をWindows PCから簡単に行うことができます。HiSuiteについて詳しくは、以下のホームページをご参照ください。http://www.support-huawei.com/product_in_use/hisuite_app.html

画面ロックをかける

画面ロックを設定した後に、電源ボタンを押す、またはスリープで設定している時間が経過すると、画面のバックライトが消灯し、画面ロックがかかります。

画面ロックを解除する

1 電源ボタンを押す

画面のバックライトが点灯し、ロック画面が表示されます。

2 ロック画面をスライド→画面ロックの解除方法を入力



◎画面ロックを解除するときに、パターン／暗証番号／パスワードを5回続けて失敗した場合は、60秒後に再試行できる旨のメッセージが表示されます。

SIMカードロックを設定する

SIMカードにPINコード（暗証番号）を設定し、電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。PINコードについては「PINコードについて」(▶P.11)をご参照ください。

- 1 設定メニュー→【セキュリティとプライバシー】→【その他の設定】→【SIMカードロック設定】→「SIMカードをロック」をオンにする

SIMカードのPINコードを入力→[OK]

電源を入れたときにPINコードを入力する

PINコードの入力画面→PINコードを入力→[OK]

PINコードを変更する

SIMカードロックが有効に設定されているときのみ変更できます。

- 1 設定メニュー→【セキュリティとプライバシー】→【その他の設定】→【SIMカードロック設定】→【SIM PINの変更】

現在のPINコードを入力→[OK]

新しいPINコードを入力→[OK]

もう一度新しいPINコードを入力→[OK]

位置情報の設定をする

- 1 設定メニュー→【セキュリティとプライバシー】→【位置情報サービス】

以下の項目をタップ

現在地にアクセス	アプリからの現在地情報のアクセスを許可するかどうかを設定します。
位置情報モード	位置情報の取得モードを設定します。
最近の位置情報要求	位置情報を取得したアプリを表示します。アプリをタップするとアプリ情報を表示します。
位置情報サービス	位置情報の利用をアプリに許可するかどうかを設定したり、ロケーション履歴を管理したりします。

memo

◎電池の消費を節約する場合は、位置情報モードを変更するか、または「現在地にアクセス」をオフに設定してください。

◎周囲に建物などが多く、天空が見える場所では精度が高くなります。周囲の環境により、正しい位置情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

スマートアシストを設定する

片手操作や手袋着用時の操作、電源オン／オフタイマーなど、便利な機能を利用できます。

- 1 設定メニュー→【スマートアシスト】

以下の項目をタップ

フローティングボタン	よく利用する機能に片手ですばやくアクセスできます。
モーションコントロール	本製品を伏せる・持ち上げるなどの動作（モーション）や、画面上でのタッチ動作（ジェスチャー）による反応を設定します。
ワンハンドUI	ミニ画面表示やキーボードの表示位置を設定します。
音声制御	本製品の音声制御を設定します。
スマートヘッドセットコントロール	ヘッドセットのコントロールボタンで本製品を操作します。
MirrorShare	無線LAN（Wi-Fi®）機能で接続した外部機器に本製品の表示を出力します。
電源ON／OFFタイマー	電源オン／オフのタイマーを設定します。
タッチ無効モード	ポケットやかばんに入れたときのタッチ操作を無効にします。
グローブモード	手袋をはめてもタッチ操作ができるように画面の感度を設定します。

memo

◎モーションコントロールで「ナックルジェスチャー」を利用する場合は、以下の点にご注意ください。

- ディスプレイに市販の保護フィルムなどを貼っている場合、ナックルジェスチャーに反応しないことがあります。
- ディスプレイを強く押したり叩いたりしないでください。ディスプレイの破損の原因となる場合があります。

通知の鳴動制限を設定する

通知を鳴動させる時間帯や内容を設定できます。

- 1 設定メニュー→【通知の鳴動制限】

以下の項目をタップ

今すぐ有効にする	通知の鳴動制限のオン／オフを設定します。
時間帯	通知の鳴動制限の時間帯を設定します。
予定	通知の鳴動制限の対象となる予定を設定します。
新規追加	通知のルールを追加します。
通知鳴動制限モード	通知の鳴動を許可する内容を設定します。
優先度の高い着信／通知を定義	「通知鳴動制限モード」で利用する、優先度の高い着信／通知の内容を設定します。

アカウントの設定をする

オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。

- 1 設定メニュー→【アカウント】

アカウント設定メニューが表示されます。

- 2 同期の設定をするアカウントの種別をタップ→同期の設定をするアカウントを選択

memo

◎アカウント設定メニューで [] → [データの自動同期] にチェックを付けると、自動同期をオンにすることができます。

アカウントを追加／削除する

アカウントを追加する

- 1 アカウント設定メニュー→【アカウントを追加】

追加するアカウントの種別を選択

画面の指示に従って操作

アカウントを削除する

- 1 アカウント設定メニュー→削除するアカウントの種別を選択→削除するアカウントを選択

- 2 【削除】→【削除】

memo

◎他のアプリで使用されているアカウントは削除できません。削除するには、本製品の初期化 (▶P.63) が必要です。

Google

Googleのアカウントおよびサービスに関する情報の確認や設定の変更などができます。

- Google設定の詳細については、Google画面→[] → [ヘルプとフィードバック] と操作してヘルプをご確認ください。

- 1 設定メニュー→【Google】

Google画面が表示されます。

- 2 各項目を設定

アプリの設定をする

インストールされたアプリの確認やアンインストール、キャッシュの消去、強制終了などを行います。また、アンインストールできない一部のアプリやサービスを無効化することもできます。

- アプリを無効化した場合、無効化されたアプリと連携している他のアプリが正しく動作しないことがあります。再度有効化することで正しく動作します。

- 1 設定メニュー→【アプリ】

- 2 アプリを選択→各項目を確認／設定

memo

アプリケーションの管理について

◎Google Playなどからインストールしたアプリケーションを選択すると「アンインストール」が表示されます。アンインストールを実行するとアプリケーションは削除されます。

電池の設定をする

電池残量の確認や、省電力モードなどの設定を行います。

1 設定メニュー→【電池】

2 以下の項目をタップ

(電池残量表示)	電池残量や使用可能な残り時間の目安などを表示します。
省電力モード	省電力モードのオン／オフを設定します。
ウルトラ省電力	ウルトラ省電力モードのオン／オフを設定します。
画面ロック時に閉じるアプリ	画面ロック時に終了させるアプリを設定します。
消費電力が高いアプリ	消費電力が高いアプリを確認できます。
解像度を下げて省電力	ディスプレイの解像度を下げて消費電力を節約します。
消費量レベル	各アプリ／機能の電力消費の割合を表示します。
最適化	本製品の状態をスキャンし、電力消費の最適化の方法を提示します
電池残量 (%)	ステータスバーに電池残量を%で表示するかどうかを設定します。

詳細な設定をする

日付と時刻を設定する

1 設定メニュー→【詳細設定】→【日付と時刻】

2 以下の項目をタップ

日付と時刻の自動設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って、自動的に補正します。
日付設定	日付を設定します。
時刻設定	時刻を設定します。
タイムゾーンを自動設定	ネットワーク上のタイムゾーン情報を使って、自動的に補正します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを選択します。
24時間形式を使用	24時間表示にするかどうかを設定します。
デュアルクロック	ロック画面に異なる2つの都市を表示するかどうかを設定します。
ホーム都市	現在時刻を表示する都市を設定します。

memo

- ◎「日付と時刻の自動設定」をオンにするとネットワークから日付や時刻が自動で設定されます。お買い上げ時はオフに設定されています。
- ◎日付、時刻、タイムゾーンの手動設定をするには、あらかじめ「日付と時刻の自動設定」「タイムゾーンを自動設定」をオフにする必要があります。

言語と文字入力に関する設定をする

1 設定メニュー→【詳細設定】→【言語と文字入力】

2 以下の項目をタップ

言語	画面表示の言語を設定します。
仮想キーボード	キーボードの一覧を表示します。
物理キーボード	物理キーボードが有効になっていても、画面上の仮想キーボードを表示するかどうかを設定します。
デフォルトのキーボード	デフォルトのキーボードを設定します。
Googleキーボード	Googleキーボードを設定します。
iWnn IME	▶P.25 「iWnn IMEの各種設定を行う」
スペルチェック	スペルチェックを行うかどうかを設定します。
ユーザー辞書	単語をユーザー辞書に登録します。
テキストの読み上げ	Googleテキスト読み上げエンジンや音声の速度、デフォルトの言語などを設定します。
ポインタの速度	ポインティングデバイス使用時の、ポインタの反応速度を設定します。

印刷に関する設定をする

Googleクラウドプリントを利用したプリンタの設定を行います。

- 印刷の利用には、Googleアカウントが必要です。詳しくは「Googleアカウントをセットアップする」(▶P.18)をご参照ください。

1 設定メニュー→【詳細設定】→【印刷】

■ プリントサービスをインストールする

2 【サービスを追加】→画面の指示に従って、利用するプリントサービスをインストールする

■ 印刷の設定をする

2 【クラウドプリント】→「クラウドプリント」をオンにする

使用できるプリンタの一覧が表示されます。

- 【その他】をタップすると、プリンタの追加や設定を変更できます。

ユーザー補助の設定をする

1 設定メニュー→【詳細設定】→【ユーザー補助】

2 以下の項目をタップ

TalkBack	ユーザーの操作に音で反応したり、テキストを読み上げたりするユーザー補助サービスを有効にするかどうかを設定します。
Select to Speak	選択したテキストを音声で読み上げる機能を有効にするかどうかを設定します。
スイッチアクセス	スイッチアクセスを利用するかどうかを設定します。スイッチアクセスを利用すると、1つまたは複数のスイッチで本製品を操作できます。
キャプション	字幕表示に対応したアプリの使用時に、字幕を表示するかどうかを設定します。
拡大操作	トリブルタップで拡大／縮小表示をするかどうかを設定します。
ポインタの動作停止後にクリック	ポインタが停止したらクリックします。スライドバーの値を変更すると、クリックまでの時間を変更することができます。この設定を使用するには本製品にマウス／トラックパッド等を接続してください。
高コントラストテキスト	画面に表示されるテキストのコントラストを上げるかどうかを設定します。
電源ボタンで通話を終了	電源ボタンを押して通話を終了できるようにするかどうかを設定します。
パスワードの音声出力	入力したパスワードを音声で読み上げるかどうかを設定します。
大きなマウスポインタ	マウス等を接続したときのポインタサイズを大きくします。
モノラル音声	音声をモノラルで再生します。
ユーザー補助のショットカット	簡単な操作でユーザー補助機能を起動できるようにするかどうかを設定します。
テキストの読み上げ	▶P.62「言語と文字入力に関する設定をする」
押し続ける時間	ロングタッチの時間を設定します。
色反転	画面の色を反転表示するように設定します。
色補正	画面の色を補正するように設定します。

memo

- ◎TalkBackを本製品にインストールしてオンにすると、タッチガイド機能がオンに設定されます。
タッチガイド機能とは、タップした位置にあるアイテムの説明を読み上げたり、表示することができる機能です。
タッチガイド機能をオンにすると、通常の操作とは異なった方法で本製品の操作ができます。項目を選択する場合は、一度タップしてからダブルタップをし、スライドをする場合は、2本の指で画面上を目的の方向へなぞります。
タッチガイド機能のみをオフにする場合は、設定メニュー→【詳細設定】→【ユーザー補助】→【TalkBack】→【】→「タッチガイド」をオフにする→【OK】と操作します。

データ移行を設定する

他の端末からのデータ移行を行います。

1 設定メニュー→【詳細設定】→【データ移行】

2 【Huawei端末】／【その他のAndroid端末】／【iOS端末】

3 以降、画面の指示に従って操作

■ バックアップとリセットを設定する

1 設定メニュー→【詳細設定】→【バックアップとリセット】

2 以下の項目をタップ

データのバックアップ	アプリのデータや設定などをGoogleサーバーにバックアップするかどうかを設定します。
バックアップアカウント	Googleサーバーにバックアップするアカウントを設定します。
自動復元	アプリの再インストール時に、バックアップ済みのデータや設定を復元するように設定します。
データのバックアップ	連絡先やメッセージ、通話履歴やその他のデータを内部ストレージやmicroSDメモリカードにバックアップするかどうかを設定します。
全ての設定をリセット	ネットワークやセキュリティの設定をリセットします。
ネットワーク設定のリセット	Wi-Fi®やBluetooth®、モバイルデータ通信の設定をリセットします。
データの初期化	▶P.63「本製品を初期化する」

■ 本製品を初期化する

1 設定メニュー→【詳細設定】→【バックアップとリセット】→【データの初期化】

2 [リセット]→[リセット]

- 画面ロックの設定によっては、セキュリティ解除が必要な場合があります。



- データの初期化を実行すると本体内のすべてのデータが消去されます。
- データの初期化を実行する前に本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。
- 設定メニューの以下の項目は、データの初期化を実行してもリセットされません。
 - SIMカードロック設定
- 本製品を初期化すると、デジタル著作権管理（DRM）コンテンツのライセンス情報が削除され、コンテンツの再生ができなくなる場合があります。

■ 端末情報に関する設定をする

電話番号や電波状態などの情報を確認できます。

1 設定メニュー→【端末情報】

2 以下の項目をタップ

端末名	Bluetooth®やWi-Fi Direct®などで使用される本製品の名称を設定できます。
モデル番号	本製品のハードウェアやソフトウェア、Android OSについての情報などを確認できます。
ビルド番号	
EMUIバージョン	
Androidバージョン	
IMEI	
CPU	
RAM	
端末ストレージ	
解像度	
Androidセキュリティパッチ	
ベースバンドバージョン	
カーネルバージョン	
端末の状態	電池の状態や電池残量、電話番号などの情報を確認できます。
法的情報	個人情報保護方針やライセンス契約、利用規約などの法的情報を表示します。
認証情報	SAR（携帯電話機の比吸収率）などの認証情報を表示します。
認証マーク	電波法や電気通信事業法に基づく技術基準への適合などの情報を確認できます。

auネットワークサービス

auのネットワークサービス	66
auのネットワークサービスを利用する	66

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスを利用する

auでは、次のような便利なサービスを提供しています。

サービス	参照先
標準サービス	SMS
	着信お知らせサービス
	着信転送サービス
	発信番号表示サービス
	番号通知リクエストサービス
有料オプションサービス*	お留守番サービスEX
	割込通話サービス
	迷惑電話遮断サービス
	通話明細分計サービス

* 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。

お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客様センターまでご連絡ください。

各サービスのご利用料金や詳細については、auホームページ (<https://www.au.com/>) でご確認ください。

着信お知らせサービスを利用する（標準サービス）

■ 着信お知らせサービスについて

「着信お知らせサービス」は、電波の届かない場所にいた場合など、着信があったことをSMSでお知らせするサービスです。電話をかけてきた相手の方が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の方の電話番号をお知らせします。

memo

◎「着信お知らせサービス」を利用するには、お留守番サービスEXの圏外転送を行ってください（▶P.67）。*

* 有料オプションサービスにご契約されていない場合も設定を行ってください。

◎電話番号通知がない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知があつても番号の桁数が20桁以上の場合はお知らせしません。

◎お留守番サービスセンターが保持できる着信お知らせは、最大4件です。

◎着信があってから約6時間経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから着信お知らせは自動的に消去されます。

◎ご契約時の設定では、着信お知らせで相手の方の電話番号をお知らせします。お留守番サービス総合案内（▶P.67）で着信お知らせ（着信通知）を停止することができます。

◎通話中などすぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

着信転送サービスを利用する（標準サービス）

電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや、通話中にかかってきた電話などを転送する際の条件を選択できます。

memo

◎緊急通報番号（110、119、118）、時報（117）など一般に転送先として望ましくないと思われる番号には転送できません。

◎着信転送サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスを優先します。

◎au国際電話サービスでの転送はご利用いただけません。また、一部の国際電話事業者でも転送できない場合があります。

■ ご利用料金について

月額使用料	無料
相手先から本製品までの通話料	有料 ・ 電話をかけてきた相手の方のご負担となります。
本製品から転送先までの通話料	有料 ・ お客様のご負担となります。 ・ 海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際電話通信事業者からのご請求となります。

■ 着信転送サービスを開始する

かかってきた電話に出ることができないときに電話を転送します。

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [2] [2] → 転送先電話番号を入力 → []

2 []

memo

◎着信転送サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

◎割込通話サービス（▶P.69）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■ かかってきたすべての電話を転送する（フル転送）

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [2] [4] → 転送先電話番号を入力 → []

2 []

memo

◎フル転送を設定している場合は、お客様の本製品は呼び出されません。

■ 着信転送サービスを停止する

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [2] [0] → []

2 []

■ 着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、着信転送サービスの転送開始、転送停止ができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
フル転送起動	1428
フル転送停止	1429
全転送停止	1430

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「各種暗証番号について」（▶P.11）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作

memo

◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎遠隔操作には、ブッシュトーンを使用します。ブッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

発信番号表示サービスを利用する（標準サービス）

電話をかけた相手の方の電話機にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の方の電話番号をお客様の本製品のディスプレイに表示したりするサービスです。

■ お客様の電話番号の通知について

相手の方の電話番号の前に「184」（電話番号を通知しない場合）または「186」（電話番号を通知する場合）を付けて電話をかけることによって、通話ごとにお客様の電話番号を相手の方に通知するかどうかを指定できます。

memo

◎発信者番号（お客様の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについて十分にお気を付けください。

◎電話番号を通知しても、相手の方の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

◎海外から発信した場合、相手の方に電話番号が表示されない場合があります。

■ 相手の方の電話番号の表示について

電話がかかってきたときに、相手の方の電話番号が本製品のディスプレイに表示されます。

相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

表示	説明
「非通知設定」(ID Unsent)	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけている場合に表示されます。
「公衆電話」(Pay Phone)	相手の方が公衆電話からかけている場合に表示されます。
「通知不可能」(Not Support)	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話からかけている場合に表示されます。

■番号通知リクエストサービスを利用する（標準サービス）

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

memo

◎初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。

- ◎お留守番サービス（▶P.67）、着信転送サービス（▶P.66）、割込通話サービス（▶P.69）のそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（▶ P.69）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎サービスの開始・停止には、通話料はかかりません。

■番号通知リクエストサービスを開始する

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [8] [1] → []

2 []

memo

◎電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知してこない場合は、相手の方に「お客様の電話番号を通知しておかげ直しください。」とガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。

- ◎次の条件からの着信時は、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
 - 公衆電話、国際電話
 - SMS
 - その他、相手の方の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合

■番号通知リクエストサービスを停止する

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [8] [0] → []

2 []

■お留守番サービスEXを利用する（オプションサービス）

■お留守番サービスEXをご利用になる前に

電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、機内モード（▶P.58）を有効にしているとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかつたときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。

■お留守番サービスEXをご利用になる前に

- ・本製品ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸し出しと修理後返却の際にお留守番サービスEXに加入中の場合、お留守番サービスは開始されています。
- ・お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（▶ P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合に番号通知リクエストサービスが優先されます。

■お留守番サービスEXでお預かりする伝言・ボイスメールについて

お留守番サービスEXでは、次のとおりに伝言・ボイスメールをお預かりします。

お預かり（保存）する時間	7日間まで ^{*1}
お預かりできる件数	99件まで ^{*2}
1件あたりの録音時間	3分まで

*1 お預かりから7日間以上経過している伝言・ボイスメールは、自動的に消去されます。

*2 件数は伝言とボイスメール（▶ P.68）の合計です。100件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言・ボイスメールをお預かりできることをガイダンスでお知らせします。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
特番へのダイヤル操作	入力する特番にかかわりなく、蓄積された伝言・ボイスメールを聞いた場合は通話料がかかります。 伝言・ボイスメールがないときなど、伝言・ボイスメールを聞かなかった場合は通話料がかかりません。
遠隔操作	遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料がかかります。
伝言・ボイスメールの録音	伝言・ボイスメールを残す場合、伝言・ボイスメールを残した方の電話に通話料がかかります。 <ul style="list-style-type: none">・お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しません。転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■お留守番サービス総合案内（141）を利用する

総合案内からは、ガイダンスに従って操作することで、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更、英語ガイダンスの設定／日本語ガイダンスの設定、不在通知（蓄積停止）の設定／解除、着信お知らせの開始／停止ができます。

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [1] → []

2 ガイダンスに従って操作

■お留守番サービスを開始する

かかってきた電話に出ることができないときに電話をお留守番サービスに転送します。

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [1] [1] → []

2 []

memo

◎お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。

◎割込通話サービス（▶ P.69）を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■かかってきたすべての電話をお留守番サービスに転送する（フル転送）

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [1] [2] → []

2 []

memo

◎かかってきたすべての電話をお留守番サービスに転送する設定にすると、お客様の本製品は呼び出されません。

■お留守番サービスを停止する

1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [2] [0] → []

2 []

■電話をかけてきた方が伝言を録音する

ここで説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。

1 お留守番サービスで留守応答

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、本製品のお客様が設定された応答メッセージで応答します（▶P.68）。

電話をかけてきた相手の方は「#」を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）操作②に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップ防止が設定されている場合は、「#」を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 伝言を録音

録音時間は、3分以内です。
伝言を録音した後、操作③へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 「#」を押して録音を終了

録音終了後、ガイダンスに従って次の操作ができます。

- [1] : 録音した伝言を再生して、内容を確認する
- [2] : 録音した伝言を「至急扱い」にする
- [9] : 録音した伝言を消去して、取り消す
- [*] : 録音した伝言を消去して、録音し直す

4 電話を切る

memo

◎電話をかけてきた方が「至急扱い」にした伝言は、伝言やボイスメールを再生するとき、他の「至急扱い」ではない伝言より先に再生されます。

◎お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料が発生します。

■ボイスメールを録音する

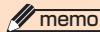
相手の方がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手の方を呼び出すことなくお留守番サービスに直接ボイスメールを録音できます。また、相手の方がお留守番サービスを停止していてもボイスメールを残すことができます。

1 ホーム画面 → [] → [1] [6] [1] [2] +相手の方のau電話番号を入力 → []

2 ガイダンスに従ってボイスメールを録音

■伝言お知らせについて

お留守番サービスセンターで伝言やボイスメールをお預かりしたことをSMS（「伝言お知らせ」と表示）でお知らせします。



- ◎同じ電話番号から複数の伝言をお預かりした場合は、最新の伝言のみについてお知らせします。
- ◎お留守番サービスセンターが保持できる伝言お知らせの件数は99件です。
- ◎伝言・ボイスメールをお預かりしてから約7日経過してもお知らせできない場合、お留守番サービスセンターから伝言お知らせは自動的に消去されます。
- ◎通話中などすぐにお知らせできない場合があります。その場合は、お留守番サービスセンターのリトライ機能によりお知らせします。

■伝言・ボイスメールを聞く

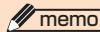
1 ホーム画面 → [?] → [1] [4] [1] [7] → [?]

2 ガイダンスに従ってキー操作

- [1] : 同じ伝言をもう一度聞く
- [4] : 5秒間巻き戻して聞き直す
- [5] : 伝言を一時停止（20秒間）*
- [6] : 5秒間早送りして聞く
- [7] : 再生済みの伝言をすべて消去
- [9] : 伝言を消去
- [0] : 伝言再生中の操作方法を聞く
- [#] : 次の伝言を聞く
- [*] : 前の伝言を聞く

* [?] 以外のボタンをタップすると、伝言の再生を再開します。

3 [?]



- ◎お留守番サービスの留守応答でお預かりした伝言も、ボイスメール（▶ P.67）も同じものとして扱われます。

■応答メッセージの録音／確認／変更をする

新しい応答メッセージの録音や現在設定されている応答メッセージの内容の確認／変更や、スキップ防止などの設定を行なうことができます。

1 ホーム画面 → [?] → [1] [4] [1] [4] → [?]

■すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（個人メッセージ）

2 [1] → [1] → 3分以内で応答メッセージを録音 → [#] → [#] → [?]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「電話」をタップして表示します。

■電話番号の代わりに読み上げるお客様のお名前を録音するタイプの応答メッセージを録音する場合（名前指定メッセージ）

2 [1] → [2] → 10秒以内で名前を録音 → [#] → [#] → [?]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「電話」をタップして表示します。

■設定／保存されている応答メッセージを確認する場合

2 [3] → 応答メッセージを確認 → [終了]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「電話」をタップして表示します。

■蓄積停止時の応答メッセージを録音する場合（不在通知）

2 [1] → [3] → 3分以内で応答メッセージを録音 → [#] → [#] → [?]

画面にキーパッドが表示されていない場合は、「電話」をタップして表示します。



- ◎録音できる応答メッセージは、各1件です。

◎ご契約時は、標準メッセージに設定されています。

◎応答メッセージを最後まで聞いて欲しい場合は、応答メッセージ選択後の設定で、スキップができないように設定することができます。

◎録音した応答メッセージがある場合に、ガイダンスに従って[2]→[1]をタップすると標準メッセージに戻すことができます。

◎録音した蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）がある場合に、ガイダンスに従って[1]→[4]をタップすると標準メッセージに戻すことができます。

■伝言の蓄積を停止する（不在通知）

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに伝言・ボイスメールの蓄積を停止することができます。

あらかじめ蓄積停止時の応答メッセージ（不在通知）を録音しておくと、お客様が録音された声で蓄積停止時の留守応答ができます。

詳しくは「応答メッセージの録音／確認／変更をする」（▶ P.68）をご参照ください。

1 ホーム画面 → [?] → [1] [6] [1] [0] → [?]

2 ガイダンスを確認 → [?]



- ◎蓄積を停止する場合は、事前にお留守番サービスを開始しておく必要があります。

◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■伝言の蓄積を停止を解除する

1 ホーム画面 → [?] → [1] [6] [1] [1] → [?]

2 ガイダンスを確認 → [?]



◎蓄積を停止した後、お留守番サービスを停止／開始しても、蓄積停止は解除されません。お留守番サービスで伝言・ボイスメールをお預かりできるようにするには、「1611」にダイヤルして蓄積停止を解除する必要があります。

■お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様の本製品以外のau電話、他通信事業者の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから、お留守番サービスの開始／停止、伝言・ボイスメールの再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 090-4444-XXXXに電話をかける

上記のXXXXには、サービス内容によって次の番号を入力してください。

サービス内容	番号
留守番転送設定（無条件）開始	1418
留守番転送設定（無条件）停止	1419
留守番再生	1415
留守番総合案内	1416

2 ご利用の本製品の電話番号を入力

3 暗証番号（4桁）を入力

暗証番号については「各種暗証番号について」（▶ P.11）をご参照ください。

4 ガイダンスに従って操作



◎暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

◎遠隔操作には、ブッシュトーンを使用します。ブッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作を行うことはできません。

■英語ガイダンスへ切り替える

標準の応答メッセージを日本語から英語に変更できます。

1 ホーム画面 → [?] → [1] [4] [1] [9] [1] → [?]

2 [?]



◎ご契約時は、日本語ガイダンスに設定されています。

■日本語ガイダンスへ切り替える

1 ホーム画面 → [?] → [1] [4] [1] [9] [0] → [?]

2 [?]

■割込通話サービスを利用する（オプションサービス）

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留にして、後からかけてこられた方と通話ができるサービスです。

memo

- ◎新規にご加入いただいた際には、サービスは開始されていますので、すぐにご利用いただけます。
- ただし、機種変更の場合や修理からのご返却時またはau ICカードを差し替えた場合には、ご利用開始前に割込通話サービスをご希望の状態（開始／停止）に設定し直してください。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
通話料	電話をかけた方のご負担（保留中でも通話料はかかります）

■割込通話サービスを開始する

- 1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [5] [1] → []
- 2 []

memo

- ◎割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（▶P.67）を同時に開始すると、非通知からの着信を受けた場合、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ◎割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（▶P.69）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■割込通話サービスを停止する

- 1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [5] [0] → []
- 2 []

■割込通話を受ける

例：Aさんと通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 Aさんと通話中に割込音が聞こえる

2 着信画面で「受話」

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと通話できます。
「切り替え」をタップするたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えることができます。

memo

- ◎通話中に相手の方が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。
- ◎割込通話時の着信も通話履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

■迷惑電話撃退サービスを利用する（オプションサービス）

迷惑電話やいたずら電話がかかってきて通話した後に「1442」にダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
番号登録「1442」	無料
すべての登録を削除「1449」	無料

■撃退する電話番号を登録する

迷惑電話などの着信後、次の操作を行います。

- 1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [4] [2] → []
- 2 []

memo

- ◎登録できる電話番号は30件までです。
- ◎電話番号の通知のない着信についても、登録できます。
- ◎登録した相手の方から電話がかかってくると、相手の方に「おかげになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」とお断りガイダンスが流れ、相手の方に通話料がかかります。
- ◎登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合もお断りガイダンスに接続されます。
- ◎登録した相手の方でも次の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
 - SMS

■登録した電話番号を全件削除する

- 1 ホーム画面 → [] → [1] [4] [4] [9] → []
- 2 []

■通話明細分計サービスを利用する（オプションサービス）

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料」などが記載されます。

- 1 ホーム画面 → [] → [1] [3] [1] +相手先電話番号を入力 → []

- 2 []

memo

- ◎分計する通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要があります。
- ◎発信者番号を通知する／しないを設定する場合は、「186」／「184」を最初にダイヤルしてください。
- ◎月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合は、月初めまでさかのぼって分計対象として明細書へ記載されます。

■ご利用料金について

月額使用料	有料
-------	----

海外利用	72
au世界サービスについて	72
海外利用に関する設定を行う	72
データサービス・メッセージサービスの通信料	72
渡航先で電話をかける	72
渡航先で電話を受ける	73
お問い合わせ方法	73
サービスエリアと海外でのご利用料金	73
海外で安心してご利用いただくために	73
海外でのご利用上のご注意	73

海外利用

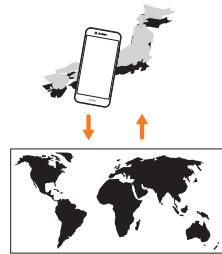
au世界サービスについて

au世界サービスとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただけるサービスです。本製品は渡航先に合わせてGSM／UMTS／LTEネットワークのいずれでもご利用いただけます。

- ・いつもの電話番号のまま、海外で通話・SMS・データ通信がご利用いただけます。
- ・特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、ご利用料金は日本国内分との合算請求ですので、お支払いも簡単です。ご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客様センターにてご確認ください。
※新規ご加入の場合、翌日から海外でのご利用が可能です。ただし、オンラインショッピングでご加入の場合、日本国内で通話（発信）した翌々日よりご利用が可能です。
- ・各国際サービスのご利用料金には消費税相当額は加算されません。

ご利用イメージ

- 1.日本国内では、auのネットワークをご利用になります。
- 2.海外で電源をONになると、海外の事業者のネットワークで電話とSMSがご利用いただけます。
- 3.データ通信を行う場合は「データローミングを設定する」(▶P.72) を有効に設定します。



海外利用に関する設定を行う

本製品は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。

- ・渡航先においては、Rの表示のある場合にデータ通信が可能です。圏内表示のみの場合も音声通話（およびご利用の地域によってはSMS）のみご利用になります。

ネットワークタイプを設定する

- 1 ホーム画面→[基本フォルダ]→[設定]→[その他]→[モバイルネットワーク]
モバイルネットワーク画面が表示されます。

- 2 [優先ネットワークタイプ]

- 3 [4G/3G/2G（自動）] / [3G/2G（自動）] / [3Gのみ]

memo

◎日本国内では「4Gのみ」のみ設定可能となります。

◎海外で通話やデータ通信の品質がよくない場合は、「4G/3G/2G（自動）」以外にすると改善されることがあります。

データ通信を利用する

- 1 ホーム画面→[基本フォルダ]→[設定]→[その他]→[モバイルネットワーク]
モバイルネットワーク画面が表示されます。

- 2 「データローミング」の []

memo

◎LTE NETまたはLTE NET for DATAにご加入されていない場合は、海外でデータ通信を利用できません。

◎海外でデータ通信をオフにする場合は、モバイルネットワーク画面で「モバイルデータ通信」をオフにし、「優先ネットワークタイプ」を「3G/2G（自動）」にしてください。

データサービス・メッセージサービスの通信料

データサービス・メッセージサービスの通信料

データ通信料	SMS送信料	SMS受信料
1.6円／KB	100円／通*	無料

* 全角70文字までの料金です。詳しくはauホームページをご参照ください。

<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>

世界データ定額

利用料980円をお支払いいただくと、対象の国・地域で24時間日本でご加入されているデータ定額サービスの容量からデータ通信をご利用いただけます。世界データ定額ご利用の通信量は、国内のデータ定額サービスの月間容量やデータチャージのデータ容量購入分から消費します。

世界データ定額について詳しくはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/sekai-data/>

memo

◎海外でご利用になった場合の料金です。

◎お客様がご利用を開始してから24時間の通信に対する金額です。月額制の定額料ではありません。

海外ダブル定額

対象の国・地域にてご利用いただいた場合、1日あたり約24.4MB（割引前通信料が40,000円分）まで最大1,980円、どれだけご利用いただいても1日あたり最大2,980円のご利用料金となります。

海外ダブル定額について詳しくはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/charge/data-option/kaigai-double-teigaku/>

memo

◎海外でご利用になった場合の料金です。海外で送受信したデータ量に応じて課金されます。

◎渡航先でのデータ通信料は、国内各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。

◎1日あたりの上限額は渡航先の現地時間ではなく日本時間の1日（0:00～23:59）の通信に対する金額です。月額制の定額料ではありません。

渡航先で電話をかける

au世界サービスを利用して、渡航先で電話をかけることができます。

- 1 ホーム画面→[]

- 2 [O]をロングタッチ

「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。

- 3 相手先の国番号を入力

- 4 地域番号（市外局番）を入力

地域番号（市外局番）が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください（イタリアなど一部例外もあります）。

- 5 相手の電話番号を入力→[]

例：渡航先から日本の「03-1234-XXXX」にかける場合

+ 81（国番号）-3（市外局番）-1234XXXX（相手の電話番号）

例：渡航先（アメリカ）からアメリカの「123-456-XXXX」にかける場合

+ 1（国番号）-123（市外局番）-456XXXX（相手の電話番号）

memo

◎電話をかける相手が日本の携帯電話をご利用の場合は、相手の渡航先にかかわらず国番号として「81（日本）」を入力してください。

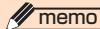
◎渡航先では、一部特番などかけられない電話番号があります。

◎国番号についてはKDDI国際電話ホームページをご参照ください。

<http://www.001.kddi.com/countrycode/>

渡航先で電話を受ける

日本国内にいるときと同様の操作で、電話を受けることができます。



- ◎ 渡航先に電話がかかってきた場合は、いずれの国からであっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信通話料がかかります。
- ◎ 日本国内から渡航先に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルして、電話をかけてもらいます。
- ◎ 日本以外の国から渡航先に電話をかけてもらう場合は、渡航先にかかわらず日本経由で電話をかけるため、現地からの国際アクセス番号および「81」(日本)をダイヤルしてもらう必要があります。

お問い合わせ方法

海外からのお問い合わせ

■ 本製品からのお問い合わせ方法（通話料無料）

受付時間：24時間

- 1 ホーム画面 → []
- 2 [0] をロングタッチ
「+」が入力され、発信時に渡航先の国際アクセス番号が自動で付加されます。
- 3 「81366706944」を入力 → []

一般電話からのお問い合わせ方法

詳しい情報はauホームページの「海外からのお問い合わせ番号」をご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/inquiry/>

サービスエリアと海外でのご利用料金

渡航先の国・地域によってご利用いただけるサービスやご利用料金が異なります。詳しくはauホームページをご参照ください。
<https://www.au.com/mobile/service/global/au-world-service/area-charge/>



- ◎ 日本国内の各種割引サービス・データ通信料定額／割引サービスの対象となりません。
- ◎ 海外で着信した場合でも着信通話料がかかります。
- ◎ 発信先は、一般電話でも携帯電話でも同じ通話料がかかります。

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。

https://www.au.com/information/notice_mobile/global/

■ 本製品を盗難・紛失したら

- 海外で本製品もしくはau ICカードを盗難・紛失された場合は、お客様センターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。詳しくは「海外からのお問い合わせ」(▶P.73)をご参照ください。盗難・紛失された後に発生した通話料・データ通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- 本製品に挿入されているau ICカードを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話（海外用GSM携帯電話を含む）に挿入され、不正利用される可能性もありますので、SIMカードロックを設定されることをおすすめします。SIMカードロックについては「SIMカードロックを設定する」(▶P.61)をご参照ください。

海外でのご利用上のご注意

■ 渡航先での音声通話に関するご注意

- 渡航先でコレクトコール、トールフリーナンバー、クレジットコール、ブリペイドカードコールをご利用になった場合、渡航先での国内通話料が発生します。
- 国・地域によっては、「[]」をタップした時点から通話料がかかる場合があります。
- 海外で着信した場合は、日本国内から渡航先までの国際通話料が発生します。着信通話料については、日本国内利用分と合わせてauからご請求させていただきます。着信通話料には国際通話料が含まれていますので、別途国際電話会社からの請求はありません。

■ 通話明細に関するご注意

- 通話時刻は日本時間での表記となりますが、実際の通話時刻と異なる場合があります。
- 海外通信事業者などの都合により、通話明細上の通話先電話番号、ご利用地域が実際と異なる場合があります。
- 渡航先で着信した場合、「通話先電話番号」に着信したご自身のau電話の番号が表記されます。

■ 渡航先でのデータ通信料に関する注意

- 渡航先でのご利用料金は、日本国内でのご利用分に合算して翌月に（渡航先でのご利用分につきましては、翌々月以降になる場合があります）請求させていただきます。同一期間のご利用であっても別の月に請求される場合があります。
- 日本国内でデータ通信料が無料となる通信を含め、渡航先ではすべての通信に対しデータ通信料がかかります。

■ 渡航先でのメールのご利用に関するご注意

- SMSのデータ量が渡航先の携帯電話網で許容されている長さより長い場合は、SMSの内容が一部受信できなかったり、複数に分割されて受信する場合や文字化けして受信する場合があります。また、電波状態などによって送信者がSMSを蓄積されても、渡航先では受信されません。
- SMSを電波状態の悪いエリアで受信した場合、日本へ帰国された後で渡航先で受信したメッセージと同一のメッセージを受信することができます。
- 渡航先で、電波状態などの問題によりSMSを直接受け取れなかった場合には、送信者がそのSMSを蓄積しても、海外でのご利用中は受信できません。お預かりしたSMSはSMSセンターで72時間保存されます。

■ auネットワークサービス (▶P.66) に関するご注意

- 以下のサービスは、海外ではご利用いただけません。
 - 着信転送サービス（標準サービス）*
 - お留守番サービスEX（オプションサービス）
 - 割込通話サービス（オプションサービス）
 - 通話明細分計サービス（オプションサービス）
- ※ 着信転送サービス（標準サービス）のフル転送は日本で設定していればご利用になれます。
- 発信番号表示サービス（標準サービス）は、海外では電話番号が通知されない場合があります。
- 迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）は、海外では受信拒否リストへの登録ができません。また、日本で登録した番号でも海外では迷惑電話撃退サービスが動作せず通常の接続となる場合があります。

■ その他ご利用上のご注意

- 渡航先により、連続待受時間が異なりますのでご注意ください。
- 海外で使用する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。なお、海外旅行用変圧器を使用して充電しないでください。
- 渡航先でリダイヤルする場合は、しばらく間隔をあけておかげ直しいただくとつながりやすくなる場合があります。
- 渡航先で着信した場合、原則として発信者番号は表示されます。海外通信事業者の事情により「通知不可能」や、まったく異なる番号が表示されることがあります。また、発信側で発信者番号を通知していない場合であっても、発信者番号が表示されることがあります。
- サービスエリア内でも、電波の届かない所ではご利用になれません。
- 海外通信事業者の事情によりつながりにくい場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
- au世界サービスは海外通信事業者ネットワークに依存したサービスですので、海外通信事業者などの都合により、発着信・各種サービス、一部の電話番号帯への接続がご利用いただけない場合があります。
- 渡航先でのネットワークガイダンスは海外通信事業者のガイダンスに依存します。
- 海外でのご利用中は、「料金安心サービス」の発信規制の対象になりません。
- 渡航中に「料金安心サービス【ご利用停止コース】」で設定した限度額を超過した場合、渡航先ではそのままご利用になますが、帰国後の国内通話は発信規制となります。また日本国内で発信規制状態になっていても、海外では使うことができます。
- 番号通知リクエストサービスを起動したまま渡航され、着信を受けた場合、相手の方に番号通知リクエストガイダンスが流れ、着信できない場合がありますので、あらかじめ日本国内で停止してください。
- 渡航先でご利用いただけない場合、au電話の電源をオフ／オン（再起動）することでご利用可能となる場合があります。

付録・索引

付録	76
ソフトウェアを更新する	76
故障とお考えになる前に	76
アフターサービスについて	77
SIMロック解除	78
周辺機器のご紹介	78
主な仕様	78
携帯電話機の比吸収率（SAR）について	79
輸出管理規制	79
知的財産権について	79
索引	80

付録

ソフトウェアを更新する

■ご利用上の注意

- データ通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。特にOSアップデートの場合、大容量のデータ通信が発生します。Wi-Fi[®]でのご利用をおすすめします。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客様センター（157／通話料無料）までお問い合わせください。また、本製品をより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要な本製品をご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとソフトウェア更新に失敗します。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ソフトウェア更新に失敗したときや中止されたときは、ソフトウェア更新を実行してください。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit（一部ショップを除く）にお持ちください。
- 海外利用中は、ソフトウェア更新の機能を利用できない場合があります。
- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客様センター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

ソフトウェアをダウンロードして更新する

データ通信またはWi-Fi[®]ネットワーク接続を使用し、インターネット経由で、本製品から直接ワイヤレスで更新をダウンロードできます。

1 ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [システム更新]

2 [更新の確認]

新しいソフトウェアがあるか確認します。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認いただくとともに「故障受付」アプリにて「トラブル診断」を行ってください。

ホーム画面→[au] → [故障紛失サポート] → [トラブル診断]

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が入らない	内蔵電池は充電されていますか？ 電源ボタンを長く押していますか？	▶P.16 ▶P.17
充電ができない	指定の充電用機器は正しく接続されていますか？ 本製品の温度が高温または低温になっていますか？ 温度によって充電を停止する場合があります。 指定の周辺機器（アダプタなど）で充電をしますか？	▶P.16 ▶P.16 ▶P.16
操作できない／画面が動かない／電源が切れない	電源ボタンを10秒以上長押しすると強制的に電源を切り再起動することができます。	▶P.17
電源が勝手に切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	▶P.16
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	内蔵電池は十分に充電されていますか？	▶P.16
「[■]（圏外）」が表示される	サービスエリア外か、電波の弱いところにいませんか？ 内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？ au ICカード以外のカードが挿入されていますか？	▶P.23 ▶P.14 ▶P.15
Wi-Fi [®] がつながらない	Wi-Fi [®] の電波は十分に届いていますか？ Wi-Fi [®] の設定をしましたか？ 本製品の温度が高温になっていますか？ 温度によって機能を停止する場合があります。 「機内モード」が設定されていますか？	▶P.22 ▶P.55 — ▶P.58
ステータスインジケーターは点灯／点滅するが通知音が鳴らない	通知音量が最小に設定されていますか？ マナーモードに設定されていますか？	▶P.59 ▶P.59
ボタン／タッチパネルの操作ができない	電源は入っていますか？ ロック画面のセキュリティが設定されていますか？ 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	▶P.17 ▶P.60 ▶P.17
タッチパネルで意図した通りに操作できない	タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。 電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。	▶P.20 ▶P.17
「[■]」が表示される	au ICカードが挿入されていますか？	▶P.15
「充電してください」などと表示された	電池残量がほとんどありません。	▶P.16
電池を利用する時間が短い	十分に充電されていますか？ 内蔵電池が寿命となっていますか？ 「[■]（圏外）」が表示される場所での使用が多くありませんか？	▶P.16 ▶P.10 ▶P.22
ディスプレイの照明がすぐに消える	「スリープ」が短く設定されていますか？	▶P.59
画面照明が暗い	「画面の明るさ」が暗く設定されていますか？ 本製品の温度が高温になっていますか？ 温度によって画面の輝度を落とす場合があります。	▶P.59 —
イヤホンが使えない	イヤホンのプラグが正しく挿入されていますか？ ヘッドセットジャックの奥までしっかりと挿入してください。	▶P.18
動作が遅くなった／アプリの動作が不安定になった／一部のアプリを起動できない	メモリの空き容量がなくなると動作が安定しません。空き容量が少なくなったら、不要なアプリを削除してメモリの空き容量を確保してください。	▶P.51
microSDメモリカードを認識しない	microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？ microSDメモリカードのマウントが解除されていますか？	▶P.50 ▶P.51
カメラが動作しない	電池残量が少なくなっていますか？ 本製品の温度が高温になっていますか？ 温度によって機能を停止する場合があります。	▶P.16 ▶P.42

上記の各項目を確認しても症状が改善されないときは、以下のauホームページの「トラブル診断」で症状をご確認ください。

<https://www.au.com/trouble-check/>

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については故障紛失サポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

※ 保証期間は、本製品をお客様が新規ご購入された日より1年間です。

memo

- ◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。
- ◎本製品を加工、改造、解析（ソフトウェアの改造、解析（ルート化などを含む）、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルを含む）されたもの、または当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理されたものは保証対象外または修理をお断りする場合があります。
- ◎本体内蔵の電池は、電池の材質上または製造上の瑕疵により生じる事象を除き無償修理保証の対象外です。
- ◎USBケーブル、クリアケース、イヤホンマイク、SIM取り出しピンは無償修理保証の対象外です。

■補修用性能部品について

当社はこのHWV31本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後4年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■無償修理規定

1. 修理受付時は、製造番号(IMEI番号)の情報をお知らせください。製造番号(IMEI番号)は、本製品本体もしくは外装箱に貼付のシールなどで確認することができます。
2. 保証期間内に、取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で機器が故障した場合には、無償修理をさせていただきます。
3. 保証期間内でも、以下の場合には有償修理となります。（または、修理ができない場合があります。）
 - ① 取扱説明書に従った正しい使用がなされなかった場合。
 - ② 不当な修理や改造による故障や損傷の場合。
 - ③ 当社などが指定する正規の修理拠点以外で修理された場合。
 - ④ 使用上、取り扱い上の過失または事故による故障や損傷の場合。また、落下、水濡れ、湿気などの痕跡がある場合。
 - ⑤ 地震、風水害などの天災及び火災、塩害、異常電圧などによる故障や損傷。
4. 機器の損傷状況によっては、修理を承れない場合もあります。
5. 製品の機器が故障したことにより、発生した損害・損失については負担いたしません。
6. 本製品を指定外の機器と接続して使用した場合、万一発生した事故については、責任を負いかねます。
7. 出張による修理対応はお受けできません。
8. 本規定は、日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）

※ 本保証は、上記に明示した期間、条件のもとで、無償修理をお約束するものです。従って、本保証によって保証責任者及び、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■故障紛失サポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「故障紛失サポート」をご用意しています（月額380円、税抜）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、故障紛失サポートセンターへお問い合わせください。

memo

- ◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- ◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎au電話を譲渡・承継された場合、故障紛失サポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前ご利用のau電話に対する「故障紛失サポート」は自動的に退会となります。
- ◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■auアフターサービスの内容について

サービス内容	故障紛失サポート		
	会員	非会員	
交換用携帯電話機お届けサービス	自然故障 1年目 無料	2年目以降 下記「交換用携帯電話機お届けサービス」（会員）ご負担金の表を参照	補償なし
	部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失		
預かり修理	自然故障 1年目 無料	2年目以降 無料（3年間保証）	実費負担
	部分破損	お客様負担額 上限5,000円	
	水濡れ、全損	お客様負担額 10,000円	
	盗難、紛失	補償なし	補償なし（機種変更対応）

※ 金額はすべて税抜

「交換用携帯電話機お届けサービス」（会員）ご負担金

適用条件	1回目	2回目
通常	5,000円／長期ご利用特典 ^{*1} 3,000円	8,000円／長期ご利用特典 ^{*1} 6,000円
「WEB割引」 ^{*2} ／「代用機なし割引」 ^{*3} の両方を適用	4,000円／長期ご利用特典 ^{*1} 2,000円	7,000円／長期ご利用特典 ^{*1} 5,000円
「代用機なし割引」 ^{*3} のみを適用	4,500円／長期ご利用特典 ^{*1} 2,500円	7,500円／長期ご利用特典 ^{*1} 5,500円

※ 金額はすべて税抜

※1 3年目（25ヶ月）以上ご利用中のお客様、またはそのお客様が属する家族割内すべての回線が対象です。データ通信端末、タブレットをご利用中のお客様は、セット割（WINシングルセット割、またはスマホセット割）に加入しており、セット割の対象回線のご契約が3年目以上の場合は対象です。

※2 WEB割引：auホームページから「交換用携帯電話機お届けサービス」を申し込む場合、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

「WEB割引」の場合は代用機の貸出はできませんので、自動的に「代用機なし割引」があわせて適用されます。

※3 代用機なし割引：「交換用携帯電話機お届けサービス」のご利用に際し、代用機を利用しない場合は、サービス利用ご負担金から500円を割引します。

詳細はauホームページでご確認ください。

オンライン交換受付（24時間受付）

※ パソコン、スマートフォンからのみ受付可能

<https://www.au.com/support/service/mobile/trouble/repair/application/>



交換用携帯電話機お届けサービス

◎au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機（同一機種・同一色^{*}）をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機をお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

※ 同一機種・同一色の提供が困難な場合、別途当社が指定する機種・色の交換用携帯電話機をご提供します。

◎本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※ 詳細はauホームページでご確認ください。

◎盗難、紛失など、本サービスのご利用と同時にau ICカードの再発行を伴う場合は、別途au ICカード再発行手数料1,900円が必要です。

預かり修理

◎お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装のはがれなどによるケース交換は割引の対象となりません。

SIMロック解除

本製品はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- SIMロック解除はauホームページ、auショッップで受付しております。
- 他社のSIMカードをご使用になる場合、一部サービス・機能などが制限される場合があります。当社では一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除後の操作は、ホーム画面 → [基本フォルダ] → [設定] → [端末情報] → [端末の状態] → [SIMロックの状態] から行ってください。
- 詳しくは、auホームページをご参考ください。

<https://www.au.com/support/service/mobile/procedure/simcard/>

周辺機器のご紹介

■ HUAWEI Quick Charger (59200JHQ)

■ TypeC共通ACアダプタ01 (0601PQA) (別売)
TypeC共通ACアダプタ02 (0602PQA) (別売)

■ 共通ACアダプタ05 (0501PWA) (別売) *

■ MicroB-TypeC変換アダプタ (0601PHA) (別売)

■ auキャリングケースGブラック (0106FCA) (別売)

※ ご利用にはMicroB-TypeC変換アダプタ（別売）が必要です。



◎周辺機器は、auオンラインショップでご購入いただけます。
<http://onlineshop.au.com>

主な仕様

ディスプレイ	約5.0インチ、約1,677万色、IPS液晶 1920×1080 (FHD)	
質量	約143g (内蔵電池含む)	
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約69mm×142mm×6.9mm (最厚部 約7.6mm)	
内部メモリ容量 (ストレージ／RAM)	ストレージ：64GB、RAM：4GB	
連続通話 時間	国内	約1080分
	海外 (GSM)	約850分
連続待受 時間 [*]	国内	約390時間
	海外 (GSM)	約280時間
連続テザリング時間 [*]	約530分 (WAN側LTE/WiMAX2+)	
Wi-Fiテザリング最大 接続数	8台	
充電時間	約100分 (HUAWEI Quick Charger使用時)	

※1 連続待受時間は、静止状態での待受けです。待受状態でのプロトコル通信動作を考慮しています。

※2 連続テザリング時間は、WAN側LTEとWi-Fi子機は1台での測定です。Wi-Fiは、802.11nです。
(下りTCP 1.2Mbpsのデータ転送相当で測定)



◎連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■ 無線LAN (Wi-Fi[®])

通信方式	IEEE802.11b/g/n準拠
使用周波数帯	2.4GHz帯

■ Bluetooth[®]

通信方式	Bluetooth [®] 標準規格Ver.4.2 BLE
出力	Bluetooth [®] 標準規格Power Class1
通信距離 [*]	見通しの良い状態で10m以内
対応プロファイル・ 機能 [*]	GATT、A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)、AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile)、HFP (Hands-Free Profile)、HID (Human Interface Device Profile)、HSP (Headset Profile)、OPP (Object Push Profile)、PAN (Personal Area Networking Profile)、PBAP (Phone Book Access Profile) ^{**3} 、apt-X、MAP (Message Access Profile)
使用周波数帯	2.4GHz帯

※1 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。

※2 Bluetooth[®]機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth[®]標準規格で定められています。

※3 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。

■ アウトカメラ

撮影素子	CMOS
有効画素数	約1200万画素 (ポートレートモード無効時) 約800万画素 (ポートレートモード有効時)

■ インカメラ

撮影素子	CMOS
有効画像数	約2000万画素

携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種【HWV31】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は1.222W/kg（※2）、身体に装着した場合のSARの最大値は0.545W/kg（※2）です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能ですが、キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属（部分）が含まれないようにしてください。のことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

○総務省のホームページ:

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

○一般社団法人電波産業会のホームページ:

<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

○HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.のホームページ

<http://consumer.huawei.com/jp/index.htm>

○auのホームページ:

<https://www.au.com/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 この値は同時に使用可能な無線機能を含みます。

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play、Google Play ロゴ、Playミュージック、Playミュージック ロゴ、Playムービー、Playムービー ロゴ、Gmail、Gmail ロゴ、Google マップ、Google マップ ロゴ、Google ドライブ、Google ドライブ ロゴ、Googleマップナビ、Googleマップナビ ロゴ、Google Chrome、Google Chrome ロゴ、Google 音声検索、Google 音声検索 ロゴ、YouTube および YouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft®、Windows®およびWindows® 7／Windows® 8.1／Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。

iWnn© OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2017 All Rights Reserved.

QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

microSD、microSDHC、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

Bluetooth®およびそのロゴはBluetooth SIG, Inc.の登録商標です。HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.によるこの商標の使用はライセンス供与されています。

WiMAXは、WiMAXフォーラムの商標です。

Wi-Fi®、WPA®、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴ、Wi-Fi Direct®、Miracast®はWi-Fi Allianceの登録商標です。

Wi-Fi CERTIFIED™、Wi-Fi Protected SetupはWi-Fi Allianceの商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

Twitter、TwitterロゴはTwitter, Inc. の商標または登録商標です。

Instagramは米国およびその他の国におけるInstagram, LLCの商標です。

HUAWEIは、HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。

その他本文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

License

■ オープンソースライセンス

本製品には、GNU General Public License (GPL)、またはGNU Lesser General Public License (LGPL)に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。GPL、LGPLのライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」の「法的情報」からご参照いただけます。詳細についてはHUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.のホームページをご覧ください。

索引

英数字

ACアダプタ	16
au ICカード	15
取り付ける	15
取り外す	16
au ICカード／microSDメモリカードトレイ	14, 15
au IDを設定する	18
auサービスTOP	44
auスマートサポート	45
auスマートパス	44
au世界サービス	72
au設定メニュー	58
au電話から海外へかける（au国際電話サービス）	29
auのネットワークサービス	66
お留守番サービスEX	67
着信お知らせサービス	66
着信転送サービス	66
通話明細分計サービス	69
発信番号表示サービス	66
番号通知リクエストサービス	67
迷惑電話撃退サービス	69
割込通話サービス	69
auメール	34
作成する	34
受信する	35
送信する	34
迷惑メールフィルター	35
Bluetooth®	11, 54
機器を登録する	54
機能を有効にする	54
Chrome	40
Duo	46
Facebook	46
Gmail	
起動する	38
更新する	38
受信する	38
送信する	38
Google	61
Google Play	46
Googleアカウント	18
Googleマップ	47
周辺のスポット	47
道案内	47
Huawei Quick Charger	1, 16
iWnn IME	25
microSDメモリカード	50
取り付ける	50
取り外す	50
My au	44
PINコード	11
Play Music	44
QRコード	46
SATCH	46
SIMカードロック	61
SIM取り出しピン	1, 15
SIMロック解除	78
SMS	
検索する	37
削除する	37
受信する	37
設定する	37
送信する	36
USB Type-Cプラグ	16, 17, 50
USBケーブル	16, 17, 50
USB接続方法	50
VPN	59
Wi-Fi®	
機能を有効にする	55
ネットワークに接続する	55
YouTube	46

あ

アイコン	22
アカウントと同期	61
アフターサービス	77
アプリ	61
アプリケーション	21
アラーム	47
暗証番号	11
あんしんフィルター for au	45
安全上のご注意	6

位置検索サポート	45
位置情報	61
イヤホンマイク	1, 18
医療機器	9
印刷	62
インターネット	40
ウェブ	21
遠隔操作サービス	66, 68
オプションサービス	
お留守番サービスEX	67
通話明細分計サービス	69
迷惑電話撃退サービス	69
割込通話サービス	69
主な仕様	78
お留守番サービスEX（オプションサービス）	67
応答メッセージの設定を行う	68
総合案内（141）を利用する	67
伝言・ボイスメールを聞く	68
音声レコーダー	48

か

海外利用	72
設定	72
渡航先で電話を受ける	73
渡航先で電話をかける	72
懐中電灯	48
外部接続端子	14, 16
各部の名称と機能	14
壁紙	20
カメラ	
画面の見かた	42
ご利用になる前に	42
取り扱い上のお願い	10
画面分割モード	22
画面ロックとパスワード	60
カレンダー	
予定の作成	47
機内モード	58
ギャラリー	
静止画の編集	43
クリアケース	1
言語と文字入力	62
故障とお考えになる前に	76
故障紛失サポート	45
ご利用いただけにあたって	6

さ

最近使用したアプリ	22
自分の電話番号	29
指紋スキャナー	14, 23, 60
指紋認証	23, 60
充電	
パソコンを使って充電する	17
付属のACアダプタを使って充電する	16
周辺機器	78
肖像権	10
照度センサー／近接センサー	14
商標	79
初期化	63
初期設定	18
スクリーンショット	22
ステータスアイコン	23
ステータスインジケーター	23
ステータスバー	20
ストップウォッチ	48
ストレージ	
メモリの使用量を確認する	51
スマートアシスト	61
スライド	20
スリープモード	17
スワイプ	20
世界時計	48
セキュリティとプライバシー	60
設定	58
操作説明	1
ソフトウェア更新	76
ダウンロードして更新する	76

た

タイマー	48
タッチパネル	20
タップ	20
ダブルタップ	20
ダブルレンズカメラ	14
端末情報	63

知的財産権	79
着信	29
着信お知らせサービス（標準サービス）	66
着信時の操作	29
着信転送サービス（標準サービス）	66
フル転送	66
無応答転送	66
著作権	10
通知アイコン	22
通知の鳴動制限	61
通知パネル	23
通話中画面の操作	28
通話明細分計サービス（オプションサービス）	69
データ移行	62
テザリング	56
Bluetooth®テザリング機能を利用する	56
USBテザリング機能を利用する	56
Wi-Fi®テザリング機能を利用する	56
電源を入れる	17
電源を切る	17
電卓	48
電池	62
電話	28
auのネットワークサービスを利用する	66
海外で利用する	72
電話を受ける	29
電話をかける	28
同梱品	1
時計	47
ドックバー	20
ドラッグ	20

な

ナビゲーションキー	20
-----------	----

は

バーコード	46
パソコンと接続する	50
バックアップとリセット	63
発信番号表示サービス（標準サービス）	66
番号通知リクエストサービス（標準サービス）	67
開始する	67
停止する	67
比吸収率（SAR）	79
日付と時刻	62
ピンチ	20
ピンチアウト	20
ピンチイン	20
フォルダ	21
ブラウザ	
ウェブページの表示	40
ブックマークを利用する	40
履歴を利用する	40
フラッシュ／フォトライト	14
フリック	20
ヘッドセットジャック	14, 18
ホーム画面	20
アプリ／ウィジェット／フォルダを移動する	21
アプリ／ウィジェット／フォルダを削除する	21
フォルダを追加する	21
保証	77
本書の表記方法について	2

ま

マガジンロック画面	18
マップ	47
マナーモード	59
無線LAN（Wi-Fi®）	11, 54
迷惑電話撃退サービス（オプションサービス）	69
メモ帳	48
メモリ使用量	51
文字入力	
切り取り	24
コピー	24
貼り付け	24

や

ユーザー辞書	25
ユーザー補助	62
輸出管理規制	79

ら

連絡先	30
インポート	31

エクスポート	31
グループを設定する	30
電話をかける	30
登録する	30
メールを送る	30
ロック画面	18
ロングタッチ	20

わ

割込通話サービス（オプションサービス）	69
開始する	69
停止する	69
電話を受ける	69

■お詫びと訂正■

このたびは、「HUAWEI nova 2」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。
『取扱説明書 詳細版』の記載内容に誤りがございましたので、お詫び申し上げますとともに、下記の通り訂正させていただきます。

● 20ページ:『ホーム画面の見かた』

誤: お買い上げ時のホーム画面には、スマートフォンでよく使うアプリがワンタッチで利用できる「auベーシックホーム」が設定されています。
正: お買い上げ時のホーム画面には、スマートフォンでよく使うアプリがワンタッチで利用できる「Huaweiホーム」が設定されています。

● 20ページ:『ホーム画面のスタイルを切り替える』 手順②の表内

誤: お買い上げ時のホーム画面(auベーシックホーム)です。
スマート操作で共通化したau提供のホームアプリです。
正: お買い上げ時のホーム画面です。

auのお客さまサポート

料金・操作・設定などのご確認や各種お手続きができます。
スマートフォンをご利用ならアプリが便利です。

My au	パソコン・スマートフォン	3G ケータイ
WEB 版	https://www.au.com/support/	EZ ボタン>トップメニューまたは au ポータルトップ>My au
アプリ版	au Market もしくは App Store から 「My au」で検索	—

お客さまセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話(スマホ/ケータイ)	au 携帯電話以外/一般電話	左記番号がつながらない場合
総合案内（受付 9:00～20:00）	局番なし 157	 0077-7-111 <small>フリーコール</small>	 0120-977-033 <small>フリーコール</small> [沖縄の方は]  0120-977-699 <small>フリーコール</small>
盗難・紛失（24 時間受付）	局番なし 113	 0077-7-113 <small>フリーコール</small>	 0120-925-314 <small>フリーコール</small>

Pressing “zero” will connect you to an operator, after calling “157” on your au cellphone.

※ ご契約内容の変更や照会の場合には、ご利用の「au 携帯電話番号」と「暗証番号」が必要です。

※ 音声応答メニューのご利用料金照会、回線停止、再開手続きは 24 時間ご利用いただけます（メンテナンス時を除く）。

故障紛失サポートセンター（年中無休 / 通話料無料）	au 携帯電話(スマートフォン/ケータイ) / 一般電話
盗難・紛失・故障（受付 9:00～20:00）	 0120-925-919 <small>フリーコール</small>

※ 上記の電話番号がつながらない場合があります。



やめましょう、
歩きスマホ。



濡れた状態での充電は、
異常な発熱・焼損などの原因となり
大変危険です。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHS のリサイクルにご協力を。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、
ブランド・メーカーを問わず  マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。